

新入部員歓迎！楽しいだけじゃない。学べる軽音楽部



# 軽音楽部 Magazine

令和5年5月号 VOL.62 特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会

DiGiRECO.JR

第20回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会  
2023.3.24  
グランプリ  
日本大学第二高等学校  
フォークソング部  
COVER PHOTO

新入部員必見！

## 楽器の魅力と役割を知ろう！

楽器&機材の基礎知識 STEP ZERO  
読んで学べる実技レッスン  
ロックな楽典 / ロック解体新書

リズムトレーニング  
アンサンブル向上委員会  
ボイストレーニング

## ミッション

# 軽音楽部の諸活動を通して、若い人材を育てる

## ビジョン

- ①軽音楽部の学校内外における認知向上を図る
- ②社会や地域貢献を視野に入れた部活動の提案
- ③生徒による自主自立した部活動運営の支援

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション（意思伝達）」「クリエイティビティ（創造力）」「チームワーク（協働）」「エンターテインメント（顧客満足）」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動であると認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、当協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。



特定非営利活動法人  
全国学校軽音楽部協会

## ご支援いただいている特別賛助会員の皆様（敬称略／順不同）

株式会社ミュージックネットワーク  
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団  
一般社団法人サトヤマカイギ  
大阪音楽大学  
名古屋芸術大学  
宝塚大学  
日本工学院専門学校  
専門学校 ESP エンタテインメント東京  
専門学校東京ビジュアルアーツ  
専門学校名古屋ビジュアルアーツ

ビジュアルアーツ専門学校  
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校  
ギブソン・ブランド・ジャパン株式会社  
フェンダーミュージック株式会社  
有限会社エムエージー  
Ableton 株式会社  
株式会社トップトラベルサービス  
株式会社福々家  
株式会社サウンドハウス

特定非営利活動法人  
全国学校軽音楽部協会  
keionkyo.org



■ 1,000円から  
寄付ができます



■ 法人の方は賛助会員の  
項をご覧ください



# 軽音楽部 Magazine

令和5年5月号 VOL.62

■軽音楽部Magazine VOL.62  
■創刊：平成25年12月18日（水）  
■新装創刊：令和5年3月20日（月）  
■発行：令和5年4月20日（木）／第12巻5号通巻62号  
■監修・発行／特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校軽音楽部協会  
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405  
TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900  
E-Mail：info@keionkyo.org  
■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク



COVER PHOTO 撮影協力

## 日本大学第二高等学校 フォークソング部

私たちフォークソング部、通称F研は創部36年、部員数54名の実質軽音楽部です。バンドごとの活動でありながらも同輩、後輩仲良く活動しています。多くの部員が初心者からのスタートですが、数多くの大会で賞を貰う先輩の姿を見ってきました。合同ライブや大会に向けて各部員が一生懸命練習をしています。部訓は「技術は努力」「うたはこころ」「バンドは人間力」。どのバンドにも個性があり、互いに高め合える部活です。

## 第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会 グランプリ「Odd HAZE」

第1回で何も賞が獲れず悔しい思いをして、この半年間必死に練習を頑張ってきました。当日はメンバー全員納得のいく演奏ができ、グランプリに選ばれた時は嬉しさでいっぱいでした。今後も更なる高みを目指して頑張ります！

## 2,040校に無料配布

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。

※本誌は PDF 版の一部を印刷したものです。すべての記事を掲載したフル・バージョンは  
こちらからご覧ください。



## Special Issue

### 19 楽器の魅力と役割を知ろう！

#### 顧問通信

- 11 失敗できるメンタルを育てるには失敗させる我慢を軽音楽コンテストにおける審査の壁
- 12 今年度からの3年間は部活動の在り方を考える変革期中学生から大学生まで息の長い活動を促す体制づくり  
第14回 高等学校軽音楽部オンライン顧問集会

## Exercise / Lesson

- 26 楽器&機材の基礎知識 STEP ZERO
- 37 読んで学べる実技レッスン
- 48 リズムトレーニング
- 49 アンサンブル向上委員会
- 50 ボイストレーニング

## Music Theory

- 52 ロック解体新書
- 67 ロックな楽典

## Event Report

- 15 第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会
- 17 第5回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会

## 音楽/エンタメ業界の仕事2023

- 82 業界全般：日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校
- 84 サウンドクリエイター：専門学校東京ビジュアルアーツ
- 86 音響関係：専門学校名古屋ビジュアルアーツ

## Miscellaneous

- 04 From Chief-In-Editor
- 05 イベント・カレンダー
- 06 配布校リスト



## 軽音楽部へようこそ！

新入部員の皆さん、軽音楽部へようこそ。皆さんはいろいろな地域から高校に入学し、楽器やバンドに興味を持ち、ワクワク、ドキドキしながら入部されたと思います。見ず知らずの、何の利害関係もない、同じ年齢の、新入生が「音楽」「バンド」「軽音楽部」などのキーワードで出会ったことは、まさにミラクルだと言えるでしょう。昔の人は「袖触れ合うも他生の縁」と考えました。きっと皆さんには何かの縁があるはず。将来、学校を卒業し、一般社会に出ると、利害関係がまったくない、何の遠慮も生まれない友達を作るとは難しくなります。もちろん会社関係や近所付き合いの中で友人や親友はできますが、高校時代の部活動の仲間は特別な関係になると思います。好きな曲をコピーして演奏するだけでも仲良くなれますが、オリジナル曲を作ったりしたら…それはもう達成感、一体感は半端ないことでしょう。

生まれも育ちも違う仲間が集まれば、当然、好きな音楽やバンドも違います。それでも、部活動でバンドを組めば、練習する曲を決めなきゃならないし、担当楽器も決めなきゃならない。そのためには「主張」「妥協」「決断」「協力」が必要になります。まさにコミュニケーションです。一般社会で大切なこと…コミュニケーションを部活動を通して学ぶことができます。さらに、バラバラの演奏をしていては「合奏」になりません。個々

の練習とチームワークが大切になります。「個」と「和」という、社会へ出た際に大切なスキルを学ぶことができます。人生において、かけがえのない友人＝メンバーを得て、コミュニケーションとチームワークを学び、既存曲をアレンジしたり、オリジナル曲を作ったりするクリエイティビティまで経験できる「軽音楽部」は素晴らしい。しかし、音がうるさい、ロックは不良と揶揄されることが多いのも「軽音楽部あるある」の1つです。なんたるギャップ！…苦笑。

全国学校軽音楽部協会…軽音協は、軽音楽部がコミュニケーションとチームワークとクリエイティビティをしっかりと学べる部活動であることを学校内はもとより、学校の近隣や保護者など、世間に広くアピールしていきたいと考えています。コミュニケーションとチームワークとクリエイティビティは社会が求めているスキルです。それらが普段の部活動で学べる上に、楽器の演奏を通して心や人生を豊かにしてくれる部活動（体力に影響されない、還暦を超えても音楽活動はできます）。軽音楽部は最高の部活動だね…と言われる日を目指しましょう。進学や就職の際に、高校時代は軽音楽部で頑張りました！…と胸を張って言える日を目指しましょう。もちろん一朝一夕に実現はできませんが、「千里の道も一歩から」です。

では、また来月号で…。



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 理事長  
日本部活動学会 (JASECA) 理事  
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役  
mitani@keionkyo.org  
Twitter @yoshiyukimitani



軽音協  
ホームページ



軽音楽部 Magazine  
VOL.62 電子版



YouTube  
チャンネル

# 軽音楽部 Magazine

令和5年6月発行 VOL.63

次号予告

特集

パート別

これだけは  
やっておきたい  
基礎練習 (仮)

# イベント・カレンダー

特定非営利活動法人(NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

info@keionkyo.org



KEI O N G A K U B U S E M I N A R

## 軽音楽学がセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる

準備中



KEI O N G O D O E N S O U K A I

## 軽音合同演奏会

練習の成果を発表し、他校からも学べる練習試合

準備中



## 高等学校軽音楽コンテスト

第6回 近畿北陸大会 7/30 (日) 京都府

第13回 愛知県大会 8/1 (火) 愛知県

第8回 中部大会 8/2 (水) 愛知県

第3回 関東大会 8/24 (木) 東京都

### 2,040校に 無料配布中!

本誌を配布希望の軽音楽系部活動様は、お手数ですが、軽音協事務局までご連絡ください。

TEL 045-913-0901

MAIL info@keionkyo.org

### 本誌に関する ご意見ご感想

本誌に関するご意見、ご感想、ご質問、取り上げて欲しいテーマ、お悩み相談、イベント案内など、軽音楽系部活動に関する各種情報は軽音協事務局まで…。

### 公式LINE アカウント

本誌発行やイベント・カレンダーに掲載の情報をリアルタイムで入手できるように軽音協の公式アカウントに友達申請を行ってください。

### 参加希望と バックナンバー

セミナー/イベントに参加希望の場合、顧問の先生を經由して参加してください。また、本誌のバックナンバーは軽音協のホームページにあります。



配布校募集!

全国の、軽音楽系部活動のある高等学校 2,040校に無料配布しています。

この欄に記載されていない高等学校で本誌を希望される場合は、お手数ですが、当協会までご一報ください。また、誌面に対するご意見・ご要望などがありましたら下記までお寄せください。配布に関する費用は一切、かかりません。



特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会

TEL : 045-913-0901 / FAX : 045-913-1900 / info@keionkyo.org

■北海道

- 6187 旭川市 旭川工業高等学校 軽音楽サークル
6190 旭川市 旭川明成高等学校 軽音楽部
6239 旭川市 北海道旭川工業高等学校 軽音楽同好会
6240 旭川市 北海道旭川南高等学校 軽音楽部

宮城県

- 4698 宮城県 宮城県利府高等学校 キター部
4699 宮城県 宮城県若林区高等学校 軽音楽部
4702 宮城県 宮城県築山高等学校 軽音楽部

東京都

- 5073 東京都 お茶の水女子大学附属高等学校 MAC 部
5081 東京都 都立大塚高等学校 軽音楽同好会
5090 東京都 都立大塚高等学校 軽音楽部

千葉県

- 5000 千葉県 東葉学園高等学校 ライトミュージック部
5001 千葉県 東葉学園高等学校 軽音楽部
5002 千葉県 東京都立大野工業高等学校 軽音楽部

■東京都

- 6187 旭川市 旭川工業高等学校 軽音楽サークル
6190 旭川市 旭川明成高等学校 軽音楽部
6239 旭川市 北海道旭川工業高等学校 軽音楽同好会

東京都

- 5073 東京都 お茶の水女子大学附属高等学校 MAC 部
5081 東京都 都立大塚高等学校 軽音楽同好会
5090 東京都 都立大塚高等学校 軽音楽部

東京都

- 5000 千葉県 東葉学園高等学校 ライトミュージック部
5001 千葉県 東葉学園高等学校 軽音楽部
5002 千葉県 東京都立大野工業高等学校 軽音楽部

東京都

- 5003 東京都 東京都立大野工業高等学校 軽音楽部
5004 東京都 東京都立大野工業高等学校 軽音楽部
5005 東京都 東京都立大野工業高等学校 軽音楽部

4015	小平市	東京都立小平高等学校 軽音楽部	6798	横浜市	神奈川県立横浜緑園高等学校 軽音楽部	4231	さいたま市	さいたま市立大宮北高等学校 軽音楽部同好会	5187	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校 軽音楽部
3994	小平市	東京都立小平西高等学校 軽音楽部	4110	横浜市	神奈川県立松陽高等学校 軽音楽部	4659	さいたま市	浦和ルーラル学院高等学校 音楽部	5188	佐倉市	千葉県立東葛高等学校 キター部
4864	小平市	東京都立小平南高等学校 フォークソング部	9488	横浜市	桐蔭学園高等学校 軽音楽部	6660	さいたま市	浦和学院高等学校 軽音楽部	5193	山武市	千葉県立東葛高等学校 フォークソング同好会
4865	小平市	白梅学園高等学校 軽音楽部	9453	横浜市	桐蔭学園中学校男子部 軽音楽部	4241	さいたま市	浦和明徳の女子高等学校 軽音楽部	5198	四街道市	千葉県敬愛高等学校 軽音楽部
4026	昭島市	東京都立昭島高等学校 軽音楽部	4142	横浜市	神奈川県立元石川高等学校 軽音楽部	4238	さいたま市	浦和明徳高等学校 軽音楽部	5196	四街道市	千葉県立白河道北高等学校 軽音楽部同好会
4782	新井村	東京都立新井高等学校 軽音楽部	6831	横浜市	神奈川県立マケル高等学校 軽音楽部	6668	さいたま市	明南高等学校 キター部	5200	原市	千葉県立東葛高等学校 軽音楽部同好会
4785	津浦津村	東京都立津浦津高等学校 軽音楽部	6894	横浜市	神奈川県立田奈高等学校 軽音楽部	4158	さいたま市	埼玉県立すみみ高等学校 軽音楽部	5202	原市	千葉県立市原高等学校 音楽部
4102	清瀬市	東京都立清瀬高等学校 民族楽部	4106	横浜市	ラジオ学院中学校高等学校 軽音楽部	4161	さいたま市	埼玉県立浦和工業高等学校 軽音楽部	5204	原市	千葉県立緑蔭高等学校 軽音楽部
4936	西多摩市	東京都立瑞穂農芸高等学校 軽音楽部	6765	横浜市	神奈川県立在田高等学校 軽音楽部	4163	さいたま市	埼玉県立浦和高等学校 軽音楽部同好会	5216	原市	国府台女子学院高等学校 軽音楽部、キター部
4933	西多摩市	東京都立瑞穂工業高等学校 軽音楽部	6846	横浜市	神奈川県立新栄高等学校 バンド部	4166	さいたま市	埼玉県立浦和商業高等学校 キター部	5221	原市	川市高等学校 軽音楽部
3992	西東京市	東京都立保谷高等学校 現代音楽部	6874	横浜市	神奈川県立川和高等学校 軽音楽部	4165	さいたま市	埼玉県立浦和西高等学校 MA 部	5218	原市	昭学院女子学院高等学校 軽音楽部
4938	西東京市	武蔵野女子学院高等学校 軽音楽部	4122	横浜市	中央女子学院横浜中学校 高等学校 軽音楽部	4164	さいたま市	埼玉県立浦和高等学校 フォークソング同好会	5208	原市	千葉県立白河高等学校 音楽部
4937	西東京市	文華女子高等学校 軽音楽部	6759	愛甲市	神奈川県立愛川高等学校 軽音楽部	4160	さいたま市	埼玉県立浦和北高等学校 軽音楽部	5207	原市	千葉県立白河高等学校 軽音楽部
4003	青梅市	東京都立青梅総合高等学校 軽音楽部	6762	綾瀬市	神奈川県立綾瀬高等学校 軽音楽部	4167	さいたま市	埼玉県立若槻高等学校 軽音楽部	5211	原市	千葉県立白河高等学校 軽音楽部
4939	青梅市	東京都立多摩高等学校 軽音楽部	6763	綾瀬市	神奈川県立綾瀬西高等学校 軽音楽部	4168	さいたま市	埼玉県立若槻商業高等学校 軽音楽部	5220	原市	千葉県立白河高等学校 軽音楽部
4937	多摩市	大妻多摩高等学校 軽音楽部	6832	伊勢原市	自修館中等教育学校 軽音楽部同好会	4169	さいたま市	埼玉県立若槻北高等学校 軽音楽部	5215	原市	白川学園中学校 高等学校 軽音楽部
4972	多摩市	東京都立大田高等学校 軽音楽部	4091	伊勢原市	神奈川県立伊志田高等学校 軽音楽部	4162	さいたま市	埼玉県立若槻高等学校 軽音楽部	5219	原市	和洋国際女子中学校高等学校 軽音楽部
4783	大島町	東京都立大島海陽部高等学校 音楽部	4092	伊勢原市	神奈川県立中央高等学校 軽音楽部	4163	さいたま市	埼玉県立大宮工業高等学校 軽音楽部	5224	原市	浦志野市立高等学校 軽音楽部
3991	町田	桜美林高等学校 軽音楽部	6768	横須賀市	横浜賢学高等学校 軽音楽部	4165	さいたま市	埼玉県立大宮高等学校 フォー	5235	原市	坂元 VERITAS 高等学校 軽音楽部同好会
4007	町田	東京都立川口高等学校 軽音楽部	6771	横須賀市	横浜賢学高等学校 Play&Produce 部	4156	さいたま市	埼玉県立大宮商業高等学校 軽音楽部	5234	原市	松本市立杉高等学校 軽音楽部
5005	町田	東京都立川口高等学校 キター部	4140	横須賀市	三浦学苑高等学校 軽音楽部同好会	6724	さいたま市	埼玉県立大宮中央高等学校 単位定期制	5228	原市	千葉県立杉戸国際高等学校 軽音楽部
5003	町田	東京都立町田高等学校 軽音楽部同好会	4108	横須賀市	湘南学院高等学校 キター部	4157	さいたま市	埼玉県立大宮東高等学校 軽音楽部	5230	原市	千葉県立杉戸高等学校 ロック部
5007	町田	東京都立町田総合高等学校 軽音楽部	6769	横須賀市	神奈川県立横須賀工業高等学校 軽音楽部	6125	さいたま市	埼玉県立大宮南高等学校 音楽部	5229	原市	千葉県立杉戸高等学校 軽音楽部
5006	町田	東京都立野津田高等学校 軽音楽部	6772	横須賀市	神奈川県立横須賀大津高等学校 現代音楽部	4153	さいたま市	埼玉県立大宮武蔵野高等学校 軽音楽部	5236	原市	専修大学杉戸高等学校 フォークソング同好会
5012	町田	和光高等学校 ロック研究部	6773	横須賀市	神奈川県立横須賀南高等学校 軽音楽部	4159	さいたま市	埼玉県立大宮野高等学校 軽音楽部	5237	原市	千葉県立杉戸高等学校 フォークソング同好会
5013	調布市	東京都神代高等学校 アコースティックギター部	6800	横須賀市	神奈川県立海洋科学高等学校 ロック部	4237	さいたま市	滋穂と野高等学校 軽音楽部	5238	原市	千葉県立成田国際高等学校 キター部、軽音楽部同好会
4018	調布市	東京都立調布南高等学校 軽音楽部	6888	横須賀市	神奈川県立津久井高等学校 ロック部	4236	さいたま市	大宮国際高等学校 軽音楽部	5240	原市	千葉県立成田西高等学校 軽音楽部
4024	調布市	東京都立調布北高等学校 軽音楽部	6889	横須賀市	神奈川県立津久井高等学校 フォークソング部	4188	さいたま市	埼玉県立さいま高等学校 軽音楽部	5239	原市	千葉県立成田北高等学校 軽音楽部同好会
5018	東大和市	東京都立東大南高等学校 キター部	6801	横浜市	神奈川県立東大南高等学校 フォークソング部	4206	羽生市	埼玉県立羽生高等学校 軽音楽部	5247	千葉市	敬愛学園高等学校 軽音楽部
5017	東大和市	東京都立東大中央高等学校 軽音楽部	6802	横浜市	神奈川県立東大南高等学校 フォークソング部	4207	羽生市	敬愛学園高等学校 ロックバンド部	5272	千葉市	松谷学園高等学校 キター部
5020	東大和市	東京都立東大北高等学校 フォークソング部	4079	横浜市	神奈川県立有馬高等学校 軽音楽部	4207	越谷市	埼玉県立越谷高等学校 軽音楽部	5271	千葉市	敬愛学園高等学校 軽音楽部
4028	東大和市	東京都立東大東高等学校 軽音楽部	6766	鎌倉市	栄光学園高等学校 Rock Music 愛好会	4209	越谷市	埼玉県立越谷西高等学校 軽音楽部	5261	千葉市	桜蔭学園大学附属高等学校 キター部
5021	東大和市	日体鎌倉高等学校 軽音楽部	6803	鎌倉市	鎌倉学園高等学校 フォークソング同好会	4210	越谷市	埼玉県立越谷東高等学校 軽音楽部	5248	千葉市	千葉経済大学附属高等学校 軽音楽部
4023	東大和市	明治学院東大高等学校 軽音楽部	6804	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 日歌会	4211	越谷市	埼玉県立越谷南高等学校 キター部	5267	千葉市	千葉県立大井川高等学校 音楽部
5022	東大和市	明治高等学校 軽音楽部同好会	6833	鎌倉市	神奈川県立七里ヶ浜高等学校 軽音楽部	4208	越谷市	埼玉県立越谷北高等学校 キター部	5256	千葉市	千葉県立大井川高等学校 音楽部
5023	東大和市	東京都立東大北高等学校 フォークソング部	6849	鎌倉市	神奈川県立深沢高等学校 軽音楽部	4259	越谷市	埼玉県立越谷北高等学校 キター部	5253	千葉市	千葉県立大井川高等学校 キター部同好会
4025	日野市	東京都立日野高等学校 軽音楽部	4086	鎌倉市	神奈川県立大船高等学校 軽音楽部	4177	川崎市	埼玉県立川崎西高等学校 音楽部	5257	千葉市	千葉県立工業高等学校 軽音楽部
5029	日野市	東京都立日野台高等学校 軽音楽部同好会	6862	鎌倉市	清泉女子学院中等高等学校 軽音楽部	4258	川崎市	花咲夜桜高等学校 キター部	5259	千葉市	千葉県立工業高等学校 フォークソング部
5036	八王子市	明理高等学校 軽音楽部	6807	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4204	加須市	埼玉県立加須高等学校 軽音楽部同好会	5245	千葉市	千葉県立工業高等学校 フォークソング同好会
5040	八王子市	共立女子第二高等学校 サウンドソサエティ部	4120	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎西高等学校 軽音楽部	4217	吉川市	埼玉県立吉川南高等学校 軽音楽部	5258	千葉市	千葉県立工業高等学校 軽音楽部同好会
3982	八王子市	学院大学附属高等学校 軽音楽部	4121	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎北高等学校 軽音楽部	4220	久喜市	埼玉県立大宮工業高等学校 軽音楽部	5261	千葉市	千葉県立東高等学校 軽音楽部
4047	八王子市	聖パウロ学園高等学校 軽音楽部	6803	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎南高等学校 軽音楽部	6676	久喜市	埼玉県立東高等学校 軽音楽部	5272	千葉市	千葉県立東高等学校 キター部
5044	八王子市	東京都立八王子高等学校 フォークソング部	6821	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4215	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 軽音楽部	5269	千葉市	千葉県立東高等学校 フォークソング部同好会
9604	八王子市	東京工業専門学校 軽音楽部	4076	厚木市	神奈川県立厚木高等学校 軽音楽部	4191	川崎市	埼玉県立川崎緑園高等学校 軽音楽部	5246	千葉市	千葉県立工業高等学校 軽音楽部
5042	八王子市	東京都立女子高等学校 軽音楽部	6819	厚木市	神奈川県立厚木商業高等学校 軽音楽部	4249	川崎市	秋葉学園高等学校 ロック部	5262	千葉市	千葉聖心高等学校 軽音楽部
5039	八王子市	東京都立谷高等学校 軽音楽部	6820	厚木市	神奈川県立厚木清南高等学校 軽音楽部	4250	川崎市	西武学園文理高等学校 フォークソング部	5263	千葉市	千葉明徳高等学校 軽音楽部
5023	八王子市	東京都立八王子染志高等学校 軽音楽部	4077	厚木市	神奈川県立厚木南高等学校 軽音楽部	4199	熊谷市	埼玉県立熊谷女子高等学校 フォークソング愛好会	5280	熊谷市	千葉県立熊谷北高等学校 軽音楽部
4027	八王子市	東京都立八王子北高等学校 軽音楽部	4078	厚木市	神奈川県立厚木東高等学校 軽音楽部	4198	熊谷市	埼玉県立熊谷西高等学校 軽音楽部	5273	熊谷市	千葉県立熊谷高等学校 アコースティックギター部
5032	八王子市	東京都立富士森高等学校 軽音楽部	6822	厚木市	神奈川県立厚木北高等学校 軽音楽部	4200	熊谷市	埼玉県立熊谷西高等学校 軽音楽部	5274	熊谷市	千葉県立熊谷北高等学校 軽音楽部同好会
4066	八王子市	八王子学園八王子高等学校 キター部	6808	高座郡	神奈川県立愛川高等学校 軽音楽部	4175	芦田市	埼玉県立芦田南高等学校 軽音楽部	5281	熊谷市	千葉県立熊谷東高等学校 フォークソング部
5064	府中市	東京都立農業高等学校 サウンド部	6827	座間市	神奈川県立座間高等学校 軽音楽部	4179	津島市	埼玉県立津島高等学校 軽音楽部	5275	熊谷市	千葉県立津島二和高等学校 軽音楽部
4031	府中市	東京都立府中工業高等学校 軽音楽部	4105	座間市	神奈川県立座間総合高等学校 軽音楽部	4180	津島市	埼玉県立津島女子高等学校 キター部	5282	熊谷市	千葉県立津島高等学校 軽音楽部同好会
5062	府中市	東京都立府中高等学校 ボビュレーション部	4100	座間市	神奈川県立相模向陽高等学校 軽音楽部	6885	津島市	埼玉県立坂戸西高等学校 キター部	5283	熊谷市	熊本市立熊谷高等学校 軽音楽部
3986	府中市	東京都立府中西高等学校 軽音楽部	6828	三浦市	三浦初等高等学校 軽音楽部	4248	坂戸市	山形学院高等学校 軽音楽部	5285	熊谷市	東京都立熊谷高等学校 軽音楽部
5063	府中市	東京都立府中東高等学校 軽音楽部	6829	三浦市	三浦初等高等学校 総合音楽部	4249	坂戸市	茨城大学附属高等学校 アナザンブル部	5286	熊谷市	東京都立熊谷高等学校 軽音楽部
3987	府中市	府中高等学校 軽音楽部	6760	小田原市	旭丘高等学校 軽音楽部	4215	熊谷市	埼玉県立熊谷高等学校 軽音楽部	5290	原田市	敬愛大学(日南市)高等学校 軽音楽部
5067	原田市	拓殖大学第一高等学校 フォークソング同好会	6836	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4216	三郷市	埼玉県立三郷北高等学校 軽音楽部	5289	原田市	千葉県立三郷高等学校 キター部
5066	原田市	東京都立上水高等学校 フォークソング部	6837	小田原市	神奈川県立小田原北高等学校 (定時制) 軽音楽部	4243	志木市	慶応義塾志木高等学校 英語部軽音パート	5296	原田市	千葉県立一宮商業高等学校 軽音楽部同好会
5069	武蔵野市	吉祥女子高等学校 軽音楽部 フォークソング部	4087	小田原市	神奈川県立小田原東高等学校 軽音楽部	6683	志木市	細田学園高等学校 軽音楽部	5299	東金市	千葉県芸芸高等学校 軽音楽部
5070	武蔵野市	聖徳学園高等学校 軽音楽部	4114	小田原市	神奈川県立西湘高等学校 電声部	4218	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5933	春日部市	わせがけ高等学校 柏ヶやん(軽音楽部)
4035	武蔵野市	東京都立武蔵野高等学校 フォークソング部	6880	小田原市	相洋高等学校 軽音楽部	4218	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5311	春日部市	芝浦工業大学柏中高等学校 軽音楽部
5072	武蔵野市	藤村女子高等学校 軽音楽部同好会	6855	小田原市	神奈川県立栗野高等学校 サウンド研究部	6695	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 キター部	5308	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
4032	福生市	東京都立多摩工業高等学校 軽音楽部	4131	栗野市	神奈川県立栗野野舎高等学校 軽音楽部	4260	春日部市	春日部共栄高等学校 軽音楽部	5306	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 キター部
4032	福生市	東京都立福生高等学校 ロック部	6856	栗野市	神奈川県立栗野野舎高等学校 軽音楽部	4190	所沢市	埼玉県立所沢高等学校 フォーク部	5301	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
4045	川崎市	昭和第一学園高等学校 軽音楽部	6858	蓮子市	神奈川県立蓮子山高等学校 軽音楽部	4176	上尾市	埼玉県立上尾高等学校 フォークソング研究同好会	5302	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
5141	川崎市	東京都立川崎高等学校 軽音楽部	4113	蓮子市	蓮子開成高等学校 高等学校 軽音楽部	4183	新座市	埼玉県立新座高等学校 軽音楽部	5303	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
5142	川崎市	東京都立川崎南高等学校 軽音楽部	6754	川崎市	カリアスタ女子高等学校 軽音楽部	4242	新座市	茨城大学附属高等学校 軽音楽部	5312	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 高等学校 軽音楽部
5146	川崎市	立川女子高等学校 軽音楽部	6814	川崎市	神光学園高等学校 軽音楽部	4245	新座市	茨城大学附属高等学校 英語部	5304	春日部市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
<b>■神奈川県</b>			6823	川崎市	神奈川県立向の原工業高等学校 軽音楽部	9482	新座市	西武新座高等学校 音楽部	5316	八王子市	千葉県立柏崎高等学校 軽音楽部
6780	横浜市	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 軽音楽部	6834	川崎市	神奈川県立住吉高等学校 軽音楽部	4201	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 フォーク部	5317	八王子市	千葉県黎明高等学校 軽音楽部
6786	横浜市	横浜市立東高等学校 軽音楽部	6847	川崎市	神奈川県立新城高等学校 軽音楽部	4202	深谷市	埼玉県立深谷商業高等学校 軽音楽部	5321	八王子市	千葉県英和高等学校 軽音楽部
6813	横浜市	横浜学院高等学校 軽音楽部	4112	川崎市	神奈川県立菅高等学校 軽音楽部	4203	深谷市	埼玉県立深谷第一高等学校 軽音楽部	5318	八王子市	千葉県立千代田高等学校 キター部
6890	横浜市	神奈川県立鶴見高等学校 軽音楽部	6863	川崎市	神奈川県立生田高等学校 軽音楽部	4257	深谷市	立智深谷高等学校 軽音楽部	5319	八王子市	千葉県立千代田高等学校 軽音楽部
6891	横浜市	神奈川県立鶴見総合高等学校 軽音楽部	4080	川崎市	神奈川県立生田高等学校 軽音楽部	4184	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 現代ギター部	5320	八王子市	千葉県立千代田高等学校 フォークソング部
6865	横浜市	聖コゼツ学園中学校 高等学校 軽音楽部	6869	川崎市	神奈川県立川崎工科高等学校 軽音楽部	4184	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 軽音楽部	5327	茨原市	千葉県立長生高等学校 フォークソング研究同好会
6900	横浜市	白鵠女子高等学校 軽音楽部	4092	川崎市	神奈川県立川崎南高等学校 軽音楽部	4186	川崎市	埼玉県立川崎女子高等学校 フォーク (軽音楽)	5328	茨原市	千葉県立茨原高等学校 軽音楽部同好会
6911	横浜市	法政大学女子高等学校 軽音楽部	4093	川崎市	神奈川県立川崎北高等学校 軽音楽部	6715	川崎市	埼玉県立所沢高等学校 キター部	5329	茨原市	千葉県立茨原南高等学校 軽音楽部同好会
4149	横浜市	横浜創英中学校 高等学校 軽音楽部	4119	川崎市	神奈川県立多摩高等学校 軽音楽部	4187	川崎市	埼玉県立川崎南高等学校 キター部	5330	茨原市	茨原北高等学校 軽音楽部サークル
6650	横浜市	神奈川県立川崎中学校 高等学校 軽音楽部	4117	川崎市	神奈川県立多摩高等学校 軽音楽部	4247	川崎市	山形学院高等学校 軽音楽部	5335	木更津市	茨城国際高等学校 軽音楽部
6651	横浜市	神奈川県立川崎南中学校 フォークソング部	6746	川崎市	神奈川県立百合高等学校 軽音楽部	4246	川崎市	山形学院高等学校 軽音楽部	5342	木更津市	千葉県立東高等学校 軽音楽部
6844	横浜市	神奈川県立城島高等学校 軽音楽部	6913	川崎市	神奈川県立三好高等学校 軽音楽部	4235	川崎市	立教新座高等学校 軽音楽部	5332	木更津市	千葉県立大井川高等学校 軽音楽部
6851	横浜市	神奈川県立神奈川工業高等学校 音楽部	6914	川崎市	神奈川県立麻生総合高等学校 軽音楽部	4172	川口市	埼玉県立川口工業高等学校 軽音楽部同好会	5336	木更津市	拓殖大学附属高等学校 軽音楽部
6852	横浜市	神奈川県立神奈川総合高等学校 軽音楽部	6870	川崎市	川崎市立南高等学校 軽音楽部	4170	川口市	埼玉県立川口高等学校 フォークソング同好会	9532	木更津市	大東工業高等学校 軽音楽部
6876	横浜市	聖真女子中学校部、高等学校 軽音楽部	4084	川崎市	川崎市立幸高等学校 軽音楽部	4173	川口市	埼玉県立川口南高等学校 軽音楽部	5333	木更津市	大東工業高等学校 軽音楽部同好会
4151	横浜市	神奈川県立横浜北高等学校 軽音楽部	6871	川崎市	川崎市立幸高等学校 軽音楽部	4171	川口市	埼玉県立川口北高等学校 軽音楽部同好会	5340	野田市	あすさ第一高等学校 軽音楽部
6758	横浜市	フェリス学院中学校 高等学校 コミュニケーション部	6872	川崎市	川崎市立川崎高等学校 (定時制) 音楽部	4212	草加市	埼玉県立草加東高等学校 軽音楽部	5337	野田市	千葉県立野田高等学校 軽音楽部同好会
4141	横浜市	横浜市立みなと総合高等学校 軽音楽部	6873	川崎市	川崎市立川崎総合科学高等学校 軽音楽部	4213	草加市	埼玉県立草加南高等学校 軽音楽部	5338	野田市	千葉県立野田高等学校 軽音楽部
6799	横浜市	横浜雙葉中学校 高等学校 軽音楽部	4116	川崎市	洗足学園中学校 高等学校 軽音楽部	4181	朝霞市	埼玉県立朝霞高等学校 キター部	5339	野田市	千葉県立朝霞高等学校 軽音楽部
6787	横浜市	神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校 軽音楽部	4128	川崎市	日本女子大学附属中学校 高等学校 軽音楽部	9481	朝霞市	埼玉県立朝霞高等学校 ジャズバンド部	5344	山梨市	千葉県立山梨高等学校 軽音楽部
6781	横浜市	横浜市立横浜商業高等学校 軽音楽部	4139	川崎市	法政大学第二高等学校 音楽部	4182	朝霞市	埼玉県立朝霞高等学校 キター部	5345	山梨市	千葉県立山梨南高等学校 軽音楽部
6782	横浜市	横浜市立横浜総合高等学校 軽音楽部	4089	相模原市	光明学園横浜高等学校 音楽部	4195	東松山市	埼玉県立川南高等学校 軽音楽部	5343	山梨市	千葉県立北北高等学校 軽音楽部
6771	横浜市	神奈川県立横浜総合高等学校 軽音楽部	4091	相模原市	神奈川県立横浜南高等学校 軽音楽部	4194	東松山市	埼玉県立川南高等学校 軽音楽部	5344	山梨市	
6792	横浜市	神奈川県立横浜東高等学校 軽音楽部	4091	相模原市	神奈川県立横浜南高等学校 軽音楽部	4224	北谷郡	埼玉県立北谷高等学校 軽音楽部			
4145	横浜市	鶴山学園横浜東高等学校 フォークソング部	6842	相模原市	神奈川県立上清南高等学校 軽音楽部	4263	入間郡	埼玉県立平塚高等学校 軽音楽部			
6785	横浜市	神奈川県立丘高等学校 SBC 部	4090	相模原市	神奈川県立上鶴岡高等学校 軽音楽部	6711	入間郡	清和学園高等学校 軽音楽部			
6791	横浜市	横浜清風高等学校 フォークソング部	4111	相模原市	神奈川県立城山高等学校 軽音楽部	4262					



4725	堺市	堺市立堺高等学校 軽音楽部	5801	神戸市	兵庫県立神戸商業高等学校 音楽部	9271	広島市	クラウ記念国際高等学校 広島キャンパス(軽音楽部)	6111	福岡市	福岡県立福岡商業高等学校 軽音楽部同好会
8055	堺市	大阪商業大学工学部高等学校 軽音楽部	5848	神戸市	兵庫県立神戸北高等学校 軽音楽部	8367	広島市	広島県立安芸市高等学校 軽音楽部	6100	福岡市	福岡県立多摩工業高等学校 軽音楽部
7966	堺市	大阪府立工科高等学校 軽音楽部	5847	神戸市	兵庫県立神戸総合高等学校 ギター部	8375	広島市	広島県立可部高等学校 軽音楽部	6104	福岡市	福岡県立可部高等学校 軽音楽部
4283	堺市	大阪府立上高等学校 軽音楽部	5792	神戸市	兵庫県立須磨友乃丘高等学校 ギター同好会	8380	広島市	広島県立福北高等学校 軽音楽部	6129	福岡市	福岡県立上高等学校 軽音楽部
7967	堺市	大阪府立須磨高等学校 軽音楽部	5829	神戸市	兵庫県立須磨高等学校 軽音楽部	8388	広島市	広島県立福北高等学校 軽音楽部	6130	福岡市	福岡県立上高等学校 軽音楽部同好会
7968	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5799	神戸市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8402	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	9448	福岡市	北九州国際大学付属高等学校(軽音楽部)
7999	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5841	神戸市	兵庫県立立花工業高等学校 軽音楽部	8404	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部同好会	6122	福岡市	立花高等学校 軽音楽部同好会
8020	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5818	神戸市	兵庫県立立花高等学校 ギターアンサンブル部	8406	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6141	福岡市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部同好会
8081	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5819	神戸市	兵庫県立立花高等学校 ギター部	8409	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6173	北九州市	仙童学園高等学校 軽音楽部
8089	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5852	神戸市	市川高等学校 ギター同好会	8421	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6175	北九州市	九州国際大学付属高等学校 軽音楽部
8097	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5869	西宮市	神戸学院高等学校 軽音楽部	8429	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6150	北九州市	高専高等学校 軽音楽部
8105	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5862	西宮市	仁川学院高等学校 軽音楽部	8430	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6171	北九州市	自由ヶ丘高等学校 軽音楽部同好会
8111	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5856	西宮市	西宮市立立花高等学校 軽音楽部	8413	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6155	北九州市	常盤高等学校 軽音楽部
8115	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5858	西宮市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8416	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6162	北九州市	真庭高等学校 軽音楽部
4270	堺市	東大谷高等学校 軽音楽部	5854	西宮市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	6018	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6180	北九州市	東筑紫高等学校 軽音楽部
4301	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5872	西宮市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8428	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6159	北九州市	美奈野女子高等学校 軽音楽部
4300	堺市	初立立花高等学校 軽音楽部	5878	川西市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8477	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6167	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
4265	堺市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5881	川西市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部同好会	9440	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6168	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
8282	三島郡	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5893	相生市	兵庫県立相生高等学校 軽音楽部	8448	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6174	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
7978	四條郡	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5884	多可郡	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部同好会	8449	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6165	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
4294	守口市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5897	丹波市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8471	広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6166	北九州市	福岡県立立花高等学校 軽音楽部
4271	守口市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5888	淡路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8457	江田島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6178	北九州市	豊国学園高等学校 軽音楽部
7921	守口市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5892	朝来市	生野学園高等学校(バンド部)	8470	三原市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6147	北九州市	明治学園高等学校 軽音楽部
4297	守口市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5738	南あわじ市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8435	三次市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	6183	柳川市	杉森高等学校 軽音楽部
4279	松原市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5904	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8373	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8226	長崎県	活水高等学校 軽音楽部同好会
7987	松原市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5895	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8374	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8844	長崎県	純心中学校、純心女子高等学校 軽音楽部同好会
8006	松原市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5905	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8455	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8826	長崎県	長崎県立立花高等学校 軽音楽部
8067	松原市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5891	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8423	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8866	長崎県	長崎県立立花高等学校 軽音楽部
8069	東成郡川市	菅里ヌヴェール学院中学校、高等学校 軽音楽部	5897	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8462	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8867	長崎県	長崎県立立花高等学校 軽音楽部
8116	東成郡川市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5894	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8277	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8869	茨城県	茨城県立立花高等学校 軽音楽部
8094	東成郡川市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5894	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8377	山形県	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8869	茨城県	茨城県立立花高等学校 軽音楽部
8025	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	4274	尾道市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8488	東広島市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8809	茨城県	菊池女子高等学校 軽音楽部同好会
7973	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5908	美原郡	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8382	廿日市市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8914	玉名市	熊本県立立花高等学校 軽音楽部同好会
7996	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5924	姫路市	浮心学院高等学校 軽音楽部	8432	廿日市市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8915	玉名市	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
7997	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5922	姫路市	東洋大学附属姫路高等学校 コーラス部	8467	廿日市市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8902	熊本県	ルーテル学院中、高等学校 軽音楽部
8014	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5918	姫路市	姫路市立立花高等学校 軽音楽部	8468	廿日市市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8907	熊本県	熊本市立立花高等学校 軽音楽部
8118	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5931	姫路市	姫路市立立花高等学校 軽音楽部	8438	廿日市市	山崎女子高等学校、高等学校 軽音楽部	8921	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8000	摂津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5917	姫路市	姫路市立立花高等学校 軽音楽部	9220	尾道市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8925	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8033	摂津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5930	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8475	尾道市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8936	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8030	摂津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5912	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8473	尾道市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	8977	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8033	摂津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5932	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	9334	尾道市	尾道市立立花高等学校 MUSIC 同好会	8922	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
7964	泉佐野市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	4268	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8445	府中市	広島県立立花高等学校 軽音楽部	8928	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8013	泉佐野市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5921	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8558	下関市	下関市立立花高等学校 軽音楽部	9031	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8017	泉大津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5937	姫路市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8558	下関市	下関市立立花高等学校 軽音楽部	9031	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
4262	泉大津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5943	宝塚市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8371	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	8943	熊本県	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8026	泉大津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5939	明石市	兵庫県立立花高等学校 軽音楽部	8387	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	8933	上越市	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
8129	泉大津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	9517	明石市	明石工業高等学校 軽音楽部	8443	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	8965	八代市	熊本県立立花高等学校 軽音楽部
7917	泉大津市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5917	明石市	明石工業高等学校 軽音楽部	8447	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	8940	八代市	秀岳高等学校 軽音楽部
7942	大塚市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5965	姫路市	聖心学院中等教育学校 軽音楽部	8479	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	9000	大分県	大分県立立花高等学校 軽音楽部
7977	大塚市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5963	姫路市	聖心学院中等教育学校 Sound Art Society	8424	福山市	福山市立立花高等学校 軽音楽部	9004	大分県	大分県立立花高等学校 軽音楽部
8134	大塚市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5962	姫路市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8448	豊田郡	広島県立立花高等学校 軽音楽部	9017	大分県	大分県立立花高等学校 軽音楽部
8139	大塚市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5968	吉野郡	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8458	豊田郡	広島県立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7982	池田市	池田市立立花高等学校 軽音楽部	5967	吉野郡	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8520	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7926	池田市	池田市立立花高等学校 軽音楽部	5969	吉野郡	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8494	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8068	池田市	池田市立立花高等学校 軽音楽部	5973	柳井市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	9498	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7989	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5978	柳井市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	9508	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7945	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5977	柳井市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8558	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4269	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5987	大和市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8529	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7916	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5985	大和市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8491	山形県	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7928	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5997	大和市	奈良工業高等学校 軽音楽部	9502	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7991	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	9494	大和市	奈良工業高等学校 軽音楽部	8552	宇都宮市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8107	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	5991	大和市	奈良工業高等学校 軽音楽部	8559	秋田市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8108	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6005	奈良市	奈良工業高等学校 軽音楽部	8538	美祿市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8109	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6007	奈良市	東大寺学園高等学校 軽音楽部	8579	徳島市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
5737	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6008	奈良市	奈良育英高等学校 軽音楽部	8579	徳島市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8086	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6002	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8087	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6000	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8600	徳島市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8086	東大和市	東大和市立立花高等学校 軽音楽部	6002	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4280	藤井市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5910	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8610	奈良市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8092	藤井市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	5910	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8610	奈良市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8093	藤井市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立花高等学校 軽音楽部	8610	奈良市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4266	南河内郡	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8162	伊都郡	高野山高等学校 軽音楽部	8618	九州市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7938	南河内郡	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8148	海部郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8626	高松市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8098	柏原市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8160	海部郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8630	高松市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7974	八尾市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8144	海部郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8634	高松市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8102	八尾市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8146	海部郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	9520	高松市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8103	八尾市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8143	海部郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8631	高松市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7914	八尾市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8178	紀の川市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	9521	三豊市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8101	富田林市	PL学園高等学校 軽音楽部	8154	橋本市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8645	小豆郡	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7927	富田林市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8176	橋本市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	9646	香川県	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4288	富田林市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8178	橋本市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8645	小豆郡	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8106	富田林市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8175	田辺市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8685	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7970	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8180	有田郡	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8015	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8167	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4295	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8182	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8113	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8183	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8114	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8188	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8098	豊中市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8184	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8096	豊能郡	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8186	和歌山市	和歌山県立立花高等学校 軽音楽部	8703	松山市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
4293	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8194	鳥取市	青翔開成中学校 軽音楽部	8737	高知市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8038	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	9195	米子市	米子工業高等学校 軽音楽部	8737	高知市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
7957	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8263	益田市	明誠高等学校 軽音楽部	8741	高知市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8070	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8254	津江市	石見聖徳高等学校 軽音楽部	8744	高知市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8123	吹田市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8293	津江市	島根県立立花高等学校 軽音楽部	8758	高知市	尾道市立立花高等学校 軽音楽部	9040	別府市	明豊中学、高等学校 軽音楽部
8008	真面目市	大阪府立立花高等学校 軽音楽部	8232								

# 顧問通信

失敗できるメンタルを育てるには失敗させる我慢を

軽音楽コンテストにおける審査の壁

今年度からの3年間は部活動の在り方を考える変革期

中学生から大学生まで息の長い活動を促す体制づくり

第14回 高等学校軽音楽部オンライン顧問集会

## 失敗できるメンタルを育てるには失敗させる我慢を

年度が変わり、公立高校の人事異動の季節となりました。それに伴い、部活動の顧問の先生にも異動があり、強豪校から軽音楽部のない高校や同好会として活動している高校に赴任する顧問の先生がおられれば、強豪校として知られる高校への赴任もあると思います。100名を超える部員数の高校から1桁の部員数の高校に移るケースもあり、今までのやり方がまったく通用しないことも多々あるでしょう。

部活動は教育の一環と位置付けられており、軽音楽部はプロ・ミュージシャンの登竜門ではなく、音楽やバンド活動を通して、学年やクラスの違い仲間と共に人間関係を学び、顧問に言われて動くのではなく、自分で考えて、自主的に行動し、みんなで作って上げていく過程を学ぶ場であると言えます。発明王のエジソンの例を出すまでもなく、新しいことを始めるには失敗が付きものであり、失敗を恐れず、果敢にチャレンジする精神力や行動力の先に成功があると云っても過言ではありません。過度に失敗を恐れていると、何もしないことが一番安全という発想になってしまいます。建設的な失敗を重ねることが大事です。自分で仮説を立てて、それを検証していく

ことを学ぶには、多くの失敗という経験を積む必要があります。現代の一般社会において、正解が唯一ではないことはたくさんあり、知恵を使って自分の解を求めていくことが大切です。もちろん失敗することがわかっているにもかかわらず、あえて失敗させる指導者には忍耐、我慢が必要なこととは言ってもありません。

日本の教育は：1+2=いくつか？というところで行われてきましたが、唯一の解を求める時代ではありません。1+1+1とか1+2+1という時代でもありません。なんとか+なんとか=なんとなか（この場合の+です）ら、規定する必要はありません）：と考える人が求められる時代です。自分で質問（仮説）を立てて、自分で解を求める時代です。暗算の速い人を育てるのではなく、仮説と検証のできる人を育てる必要があります。音楽には唯一の正解はありません。軽音楽部はそういう人材を育てる要素が日常的に経験できる素晴らしい部活動だと思います。

- 1+2=?
- × 1+1+1=?
- × 1+1+1+1=?
- ？+？=？

## 軽音楽コンテストにおける審査の壁

関東、中部、近畿北陸と各地で「高等学校軽音楽コンテスト」を主催している当協会がこんなことを発言するのは不適当かもしれませんが、また、妙に聞こえるかもしれませんが、中の人の心の声として聞いてください：笑。

予選を勝ち抜いて、当日会場で演奏するバンドのレベルは回を重ねるごとに著しく向上しており、いずれのバンドも甲乙つけがたく、審査員を悩ませています。元来、勝ち負けや記録がはっきりするスポーツと違い、芸術や音楽は観る人、聴く人によって感動のレベルが違うのが当たり前であり、その作品に優劣：しかも、点数をつけるということは難しいのは当たり前というか、ナンセンスとも言えます。りんご、バナナ、いちごのどれがフルーツの一等賞か？と言っているようなものではないでしょうか。実際、軽音楽のコンテストでも150点満点の中で、1点や2点の差で順位が前後することがあります。順位付けでは、それほど僅差であることが生じています。

音源審査やライブ予選を通過したり、都府県を代表して選出された出場者（バンド）は地方大会（ブロック大会）に出場するだけでも十分に優秀であり、その中から順位を決め

る、しかも、僅差にもかかわらず：ということに、音楽に競技の基準を設けることに意味があるのでしょうか（心の声）。ひと昔前まではグランプリの受賞バンドの演奏に息を呑み、目指せ、追い付けという状況を見受けることはありましたが、回を重ねることにレベルが高くなっています。各コンテストでの演奏映像は当協会のYouTubeに記録として投稿してありますので、歴代のコンテストの全出場バンドの演奏を確認、分析することが出来ます。手前味噌ながら、他山の石として、過去の演奏映像を確認できるということも全体のレベルアップに貢献しているのかもしれない。

参加校全体の演奏レベルが向上し、優劣がつけ難い状態になってきた今、順位はどのような意味を持つのか：。コンテスト開催の原点に戻ると、高校生が部活動に打ち込む際の1つの目標としてコンテストが存在しているのを否定することはできません。したがって、音楽に優劣をつけることはナンセンスですが、それは承知の上で、活動の目標としての一定の意味はあると考え、これまで通り、コンテスト形式を進めるということに落ち着きました。ただし、これは今後再考する可能性があります。

## 今年度からの3年間は 部活動の在り方を考える変革期

「教員の働き方改革」に伴い、昨年12月、スポーツ庁と文化庁から「学校部活動及び新たな地域クラブの活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が公表され、今年度から3年間の改革推進期間の中で、部活動の地域移行に向けた環境整備や大会の在り方が示されました。単に部活動を校外のクラブ事業者に投じて終わりではなく、社会教育や地域教育などや生涯学習も視野に入れることが論じられており、今後、学校を所管する「教育委員会」は言うに及ばず、地域の「自治体」やその分野の専門家である「事業者」などでいろいろな課題を抽出し、解決していく必要があると思いま

す。多くの運動部と違い、軽音楽部は部活動としての歴史が浅く、部活動の運営に関するルールが定まっていない自由さがある反面、生徒の楽器やバンド演奏の指導に関する問口の広さや深さ、運営基準になる指針がなく、楽器演奏やバンド経験のある教員が顧問となり、生徒を指導していることが少なくありません。逆に、そのことが音楽活動未経験の教員が顧問に就任する際の障害や生徒主体の活動を阻害する遠因になっています。まずは軽音楽部の活動を定義し、生徒の主体性を伸ばす指導体制のガイドラインの作成が必要だと思えます。

## 中学生から大学生まで 息の長い活動を促す体制づくり

軽音楽部の中心は高等学校ですが、スポーツには小学生を対象にしたキッズ教室があり、息の長い活動を通して、経験を積み上げることができるようになっています。音楽を始める年齢はスポーツよりも早く、3歳になればピアノ教室で音楽的素養を身につけることができますが、成長と共に高校生や大学生まで続けるケースは稀です。ピアノではなく、ギターやドラム、さらにはバンド活動ともなると、早くても中学生になってからというものがほとんどだと思います。また、高校時代に軽音楽部に情熱を傾けても、大学生になると活動停止、休止、不定期化…というのがほとんどだと思います。

す。どうすれば高校時代の熱量を保った演奏活動をその後も継続できるかと思案した結果、そうだ！大学生の目標となるコンテストを作れば良いのでは？という結論に辿り着きました。今の大学生にヒアリングすると、好きでやっているバンド活動なので、他人の評価は必要としないという声が開かれるので、コンテストの開催には二の足を踏んでいたのですが、高校時代から大学生を対象にしたコンテストが存在することを告知しておけば、状況は変わるのではないかと思うのです。大学の軽音サークルはインカレも多いですからね。

## 2023年 5月21日(日) 14:00-15:30

### 第14回 高等学校軽音楽部 オンライン顧問集会

14:05 ~ 14:35

#### ①軽音楽部の今までと今後について

講師：片桐慶久 都立向丘高等学校軽音楽部 顧問

14:35 ~ 15:05

#### ②初心者向けの課題曲の選び方

初心者向けの課題曲にはどんな楽曲が相応しいのか。初心者がコピーをする際の注意点などを交えて解説します。

講師：辻伸介 ESPエンタテインメント東京 講師  
全国学校軽音楽部協会 副理事長

15:05 ~ 15:30

#### ③初めてのバンド練習での注意点

音量の決め方、アンプの向きや高さ、ハウリング対策など、初心者がバンド練習をする際の注意点を解説します。

講師：三谷佳之 全国学校軽音楽部協会 理事長

15:30 ~ 16:00 予定 顧問交流会 (自由参加) / 質疑応答

## 軽音楽部の顧問の横の繋がりを…

「高等学校軽音楽部オンライン顧問集会」は、地域を越えて、オンラインで軽音楽部の顧問の先生方とネットワークで繋がりを、現役顧問や軽音楽部に詳しい有識者による講演を隔月で行うことを目的としています。運動部と違い、多種多様な分野に分かれている文化部活動では顧問間で共有できる情報が少なく、どうしても孤立しがちですが、オンラインで各地の顧問が繋がり、同じような環境で活動をしている高校間で情報交換を促進したいと考えています。楽器演奏やバンド活動の未経験者や初心者の顧問を対象としていますので、どなたでもお気軽にご参加ください。講演の終了後は質疑応答や各校の交流タイムを予定しています。講演内容に関係なく、自由に交流してください。普段なら出逢うことのない、地域を越えた交流のお手伝いできれば嬉しいです。参加は下のフォームからお申し込みください。早めに応募していただくと励みになりますが、ギリギリの滑り込みでも大丈夫です。参加することに意義があると考えております。また、顔出し不可とか、出入り自由のちょっとだけ参加でも、聴講だけでも結構ですので、奮ってご参加ください。

申し込みフォームはこちら



# 他者に学ぶ

YouTube



全国学校軽音楽部協会主催の大会出場の全**289**バンドの演奏を見ることができます。  
他校の演奏を見て学び、メンバー同士で意見交換をして、他山の石としてください。



特定非営利活動法人  
全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Twitter



Facebook



# Event Report

第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会

第5回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会

# Special Issue

新入部員必見！楽器の魅力と役割を知ろう！

# Exercise / Lesson

楽器と機材の基礎知識 STEP ZERO

読んで学べる実技レッスン

リズムトレーニング

アンサンブル向上委員会

ボイストレーニング



## 令和4年度 第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会

2023年3月24日(金) 国立オリンピック記念青少年総合センター(大ホール)

### 令和4年度 第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会 結果報告

令和5年3月24日  
特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会  
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405  
www.keionkyo.org

第2回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会を令和5年3月24日に開催しましたので、結果をお知らせいたします。

開催日 : 令和5年3月24日(金)  
開催地 : 国立オリンピック記念青少年総合センター(大ホール)  
主催 : 特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会  
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団  
特別協賛 : 日本工学院専門学校  
日本工学院八王子専門学校  
専門学校東京ビジュアルアーツ  
成績 :

賞	学校名	受賞者(バンド名または個人名)
グランプリ	日本大学第二高等学校	Odd HAZE
準グランプリ	千葉英和高等学校	ベトリコール
第3位	目白研心高等学校	GLUE PIT
奨励賞	日本大学第二高等学校	flos
奨励賞	埼玉県立豊岡高等学校	clear
奨励賞	高崎商科大学附属高等学校	ASYMMETRY
ベスト・プレイヤー賞(ボーカル)	千葉英和高等学校	太田郁実
ベスト・プレイヤー賞(ギター)	日本大学第二高等学校	川崎獅弦
ベスト・プレイヤー賞(ベース)	日本大学第二高等学校	菅原千穂
ベスト・プレイヤー賞(ドラム)	群馬県立新田高等学校	福田 零
ベスト・プレイヤー賞(キーボード)	神奈川県立大和高等学校	結城茉央

定刻となり、主催者を代表して当協会の三谷理事長が開会式で登壇。「関東地方の高校軽音楽部の目標になるようなコンテストを作ろう!」ということで始めた高等学校軽音楽コンテスト関東大会ですが、昨年の夏に続いて、2回目の開催を迎えることができました。顧問の先生方や関係者の方々のご尽力をいただき、開催できることに感謝を申し上げます。今日は日頃の練習の成果を存分に発揮する日です。ぜひ頑張ってくださいたいですし、各地の高校生バンドの演奏を聴くことができる場ですので、『楽しかった!』という感想だけでなく、いろいろな学校のバンドから学び、たくさんのことを吸収してもらいたいと思います。コンテストですので、順位はついてしまいますが、結果に一喜一憂せず、これからも頑張ってください」と述べました。

審査員やコメンテーターが紹介されると、1バンド目の日本大学明誠高等学校の「まとりよーしか」の演奏からスタート。演奏後は審査員から「とても素晴らしい演奏で、練習を重ねてきた様子が伝わってきました。それぞれのパートの目立つ部分が用意されており、アレンジも秀逸でした。欲を言うと、1曲を通して、ずっと全力投球という感じなので、強弱を付けるようにしてみてください。歌詞を読むと主人公の気持ちが揺れたり、決意をするなど、そんな心情も演奏で再現できると良いと思います」といったアドバイスが送られました。



バンド名：Odd HAZE (オッドヘイズ)  
学校名：日本大学第二高等学校 フォークソング部  
曲名：追い風 (オリジナル曲)



**部活動紹介** 私たちフォークソング部、通称F研は創部36年、部員数54名の実質軽音楽部です。バンドごとの活動でありながらも同輩、後輩仲良く活動しています。多くの部員が初心者からのスタートですが、数多くの大会で賞を貰う先輩の姿を見てきました。合同ライブや大会に向けて各部員が一生懸命練習をしています。部訓は「技術は努力」「うたはこころ」「バンドは人間力」。どのバンドにも個性があり、互いに高め合える部活です。

**バンド紹介** こんにちは！日大二高バンドOdd HAZEです！私たちは高校1年生の仮入部期間に組み、たくさんの大会やコンテストに出場してきました。軽音協の大会は2度目の挑戦となります。優勝目指して爆音をお届けします！



バンド名：ペトリコール  
学校名：千葉英和高等学校 軽音楽部  
曲名：マイノリティ (オリジナル曲)



**部活動紹介** 千葉英和高等学校軽音楽部は、部員22人、学年問わず交流が盛んであり、パートごとの練習等を通して、お互いに寄り添いながら切磋琢磨しています。また、千葉英和高等学校の軽音楽部は目標の1つとして「自治」を掲げています。個々の技術を高めるだけでなく、音楽を通して人間性を高めるといふ点も大切にしています。

**バンド紹介** 雨が止んだ時、地面から上がる匂いを指すペトリコールと、私たちの演奏を聴いてくださった方の心に残る演奏を届けたいという思いを重ねたバンド名を持つ3ピースバンドです。私たちの伝えたいものを音楽で届けます。



バンド名：GLUE PiT (グルーピット)  
学校名：目白研心高等学校 軽音楽部  
曲名：物笑い (オリジナル曲)



**部活動紹介** 目白研心高等学校軽音楽部は「真面目に、真剣に、音楽に取り組む」をモットーに、ライブ活動やオリジナル曲制作活動、レコーディングなどの活動を行っています。活動日は週6日、部員数は現在高1、高2で44人、11バンドが活動しています。2016年より東京都高等学校軽音楽連盟に加盟し、昨夏に行われた「とうきょう総文2022」にて、創部以来初の全国大会出場を果たしました。

**バンド紹介** クラスも違う私たちが軽音楽部で出会い、仮バンドでのスタートから、バンドコピー、文化祭、大会と練習を重ねオリジナル曲を作成しているうちにかけがえのない仲間となりました。それが私たちGLUE PiTです。



## 令和4年度 第5回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会

2023年3月30日（木）宇治市文化センター（大ホール）

### 令和4年度 第5回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会 結果報告

令和5年3月30日  
 特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会  
 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405  
[www.keionkyo.org](http://www.keionkyo.org)

第5回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会を令和5年3月30日に開催しましたので、結果をお知らせいたします。

開催日：令和5年3月30日（木）  
 開催地：宇治市文化センター（大ホール）  
 主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会  
 公益財団法人かけはし芸術文化振興財団  
 後援：宇治市・宇治市教育委員会・京都府・京都府教育委員会・兵庫県教育委員会・奈良県教育委員会  
 和歌山県教育委員会・滋賀県教育委員会・三重県教育委員会・富山県教育委員会  
 成績：

賞	学校名	受賞者（バンド名または個人名）
グランプリ	大谷高等学校	Ichi Ni Sun
準グランプリ	大谷高等学校	SM machine-gun
第3位	大阪府立今宮工科高等学校	FACTORY
宇治市長賞	三田学園高等学校	unknown
奨励賞	兵庫県立兵庫高等学校	VaNiC
奨励賞	大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校	OBFアオハル部
奨励賞	奈良育英高等学校	アルティメット中毒
ベスト・プレイヤー賞（ボーカル）	大谷高等学校	高見文寧
ベスト・プレイヤー賞（ギター）	近江高等学校	上里真也
ベスト・プレイヤー賞（ベース）	兵庫県立兵庫高等学校	上田悠統
ベスト・プレイヤー賞（ドラム）	大谷高等学校	角井涼太
ベスト・プレイヤー賞（キーボード）	兵庫県立兵庫高等学校	古賀野 愛

本大会は今年度から夏と春の年2回の実施となり、春の大会は会場を宇治市（京都府）に移して開催。今回も予選を通過した20バンドが出場し、たくさんの観客の前で日頃の練習の成果を発揮しました。

開会に先立ち、主催者を代表して当協会の三谷理事長が登壇。「音楽は本来、優劣を付けるものではありませんが、軽音楽部での活動を通して、コミュニケーション、チームワーク、クリエイティビティを学び、大会を目指して頑張ってきたことは社会に出た時に、きっと皆さんの役に立つことでしょう」と、大会の趣旨や意義を述べました。

続いて、宇治市の松村淳子市長からも歓迎の挨拶をいただき、「宇治市は世界遺産の平等院・宇治上神社、源氏物語、宇治茶などの歴史や文化資源を有するお茶と歴史・文化の香るまちです。さらに、近年ではアニメーションの舞台にもなり、新たな文化芸術が息づいています。本日は日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、本大会が実りあるものになることを期待しています。頑張ってください」と、大会の発展と出場者の健闘を祈りました。

近畿北陸大会をはじめ、中部大会や関東大会など、こういったブロック大会は普段交流がない学校の演奏を聴いたり、府県の特徴の違いを感じることができます。出場した生徒たちは他校の演奏や審査員からのアドバイスに真剣に耳を傾け、各校の演奏後に拍手を送りました。



バンド名：Ichi Ni Sun (イチニサン)  
学校名：大谷高等学校 軽音楽部  
曲名：Micro Paradiso！／UNISON SQUARE GARDEN



**部活動紹介** 3年生が引退し、現在は1、2年生総勢82名で精力的に活動しています。毎年、年度初めは130名を超える大所帯となり、校内でも最も部員数の多いクラブです。全国大会出場経験も多々あり、コンテストなどにも積極的にチャレンジしています。「みんなで一つのものを作る」ことをモットーに、定期演奏会の際は部員全員が裏方の仕事も経験したり、学年を越えてバンドを結成したりして、部員同士の交流の場を大切にしています。

**バンド紹介** 私たちはノリと勢いをモットーに結成したバンドです。一部メンバーチェンジを経て、ノリと勢い+繊細さを併せ持ったバンドに成長しました。現在はバンドの特徴を生かすことを大切に、日々練習に励んでいます。



バンド名：SM machine-gun (エスエム マシンガン)  
学校名：大谷高等学校 軽音楽部  
曲名：あの夏に咲け／ヨルシカ



**部活動紹介** 3年生が引退し、現在は1、2年生総勢82名で精力的に活動しています。毎年、年度初めは130名を超える大所帯となり、校内でも最も部員数の多いクラブです。全国大会出場経験も多々あり、コンテストなどにも積極的にチャレンジしています。「みんなで一つのものを作る」ことをモットーに、定期演奏会の際は部員全員が裏方の仕事も経験したり、学年を越えてバンドを結成したりして、部員同士の交流の場を大切にしています。

**バンド紹介** こんにちは SM machine - gun です！好きな音楽の趣味が似ている部活の仲間たちが集まって結成した、天真爛漫なバンドです。精一杯頑張るので、どうぞよろしくをお願いします！



バンド名：FACTORY (ファクトリー)  
学校名：大阪府立今宮工科高等学校 軽音楽部  
曲名：おしゃかしやま／RADWIMPS



**部活動紹介** 今宮工科高校軽音楽部です。普段は個人練習やバンドごとに各バンド週2程度で練習を行っています。他校との交流ライブや野外でのライブイベント、軽音楽部連盟主催のイベントなどに参加したり、自校ライブなども定期的に行っています。現在部員数は1年生7人、2年生7人とあまり部員が少ない中でもそれぞれが特色を持ったバンドがあり、みんなで楽しく、そして最高のパフォーマンスが届けられるよう日々練習を重ねています。

**バンド紹介** 変わり者なボーカルと力強いギターサウンド、地を這うベーシスト、そして、パワフルなドラムサウンドそれぞれが織りなす最高のライブパフォーマンスをぜひ聴いてください！

新入部員必見！

# 楽器の魅力と 役割を知ろう！

軽音楽部に入部したら、まず自分の担当パート選びから始まります。最初から「ギターがやりたい」とか「バンドのボーカルに憧れていました」という人もいますが、中には「どのパートを選べば良いかわからない」「自分にはどのパートが向いてるんだろう…」なんて迷っている人もいないでしょうか。パートごとにその魅力や大まかな役割を書き出してみたので、パート選びの参考にしてみてください！







## 楽器の魅力と役割を知ろう！

# ボーカル

ボーカリストはバンドの顔です。注目度も高く最も華やかなパートだと言えるでしょう。楽器が弾けなくても、譜面が読めなくてもすぐに取り組めることがメリットの1つですが、バンドの顔としての役割は大きく、魅力のあるボーカリストになることは簡単ではありません。

### バンドも楽曲もボーカルが中心

フロントマンであるボーカリストはとても華やかです。ボーカリストは楽曲の歌詞を肉声で伝えるため、ほとんどの人が音楽をボーカル中心に聴いて、ライブでは一番ボーカリストを見ている。そのため、基本的に楽曲は歌のメロディを活かすためにアレンジされ、バンドもボーカリストを活かすように演奏します。また、歌うだけではなく、ライブの曲間にしゃべったり、インタビューなどで何かコメントすることもボーカリストの役目です。中には、純粋に「歌うことが好き」という理由でボーカルパートを選ぶ人もいますが、適性としては「注目されることがイヤじゃない」ことが重要なポイントかもしれません。

ボーカルはバンドアレンジの決定権を握っているパートです。楽曲には「キー(調)」があり、既存の曲をコピーする時もオリジナル曲を作る時も、キーをボーカリストの声域に合わせるのが基本です。また、バンド練習時の音量もボーカルがよく聴こえる

ようにセッティングしたり、テンポやアンサンプルのダイナミクスなどをボーカリストの歌いやすさに合わせて決定していきます。自分が「どう歌いたいのか」をしっかりと持てるボーカリストを目指しましょう。

### 華やかさのための努力

そもそも、人前で歌うことはかなり勇気が必要です。また、歌詞や楽曲のメッセージを歌や言葉で人に伝えることは簡単なことではありません。華やかさの裏には地道な練習とセンスを磨く努力が必要です。

「体が楽器」であるボーカリストは、呼吸法や発声などを体や口腔の使い方で行うようにしなければいけません。また、音程の調整を声でやらなければいけないので、他の楽器よりもピッチ(音程)やスケール(音階)の練習がたくさん必要となります。実は、ボーカリストが最も基礎練習をしなければいけないパートだとも言えます。そういった意味では、楽器の演奏も歌のレベルアップにつながるの、ぜひ挑戦してみてください。

さい。

きちんとした発声で歌ったりステージパフォーマンスをするには意外と体力を使います。腹筋や背筋運動、ストレッチなど、歌に伴う体力維持が常に必要です。また、体調管理も同様で、感染症や風邪などにはじまり、寝不足、花粉など、普段から喉と健康に気をつける生活が要求されます。

### ボーカリストに必要なこと

ボーカリストに最も大事なことは「感情表現」です。歌や体全身で豊かな感情表現ができるようになるためには、豊かな感情を持った人間にならなければいけません。

人間として様々な経験をして、たくさんの感情を知ることが重要です。歌詞の創作や表現には国語の勉強も大切ですが、友達と遊びに行ったり恋愛感情を持つことも大事なことです。旅行や読書、映画鑑賞、社会のニュースなどを含め、様々なことに興味を持ちましょう。

## A

### ボーカルってどんなパート？

- ・バンドで最も注目される花形
- ・楽器を弾きながら歌う人も多い
- ・「歌詞」を言葉で直接伝える
- ・セッティングが楽
- ・体調がリアルに反映される
- ・音楽理論に疎くてもできる
- ・練習方法がわかりにくい
- ・練習場所に困る
- ・合奏の方向性を決められるリーダー
- ・シブが必要



▲ギターやピアノを弾きながら歌うスタイルも多い

## 楽器の魅力と役割を知ろう!

# ギター

歪んだサウンドにギターソロ、ステージ上でギターをかき鳴らす姿は、まさに「ロック」な感じがします。最近では、ハデなプレイよりもバックングに徹するギタリストも多くなってきましたが、楽曲のサウンドの方向性を決めているのは、やはりギターです。

### エレキギター=バンド

エレキギターは、電気・電子技術と共に発展してきたポピュラーミュージックの象徴でもあります。エレキギター=バンドだと言っても過言ではありません。現代ではギターパートの役割も様々に変化しています。逆に、ギターでしかできないことがより求められるようになってきました。

ギタリストは、フロントマンとしてステージでの魅せ方も重要です。カッコ良くて繊細、それがギタリストの魅力です。

### 主役にも脇役にもなる

ギターは他の楽器と同様、伴奏（バックング）がメインとなりますが、その音色やフレーズからバンド・サウンドの方向性を決めるパートです。クリーンなサウンドから歪ませた音、エフェクトをかけた音など、どんな音色でギターを鳴らすのかによって楽曲のイメージを決定づけていきます。

ギターはコード（和音）をかき鳴らしたり単音でリフやソロを弾いたり、演奏のアプローチも様々です。単にボーカルを引き立てるための脇役に徹するだけではなく、ここぞ!という時には一気に主役に踊り出します。押し引きがきちんとわかり、空気が読める存在が理想のギタリストは、技術以外に音楽的な知識やセンスの向上も重要になってきます。

バンドサウンドを決定づけるギタリストには、ギターの音色にもこだわりが必要です。音作りにはギター本体、ギターアンプ、エフェクターといった機材の知識が不可欠で、サウンドメイクに悩んでしまう場合も多いようです。しかし、対応策としてはやはりたくさんの音楽を聴いて、それぞれの役割や効果を体験していくしかありません。常に研究熱心でなければいけません、好きなサウンドが出せるようになるまでとギターがどんどん好きになっていくでしょう。

### ギタリストに必要なこと

ギタリストは「コード」や「スケール（音階）」といった音楽知識を身につけ、実践できるようにならなければなりません。一口に「コード弾き」と言っても何種類も押さえ方やアプローチ、ポジションがあるので、覚えることはたくさんあります。また、チョーキングやハンマリング、ビブラート、スライド、ミュート…といったエレキギターならではの奏法やボリュームペダル、ワウペダルを駆使した演奏など、ギターでの表現力をアップさせるために習得すべきことが多いパートでもあります。しかし、エレキギターの可能性は奥深く、やればやるほどその魅力にハマるはずですよ。

とはいえ、たとえシンプルなフレーズの楽曲だとしても、音楽的、技術的、機材的なことを無視できないのもエレキギターという楽器の宿命です。カッコ良く見える裏ではたくさんの個人練習や研究が必要になってきます。「勉強なんかしてない」と言いながら良い点を取ってしまう…。そんな孤高のカッコ良さやマルチな才能がギタリストの資質かもしれません。

## B ギターってどんなパート?

- ・バンドサウンドのカラーを決める
- ・いろいろなアプローチができて楽しい
- ・大きな音で弾くと気持ち良い
- ・楽器や機材を持ち運ばないといけない
- ・自宅でたくさん練習できる
- ・音楽理論を覚えると、より楽しい
- ・コード弾き、単音弾き…と練習が大変
- ・音色作りが難しい
- ・ちょっとしたロック・スター感がある
- ・歌いながら弾く人も多い



▲アコースティックギターにも挑戦してみよう



## 楽器の魅力と役割を知ろう！

# ベース

ベースはギターより弦の数が少なく、ボディが大きいことが特徴です。「ギターより簡単そう」「目立たなそう」と控えめな印象ですが、実はアンサンブルの中で、とても重要なパートを担っています。バンドの潤滑油的な存在の実力者、それがベーシストの真の姿です。

### バンドの頼れる存在

古今東西、派手なプレイをするベーシストも少なくありませんが、アンサンブル上でのベースの本来の役割は「バンドのボトムを支える」ことです。それができた上でなければ、派手なプレイやパフォーマンスはアンサンブルを壊してしまうことにつながります。しかし、クールにバンドの土台を支える縁の下の力持ちに徹することもできれば目立つこともできる…。そんな2面性がベースの魅力かもしれません。

ベースで目立ちたい！と思っている人は別として、ベースは自分が求めなければボーカルやギターのように派手に振る舞わなくても良くて、リズムやテンポを決めるドラムのような重い責任もありません。しかも、基本的に「単音弾き」なので、他の楽器より簡単そうに思えるかもしれません。そんな少し後ろ向きなイメージからベースを始めるとも良いと思いますが、きっと続けているうちにベースの楽しさと奥深さ、アンサンブルにとっての重要性、楽曲の中での役

割など、難しさとやりがいに気がつくと思います。大きな懐でバンド全体を包み、いつもどっしりと構えているアニキ、アネゴ肌な頼れる存在を目指しましょう。

### クールな裏に潜む大変さ

クールな寡黙さが男らしく、大きなベースを抱えて低音をドシッと出している女子的姿もカッコ良くもありカワイイ感じがします。控えめな立ち位置にいるということもあってか、男子女子問わず人気が高いのも頷けます。しかし、ギターに比べて弦が太くフレットの間隔が広いベースは少し握力が必要で、手が小さかったり、握力の弱い人はしっかりと指を開く練習と弦を弾く力加減を身につけるまで少し大変かもしれません。

ベースは比較的機材が少なく、セッティングが楽なことも好条件の1つですが、最大の難点はやはり「重い」ということです。慣れてくればそんなに苦ではなくなりますが、はじめのうちはズシッと肩に重みを感じ

るかもしれません。ストラップを太めのものにするとか、弾かない時は座る…といった方法で対処しましょう。

### ベーシストに必要なこと

ベースはコード（和音）のルート（根音）を支えながら、ボーカルのカウンターメロディを演奏します。また、ドラムと一緒にリズムを作って楽曲の土台を担う役目もあります。音楽の三要素である「メロディ」「リズム」「ハーモニー」のすべての基礎を担いながら、リズム隊と上モノの橋渡し役でもあるベースはバンドに欠かせないパートです。地味に見えて、アンサンブル上、実はとても大きな責任があり、どのパートよりも音楽的に楽曲を理解する能力が必要です。ベーシストのセンスが良いと、そのバンドは良いセンスの演奏になります。音楽的知識とセンスを身につけるために、技術的な練習だけではなく、たくさん音楽を聴いたり、研究してみてください。

## C

### ベースってどんなパート？

- ・低音でバンドサウンドを支える大黒柱
- ・和音にもグルーブにも関わる
- ・単音弾きが主で、ギターより簡単
- ・基本的に楽器自体が重い
- ・自宅でたくさん練習できる
- ・実は意外と音楽理論が必要
- ・目立たないのにミスが際立つ
- ・ギターよりも握力がある
- ・サウンドメイクがシンプル
- ・やり方次第で思いっきり目立てる



▲指、ピック、ストラップ。様々な奏法に挑戦しよう



## 楽器の魅力と役割を知ろう!

# ドラム

バンドで唯一のアコースティック楽器であるドラムは、運搬やセッティングも大変です。しかし、そのサウンドや見た目だけではなく、様々な面でバンドアンサンブルの土台を決める重要なパートです。頼れる「影のリーダー」として存在するのがバンドのドラマーです。

### ドラムはバンドの屋台骨

ドラムセットは大小様々な太鼓とシンバル、そして、スタンド類などで組み立てられています。機材に囲まれたドラムセットはハデで目立つので、少し叩けるようになっただけでカッコ良く見えます。また、バンドの中で唯一電気を使わない楽器なので、電気・機械関係に詳しくなくても大丈夫です。さらに、コード進行やスケールといった音楽理論を他のパートほど理解していなくても演奏することができます。

しかし、ドラマーは合奏の屋台骨となるパートです。子亀を乗せた親亀のように、「ドラムがコケたら皆コケた」なんてことにならないように、メンバーから頼られる存在でなければなりません。演奏のテンポやリズムがよれたりフレーズが乱れると、他のメンバーが合わせづらく、観客にもすぐにわかってしまいます。なかなかリスキーなパートですが、「自分がバンドを支えているんだ」という意識が芽生えれば、とてもやりがいのあるパートです。

### 備品ドラムの利点と難点

基本的に、ドラムセットは学校の備品として揃っていると思うので、学校に持参するものは「スティック」だけなのもメリットの1つと言えます。しかし、数人のドラマーで同じ機材を使い回すということは、自分が使用する度に自分用にセッティングし直さなければならないということでもあります。新入部員にとっては構造や組み立て方などを知る良い機会ですが、自分の好きなサウンドを出すためには、スネアドラムやペダルなどを持参することが有効です。慣れてきたら購入を考えましょう。

ドラムはスティックとペダルを使って演奏する楽器で、直接手を触れて演奏するわけではありません。従って、備品や機材に関する知識と扱い方の上達が必要で、ドラム演奏の上達につながります。しかし、自宅でドラムを叩ける人はほとんどいないと思います。実際にドラムセットを使って個人練習をすることがなかなかできないのがドラマーの悩みの種です。両手両足を使って演奏する

ドラムは楽器を使って体の動かし方を繰り返し練習する必要がありますが、部活動の時間以外にどうしても有効な練習ができるのかをそれぞれで考える必要があります。

### ドラマーに必要なこと

ドラマーにとって最も必要なことは「全体を見る力」です。アンサンブル上、演奏の土台となるドラムはボーカルやギターといったフロントマンをより良く聴かせる（魅せる）ために演奏することが本道です。テンポ、音量、ダイナミクス、グルーブ…を支配するドラムは、「ドラマーが上手なバンドは上手に聴こえる」と言われるほど、その責任は軽くありません。

メンバーや演奏を冷静に俯瞰で見て、バンド演奏をまとめられるようになるには、音楽的な知識や感情表現などを他のパートと同じくらい理解できる必要があります。

## D ドラムってどんなパート?

- ・アンサンブルの土台を担う存在
- ・手足のコンビネーションが難しい
- ・派手でカッコ良い
- ・持参する楽器が少なくても大丈夫
- ・練習場所に困る
- ・音楽理論や電気に疎くてもできる
- ・他のパートよりミスが目立つ
- ・セッティングや調整が毎回大変
- ・指揮者のようなリーダーシップ
- ・存在感がハンパない



▲電子ドラムも有効活用すると可能性が広がる



## 楽器の魅力と役割を知ろう！

# キーボード

今や花形のキーボード。バラードでのしっとりとしたピアノ演奏から、シンセサイザーによる足りないピースをはめ込んでいくような「ちょい足し」や「トッピング」まで、バンドアンサンブルの中ではキーボードパートが持つ役割や比重はかなり多くなっています。

### バックギンと装飾

現代のポピュラーミュージックではキーボーディストがいるかないかでアンサンブルアレンジの幅に大きな違いが出ています。かつては高価で重かった機材も今では安価&進歩して取り組みやすくなり、キーボードとパソコンを同期させるなど可能性はどんどん広がっています。今後さらに活躍が期待される、最も注目度の高いパートと言えるでしょう。

キーボードパートの役割は様々なことがあります。1つは主にピアノやオルガンなどの音色による「バックギン」です。バラードでボーカルと2人で演奏したり、楽曲の中でギターのようにコード弾きをするケースです。もう1つは、ほぼ完成されたバンドの演奏にいろいろな音色で「装飾を加える」ことです。ストリングス系、ブラス系、パット系、打楽器系など、様々な音色を使って楽曲に最終的な彩りを加えます。他にも、シンセリードでメロディを弾く、効果音を出すなど、役割りは多種多様です。

### 機材は自分のものを用意しよう

キーボーディストに必要な機材は、それぞれ学校に備品としてどれだけのものが揃っているかによって変わってきます。しかし、理想はギタリストやベーシストと同じように自分でキーボードを用意することです。自宅にマイキーボードがあれば、家で個人練習もできるし、音色のカスタマイズも事前に行えるので、バンド練習の度に音色を選ぶといった時間が短縮できます。

あるいは、機種によってはデータを持ち運べる便利な機能があるので、音色を保存したUSBメモリだけ持参すれば、いつでも自分でカスタマイズした音色で演奏することができます。メーカーや機種が違ってもまったく同じ音にはなりませんが、合同演奏会などで他校へ出向く時や大会などの時でも、いつもと似た音色で演奏することが可能です。

### キーボーディストに必要なこと

キーボーディストには、「音楽的な知識」と「機材的な知識」が必要です。クラシックではほとんど使わない「コードネーム」を中心に音楽を作っていくたり、少しややこしい機材操作や専門用語の理解が必要なので、ピアノ経験者も新たにキーボードを始める人もスタートラインは一緒です。もちろん、経験者は演奏に慣れているという点でアドバンテージがありますが、ポピュラーミュージックを演奏する上では役割や奏法に違いがあるので、はじめは戸惑うこともあるかもしれません。先輩によく話を聞いて1つずつ覚えていきましょう。

優れたキーボーディストになるためには、数百という音色がプリセットされたシンセサイザーから、それらをエディットできる「サウンドメイク」への興味と知識を持つことも大切です。様々な楽器の特性、他の楽器との混ざり具合などを判断する耳、音楽を創作するアレンジ&プロデュース・センスを磨きましょう。

## E キーボードってどんなパート？

- ・ 準主役になったり脇役になったりする
- ・ いろいろなアプローチができて楽しい
- ・ 技術的にはピアノ経験者が有利
- ・ 自宅に機材がないと練習できない
- ・ 基本的な音楽知識とセンスが重要
- ・ 音楽理論や読譜に強いと有利
- ・ 機材の使い方が難しい
- ・ コード弾き、単音弾き…と練習が大変
- ・ 音色作りが難しい
- ・ パソコン関係が好きだとより楽しい



▲大変だけど、ボーカル&キーボードも人気！

楽器 & 機材の基礎知識

# STEP ZER ゼロ

## 図解！各部の名前を知ろう

楽器を演奏する前にまずしなければいけないことは、楽器そのものを知ることです。まだ自分のパートを決めていない人も、ひとまずすべてに目を通して、バンドで使用する楽器について学びましょう。

ミキサー



ドラム



エフェクター



エレキギター



キーボード



アンプ



エレキベース



楽器 &amp; 機材の基礎知識

STEP ZER<sup>ゼロ</sup>

## 図解！各部の名前を知ろう

## エレキ・ギター

ギターはバンドをする上でとても重要な楽器です。バンドでは、電気で音を出す「エレクトリック・ギター（エレキ・ギター）」を主に使用し、ロックな激しい楽曲では、「ギャン！」と攻撃的なサウンドで盛り上げ、ポップな歌モノの楽曲では優しくボーカルをサポートします。また、ギター・ソロやイントロのフレーズを弾いたりすることもあり、多彩な音色を使い分けて楽曲のキャラクターを決めていきます。ギターの音色は「エフェクター」によって作ることもありますが、ギター本体である程度はサウンドが決まります。



## ボディ

基本的には木で作られたギターの本体。メーカーやシリーズ、年代によって様々な形と色があります。

## 弦

太さの違う6本の弦を使って演奏をします。

## ピックアップ・マイク

弾いた弦の振動を拾うマイクロフォン。入力された音を電気信号に変えます。ネック側から「フロント・ピックアップ」「センター・ピックアップ」「リア・ピックアップ」と呼びます。

## ストラップ・ピン

ギターを肩から下げるための「ストラップ」をとめるピン。

## ブリッジ

弦をとめる土台。まずここに弦を通してから弦を張ります。

## ストラップ・ピン

## シールド・ジャック

アンプにつなぐ「シールド・ケーブル」を挿すジャック。



## ボリューム・ノブ、トーン・ノブ

出力する音量や、ピックアップの音色（トーン）をコントロールするつまみ。

## ピックアップ・セレクター

使用するピックアップ・マイクを選択するスイッチ。

## ピック・ガード

演奏中にピックがボディを傷つけないようにするためのカバー。

## トレモロ・アーム

ブリッジを動かして音程を変えるための取っ手。機種によって、付いていない場合があります。



Tips!

## ピックアップ・マイクはエレキ・ギターの心臓部

アコースティック・ギターと違って、弾かれた弦の振動を電気信号に変えて音を出すエレキ・ギターは、「ピックアップ・マイク」というマイクロフォンが本体についています。基本構造は、ボーカリストが使うマイクと同じです。エレキ・ギターがエレキ・ギターであるための最も重要なパーツであるピックアップ・マイクには、大きく分けて2種類のタイプがあります。

それは、比較的「ジャキッ!」と鋭く立ち上がりの良い音が特徴の「シングル・コイル」と「ギャーン!」と太く歪ませやすい「ハムバッカー」です。もちろん、

たくさんのメーカーがいろいろなピックアップ・マイクを開発しているので2択というわけではありませんが、今回紹介しているのは代表的なシングル・コイル・ピックアップです。



▲一般的な「ハムバッカー」タイプ

### ネック

指で弦を押さえて音程を決める棹のこと。基本的には木で作られていて、音程を決める「フレット」が打ち込まれている「指板」が貼られています。指板にはさらに、フレットの場所がわかりやすいように「ポジション・マーク」がついています。



▲縦の金属が「フレット」、白い丸が「ポジション・マーク」

### ヘッド

弦を巻きつける「ストリング・ポスト」や弦を巻くための「ベグ」がある部分。弦の巻き方や、デザインによって様々な形があります。ストリング・ポストには、メーカーやシリーズによって弦の取り付け方や巻き方に違いがあります。



### ストリング・キャビティ

トレモロ・ユニットがあるタイプのギターには、ユニットを留めているスプリング（ばね）が収納されています。また、弦を張る時に通す穴もあります。

### ナット

ネック側の弦の支点となるパーツ。素材は牛骨、カーボン、プラスチックなど。



▲ボルトオン・ネック

### ジョイント

ボディとネックを組み合わせている部分。接着されていて外すことができない「セット・ネック」、ボルトで固定している「ボルトオン・ネック」があります。他に、ネックがボディ・エンドまである「スルー・ネック」という方法もあります。



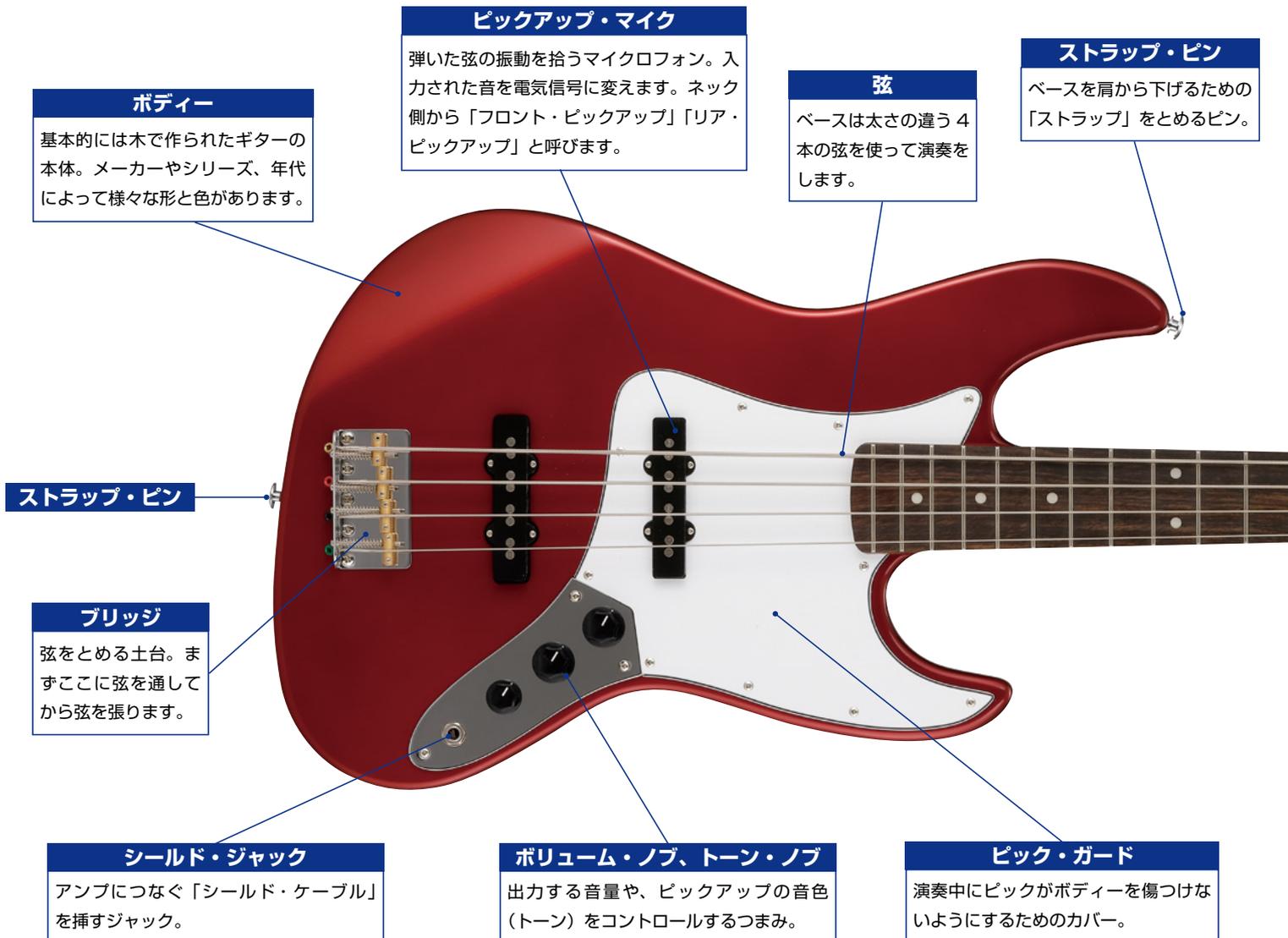
楽器 &amp; 機材の基礎知識

STEP ZER ゼロ

## 図解！各部の名前を知ろう

## エレキ・ベース

電気で音を出す「エレキ・ベース（エレキ・ベース）」は、エレキ・ギターに似ていますが、弦が4本しかなくて太いというところが違います。全体的にギターよりひと回り大きいところも特長です。各部の作りと名称は基本的にギターと同じですが、そのサウンドと役割はまったく違います。バンドの中では、ドラムと共に「リズム隊」として演奏の土台を支え、低音で和音の響きを安定させます。音色はベース本体による部分が大きですが、「エフェクター」を使って様々に変化させることもあります。

**ボディー**

基本的には木で作られたギターの本体。メーカーやシリーズ、年代によって様々な形と色があります。

**ピックアップ・マイク**

弾いた弦の振動を拾うマイクロフォン。入力された音を電気信号に変えます。ネック側から「フロント・ピックアップ」「リア・ピックアップ」と呼びます。

**弦**

ベースは太さの違う4本の弦を使って演奏をします。

**ストラップ・ピン**

ベースを肩から下げるための「ストラップ」をとめるピン。

**ストラップ・ピン****ブリッジ**

弦をとめる土台。まずここに弦を通してから弦を張ります。

**シールド・ジャック**

アンプにつなぐ「シールド・ケーブル」を挿すジャック。

**ボリューム・ノブ、トーン・ノブ**

出力する音量や、ピックアップの音色（トーン）をコントロールするつまみ。

**ピック・ガード**

演奏中にピックがボディーを傷つけないようにするためのカバー。



### Tips!

## 似ているようで違う、ギターとベース

エレクトリック・ベース（以下、ベース）は、エレキ・ギターと同様に、弾かれた弦の振動を「ピックアップ・マイク」で拾って音を増幅する仕組みになっています。また、専用の「アンプ」に「シールド・ケーブル」をつないで出力することも一緒です。しかし、大きなホールなどの会場で演奏する時や、レコーディングする時などは「ダイレクト・インジェクション・ボックス（DI）」という機材を通して出力する場合があります。

ギターよりも太い弦で、しかも4本と数が少ないベースは、ギターと似ているようで演奏の仕方サウンドも、出力方

法も異なります。もちろん、バンドの中での役割も違います。ギターよりも簡単そうに見えて、知れば知るほど奥の深い楽器、それが「ベース」です。



▲一般的なDI

### ネック

指で弦を押さえて音程を決める棹のこと。基本的には木で作られていて、音程を決める「フレット」が打ち込まれている「指板」が貼られています。指板にはさらに、フレットの場所がわかりやすいように「ポジション・マーク」がついています。機種によって、長さやフレットの数が違う場合があります。



▲縦の金属が「フレット」、黒い丸が「ポジション・マーク」

### ヘッド

弦を巻きつける「ストリング・ポスト」や弦を巻くための「ペグ」がある部分。弦の巻き方や、デザインによって様々な形があります。ストリング・ポストには、メーカーやシリーズによって弦の取り付け方や巻き方に違いがあります。



### ナット

ネック側の弦の支点となるパーツ。素材は牛骨、カーボン、プラスチックなど。

### ジョイント

ボディとネックを組み合わせている部分。接着されていて外すことができない「セット・ネック」、ボルトで固定している「ボルトオン・ネック」があります。他に、ネックがボディ・エンドまである「スルー・ネック」という方法もあります。



楽器 &amp; 機材の基礎知識

## STEP ZERO

ゼロ

## 図解！各部の名前を知ろう

## ドラム



ドラムは、バンドの中で唯一電気を使わない楽器です。小太鼓(スネア・ドラム)や大太鼓(バス・ドラム)、シンバルなどの打楽器が組み合わさって1つの楽器になっていて、両手両足を使って演奏します。ギターやキーボードといった他の楽器と違って「音階」はありませんが、「生」楽器として大きさや用途の違う各楽器のチューニングや調整が必要です。それぞれのドラムやシンバルは、専用の「スタンド」によってセッティングします。そういった意味では、機材が最も多い楽器だと言えます。

## ドラム (正面)

## タム・タム

基本は木で作られたドラム本体。小さくて高い音がするタムを「ハイ・タム」、大きくて低い音がするタムを「ロー・タム」と呼びます。専用の「タム・ホルダー」を使ってバス・ドラムの上にセッティングします。



## クラッシュ・シンバル

アクセントをつける時に叩くシンバル。

## ライド・シンバル

大きめのシンバルで、主にリズムを刻むために叩きます。

## ハイハット・シンバル

小さめのシンバルを2枚合わせて専用のスタンドにセッティングして、リズムを刻みます。上を「トップ・シンバル」、下を「ボトム・シンバル」と呼びます。

## フロア・タム

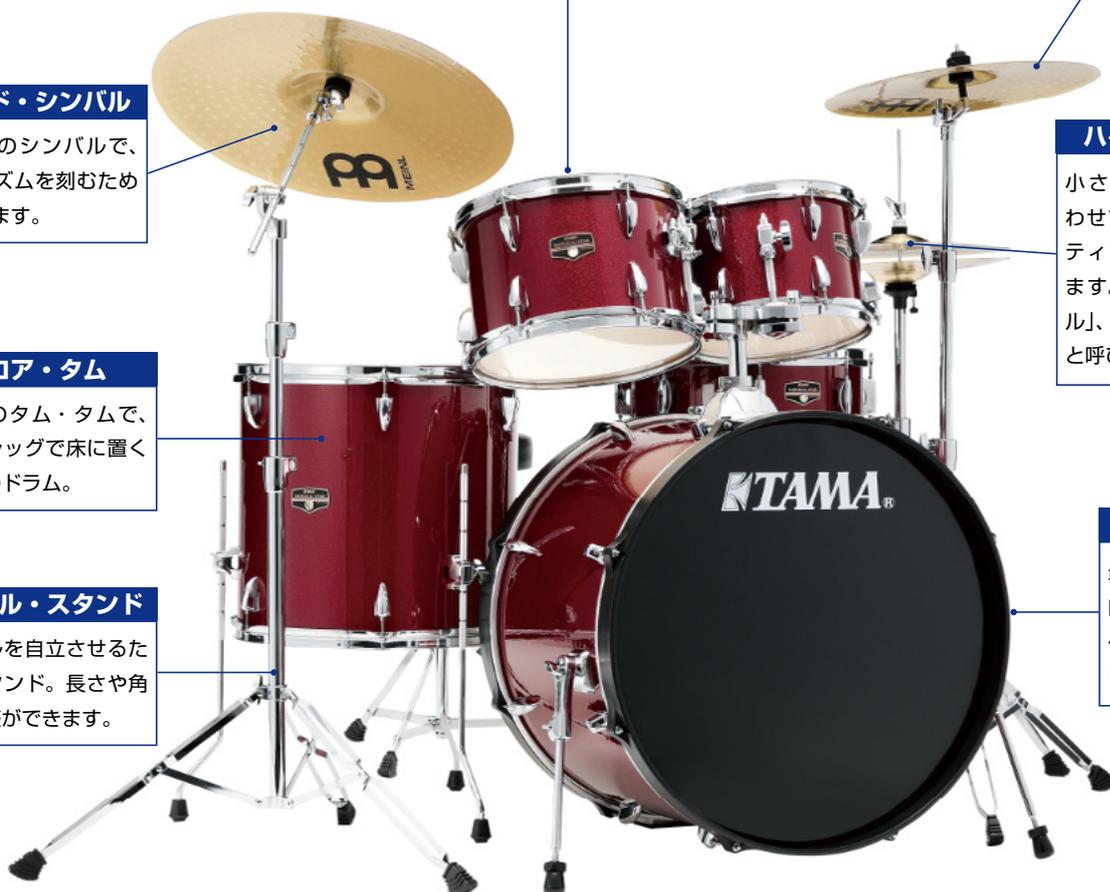
大きめのタム・タムで、専用のレッグで床に置くタイプのドラム。

## シンバル・スタンド

シンバルを自立させるためのスタンド。長さや角度の調整ができます。

## バス・ドラム

最も大きいドラムで、横向きで床に置き、専用のペダルを使って足で演奏します。





## ドラム・セットは打楽器の集合体

ドラムは、正確には「ドラムス」と複数形で呼ばれます。いくつもの打楽器を「ドラム・セット」として組み上げるからです。それぞれの楽器は、バンドで演奏する時に役割があります。「バス・ドラム」と「スネア・ドラム」と「ハイハット・シンバル」は、「3点」とも呼ばれ、主にリズムを叩きます。タムタム類は、メロディーの合間やセクションの変わり目にフレーズを叩いたり、時にはリズムを刻みます。シンバルはアクセントを強調したり、リズムを刻むために使います。

ドラムは打楽器の集合体なので、セッティングしたり片付けるのに時間がか

かります。それぞれの名前や役割を覚えたら、ドラムを叩くテクニックと一緒に、セッティングの仕方も覚えていきましょう。



▲スタンド類を専用のケースに収納した状態

### スネア・ドラム

ドラム・セットの中で唯一、裏側に「スナッピー」という響き線が装着されているドラムです。スナッピーのオン/オフは、「ストレイナー」という装置で行います。



### ドラム・ヘッド、フープ (リム)

すべてのドラムには、胴体 (シェル) にプラスチック製の「ドラム・ヘッド」が両面に張られています。ヘッドを固定する枠を「フープ」あるいは「リム」と呼び、チューニングするためのネジを「テンション・ボルト」と呼びます。



## ドラム (背面)

### スネア・スタンド

スネア・ドラムを自立させるためのスタンド。



### ハイハット・スタンド

ハイハット・シンバルを自立させるためのスタンド。ペダルを踏むことによってトップ・シンバルを上下させることができます。



◀トップ・シンバルを固定する「ハイハット・クラッチ」

### ドラム・ペダル

バス・ドラムを足で演奏するためのペダル。ヘッドを叩くパーツを「ビーター」と言います。両足で踏む仕様の「ツイン・ペダル」もあります。



楽器 & 機材の基礎知識

# STEP ZERO

## 図解！各部の名前を知ろう

# アンプ / エフェクター

エレキ・ギターやエレキ・ベースなど、電子楽器の発達とともに進化してきたポピュラー・ミュージックでは、楽器で演奏した音を増幅させる「アンプ」を使用します。真空管やトランジスタを使ったアナログなアンプからデジタルなものまで増幅の仕方はいろいろあります。ギターやベースのサウンド・メイクでは、ギター本体とアンプで音作りをすることが基本ですが、現代では音を様々に加工する「エフェクター」を使うことが多くなりました。1台で多様なエフェクトがかけられる「マルチ・エフェクター」が主流です。



### インプット・ジャック

ギターなどから出力された信号をアンプに伝えるために「シールド・ケーブル」をさす場所。

### イコライジング、歪み（ひずみ）、その他の調整つまみ

メーカーや機種によって様々ですが、入力された音を加工するためのつまみです。主に音量「ボリューム」、高音域「トレブル」「ハイ」、中音域「ミドル」、低音域「ベース」「ロー」、歪み「ゲイン」「ディストーション」、共鳴「リバーブ」などがあります。



### 電源スイッチ

アンプの電源をオン／オフするスイッチ。



### キャスター

移動用のタイヤ。取り外すことも可能です。

### スピーカー

増幅された音を出力します。ライブなどではここにマイクを当てます。

### アンプ（正面）



**Tips!**

## ポピュラー・ミュージックの命、アンプの種類

アンプには大きく分けて2種類のタイプがあります。それは、「トランジスタ・アンプ」と「チューブ・アンプ」です。その違いは、ギターなどから送られてきた電気信号をどうやって再び「空気の振動」に変えて増幅させるか、という基本構造にあります。電気についての難しい話は置いておきますが、ギターやベースはアンプとセットで音を出すものなので、無関心というわけにはいきません。

近年では、アンプ部分（ヘッド）とスピーカー部分（キャビネット）が分かれている「スタック・アンプ」タイプより、一体型になった「コンボ・アンプ」タイプ

が主流です。アンプ自体よりも、エフェクターを使って音色を作ることが一般化してきていることが理由かもしれません。音作りに関しても学んでいきましょう。



▲チューブ・アンプのスタック・タイプ

### 電源コンセント差込口

AC電源を取るためにコンセントを差し込む場所です。



### リア・パネル

アンプには背面にもシールド・ケーブルを挿すジャックがあります。機種によって様々ですが、主に、「ライン・アウト」「 SEND」「リターン」のジャック、フット・スイッチ用のジャックです。



## アンプ (背面)

### リア・パネル

主に、ギターなどから信号を受け取る「インプット・ジャック」、加工した音をアンプに送る「アウトプット・ジャック」「電源差込口」などがあります。



▲USBメモリをつなぐこともできます

### ディスプレイ

### パラメーター、エフェクト、バンク

エフェクトの調整や各種設定を操作して自分の好みの音を作り、バンクに保存することができます。

### フット・ペダル

ボリューム・ペダルや様々なエフェクトの変化をつけるために使用します。

### フット・スイッチ

エフェクトの選択やオン/オフ、バンクの選択などを行います。



## エフェクター

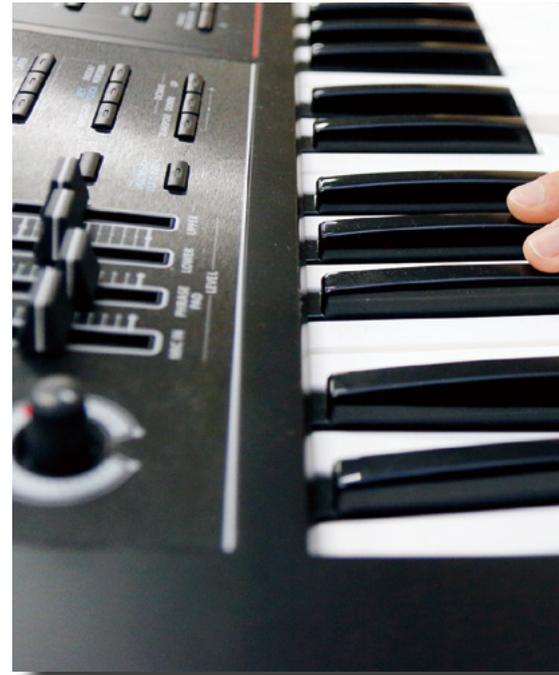
楽器 &amp; 機材の基礎知識

STEP ZER<sup>ゼロ</sup>

## 図解！各部の名前を知ろう

## キーボード / ミキサー

バンドの演奏や楽曲に華を添えるキーボード。現在では、キー（鍵盤）がある楽器を総称して「キーボード」と言い、大きく分けると「ピアノ」と「シンセサイザー」があります。ピアノにはグランド・ピアノのような「生ピアノ」と「電子ピアノ」があり、電子回路によって様々な音が出せるキーボードのことをシンセサイザーと言います。シンセサイザーは、他の楽器に比べて操作が難しく感じるかもしれませんが、まずは各部の名称と役割を覚えましょう。今回はキーボードのほかにボーカルのマイクなどもつなぐ「ミキサー」も紹介します。



## フロント・パネル

メーカーや機種によって様々ですが、ボリュームを調節するつまみ、演奏中に音を加工するためのつまみ、基本となる音色を選択するつまみ、ディスプレイ上で音を加工するつまみ、録音／再生ボタン、ドラム・シーケンス選択ボタン、作った音をメモリーしておくボタン、バンクを選択するボタンなどがあります。



## リア・パネル

電源ボタン、ACアダプター接続端子、ヘッドフォン・アウト、インプット端子、アウトプット端子、USB端子、MIDI端子などがあります。



## ディスプレイ



## コントローラー

ピッチ（音程）を変えたり、音を揺らしたりするノブ。様々なプログラムやエフェクト・パラメーターなどもコントロールします。



## 鍵盤

ピアノと同じ配列に音階が並んでいます。様々な音を出すスイッチでもあります。同じシリーズに61鍵、76鍵、88鍵がライン・アップしていることもあります。

## キーボード



**Tips!**

## 古くて新しい楽器、「キーボード」。

ご存知の通り、「ピアノ」という楽器はとても古くから存在していて、「楽器の基本」とも言われています。一方「シンセサイザー」は、電子回路を使って様々な音を出す比較的新しい楽器で、1980年代頃から一般化しました。シンセサイザーの音を出すためのスイッチは、ピアノの鍵盤と同じ形になっているので、どちらも「キーボード」と呼ばれます。

ピアノにもグランド・ピアノのような生ピアノだけではなく、電子回路で音を出す「エレクトリック・ピアノ（エレピ）」があります。エレピは、ピアノ以外の音も出すことができますが、生ピアノのよ

うに鍵盤を押した時に重くなっているのが特徴です。一般的には、ソフト・タッチのキーボードのことをシンセサイザーと呼ぶこともあります。



▲一般的なエレクトリック・ピアノ

### マイク・ホルダー

マイクを専用のマイク・スタンドに固定するためのホルダー。マイク・スタンドには「ストレート・スタンド」と、主に楽器を演奏しながら歌うボーカリスト用の「ブーム・スタンド」があります。



▶ブーム・スタンド（左）とストレート・スタンド（右）

### グリル

マイク本体をカバーしている金網。洗浄可能。



### マイク・ケーブル接続口

専用のシールド・ケーブルを接続します。

### インプット端子

ボーカル・マイクやキーボードなどから送られてきた信号をケーブルで入力する端子です。

### リア・パネル

AC電源差込口、電源スイッチ、アウトプット端子、USB端子などがあります。

### アウトプット端子

大きなスピーカーに出力するメイン・アウトの他に、「モニター・アウト」「ヘッドフォン・アウト」などがあります。

### トラック別操作つまみ

トラックごとの音色、アウトプット、左右の定位などを調整するつまみです。

## ミキサー

### スライド・フェーダー

トラックごとのボリュームを操作したり、グループごと、全体のボリュームを操作します。



### ディスプレイ



# 読んで学べる 実技レッスン

## ボーカル ⑩ ボーカルは「腹式呼吸」が基本！

STEP1：腹式呼吸のトレーニング

STEP2：腹式呼吸を使ったリップロール

Tips：腹式呼吸を制するものは、歌を制する



## ギター ⑪ ギターを弾く時のフォームを気にしよう

STEP1：ギターが上達する姿勢と弾き方

STEP2：フィンガリングとピッキングを再チェック

Tips：ストラップで演奏が変わる！？



## ベース ⑫ 「指弾き」の上達メソッド

STEP1：指弾きの基本フォームと弾き方

STEP2：オルタネイト奏法の練習法

Tips：進化する指弾き「3フィンガー」



## ドラム ⑬ スティック・コントロールがすべての基本

STEP1：チェンジ・アップ

STEP2：3連符のアクセント移動

Tips：練習する時は姿勢も大事！



## キーボード ⑭ 「トライアド」を使った練習

STEP1：トライアドとその転回形

STEP2：トライアドでリズム練習

Tips：トライアドのその先の音はベートーヴェン…





# ボーカル ①

ボーカルは「腹式呼吸」が基本！

歌う時も声を出すために呼吸しています。ただガムシャラに歌って呼吸がコントロールできていない状態だと、思うように歌えなかったり声がかれてしまいます。逆に、呼吸をしっかりとコントロールできるようになれば、ボーカル・スキルはドンドン上達します。そのための基本中の基本が「腹式呼吸」です。(文・伊丹谷良介)

STEP

1

## 腹式呼吸のトレーニング

普段、私たちは「胸式呼吸」で生活しています。しかし、歌う時には安定した発声するために「腹式呼吸」を行う必要があります。胸式呼吸は、息を吸った時にお腹が凹んで吐いた時にお腹が膨らみ、肩が上下しますが、腹式呼吸はその反対で、吸った時にお腹が膨らんで吐いた時にお腹が凹み、肩は動きません。腹式呼吸は胸式呼吸よりも肺へ送る空気の量が圧倒的に変わり、声帯がしっかり響いてボリュームと芯のある発声を生みます。

初心者の頃は、意識していてもつい日常会話でしている胸式呼吸ぎみに歌ってしまい、腹圧が足りずに声がナヨナヨとしてしまうことが多くなります。しかし、地道な練習を重ねることによって必ずできるようになるので、頑張ってください。

### お腹の凹凸を意識する

腹式呼吸のトレーニングは、しっかりとお腹の凹凸を確認しながら呼吸することから始まります。まず、お腹を押さえてゆっくりと息を吸ってください。その時、肩を動かさず、空気が「胸部」ではなく「腹部」に入っていきような、吸った息でお腹を膨らませるつもりでゆっくり吸います。息を吐く時には、吸う時と同じく肩は動かさないようにして、お腹に入った空気を口から押し出すイメージでゆっくり吐きます(写真1)。これが腹式呼吸です。時間を決めて毎日集中してやってみましょう。



写真1 吸った時にお腹が膨らみ(上)、吐いた時にお腹が凹むように呼吸してみよう

### リズムに合わせる

腹式呼吸がスムーズにできるようになったら、メトロノームや適当な楽曲に合わせて行います。♩=100から120くらいのテンポで、2小節ずつから半拍ずつまで、長さを変えて腹式呼吸をしてみましょう(譜例1)。楽器パートの人が基礎練習をするように、しっかりとリズムに合わせて呼吸することを心がけましょう。呼吸がリズムに合うようになると、楽器を演奏しているような感覚になり地味な基礎練習も楽しくなってくると思います。

「歌う」という行為は、小さな頃から自然に行っていると思いますが、ボーカリストとして体を楽器のようにしっかりと鳴らすためには、「歌うための呼吸法」を覚える必要があります。そして、その呼吸をリズムに合わせてできるようになることが目標です。「腹式呼吸」をマスターしていくことが、ボーカリストとしての第一歩となります。



譜例1 メトロノームに合わせてリズムの中で腹式呼吸の練習をしてみよう

## STEP 2

# 腹式呼吸を使ったリップロール

腹式呼吸をしながら唇を「ブルルル…」と震わせて発声することを「リップロール」と言います。リップロールをマスターして発声できるようになれば、呼吸の乱れがなくなり、喉が開いて格段に歌いやすくなります。また、声に芯が出て、低音や高音がブレにくくなったりするなど、様々なスキル・アップにつながります。

### リップロールのトレーニング

まず、肩の力を抜いて腹式呼吸を行います。そして、息を吐く時に歯を噛み合わせて口を完全に閉じた状態で、唇を震わせて「ブルルルル」と発声します。息を吸った時に、胸式呼吸にならないように気をつけましょう。最初は声帯を鳴らさずに息だけでやってみると、



写真2 はじめは口の周りを指で押さえながらやってみよう

やりやすいかもしれません。

次に、自分の出しやすい声で構わないので、「ブ、ブッ、ブー」と発声します。息と発声が乱れる場合は、腹式呼吸が上手にできていない状態です。5秒から10秒以上「ブルルルル」と自然に継続できれば、腹式呼吸で声帯が安定した筋肉の状態で鳴っているという証拠です。唇を震わせる感覚がわからなくて、少し難しいなと感じる人は、はじめのうちは口の周りを指で軽く押さえてやってみるとコツがつかめると思います（写真2）。

目標は、リップロールで発声した時の体の筋肉の動きが習慣づけられて自然にできるようになることです。日常生活の中で支障がない程度に、常に意識してこのリップロール・トレーニングを続けましょう。例えば、道を歩いている時やテレビを見ている時など、暇さえあれば行って、体に筋肉の動きを染み込ませていくことが大切です。

### リズムに合わせる

自然に無理なくリップロールができるようになったら、腹式呼吸のトレーニングと同じようにリズムの中で行いましょう（譜例2）。メトロノームや適当な楽曲に合わせて、♩=100から120くらいのテンポで2小節ずつから半拍ずつまで、長さを変えてリップロールを行います。何となくではなく、しっかりとリズムに合わせて行ってください。

リップロールは歌う前の喉のウォーミング・アップとしても非常に効果があります。個人練習やバンド練習の前、そしてライブ本番の前には、実際に歌う曲のリズムに合わせて行うといいでしょう。その時は、腹式呼吸と共に行うことを忘れずに！



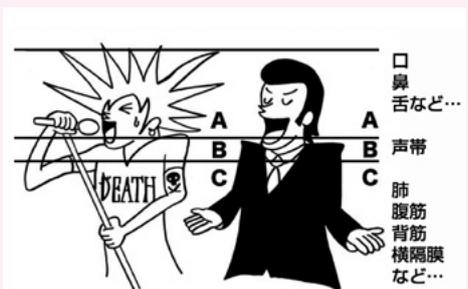
譜例2 メトロノームに合わせてリズムの中でリップロールの練習をしてみよう

Tips!

### 腹式呼吸を制するものは、歌を制する

電気やマイクロフォン、音響技術がなかった頃、何千人も収容できるコンサート・ホールで歌う歌手は、マイクを使わずにその広い会場で声を響かせて歌っていました。クラシックやオペラ歌手には、正しい腹式呼吸で歌うことが必須ですが、バンド演奏の大爆音の中で歌うロック・シンガーにも同じ呼吸法が求められます。腹式呼吸は、すべてのシンガーにとって必要な呼吸法なのです。

歌う時には、「声の音色をコントロールするAエリア」「音程をコントロールするBエリア」「呼吸をコントロールするCエリア」を上手に使いこなしていかなければなりません。Cエリアの腹圧が強い呼吸法をマスターすると、音程も音色も表現力もアップします。腹式呼吸をしっかりとマスターして、どんなジャンルでも歌えるようになるろう！



▲音色はA、音程はB、呼吸はCでコントロール



# 読んで学べる 実技レッスン

## ギター ①

### ギターを弾く時の フォームを気にしよう

プロのギタリストがプレイしている姿はカッコ良く、憧れる人も多いと思います。もちろん、立ち姿やポーズがカッコ良いのは当たり前なのですが、もう1つ言えるのは、弾いている時の体の使い方とバランスが良いということです。ギターを弾く時のフォームや弾き方は、上達のためにとても大事なポイントなのです。(文・岩尾 徹)

#### STEP 1

### ギターが上達する姿勢と弾き方

ギターを上手に弾けようになるには、ギターの持ち方や構え方、姿勢、弾き方を正しくすることが近道です。ギターを弾くということは、ギターを持つことから始まっているのです。

#### ギターの形を考えた構え方

ピッキング、ストローク、チョーキングなど、ギターの基本奏法をスムーズに行うには、なるべく余計な力を使わずリラックスして弾くことが大切です。そのためには、まず「違和感なくギターを構える」ことがポイントになるわけですが、変形ギターを除いてエレキ・ギターのボディ形状にはどのメーカーでも共通な部分があります。例えば、ボディ中央部のくびれや、ストラトキャスター・タイプにある「コンター」と呼ばれる加工箇所は、いかにギターを体にフィットさせるかを目的として作られたものです(写真1、2)。

ギターの形状を意識して構えてみると、右腕で自然とボディを抱え込むことができ、弦を弾く場所もネック・エンドとブリッジの間ぐらいくらいにきます。弦は弾く位置によって音色が変化するので、極端にブリッジ側やネック側に寄ることはなるべく避けましょう。この状態でリラックスして肘を中心に腕を上下に振って、すべての弦を弾くつもりでピッキングしてみてください。この動作がストロークの基本となります。ストロークは体で覚えるしかないので、安定してできるまで毎日少しずつ練習

していきましょう(譜例1)。



写真1 ストラトキャスター・タイプの表側コンター

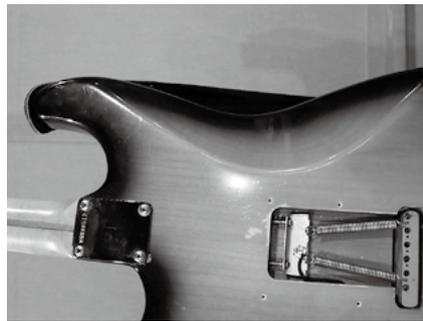


写真2 ストラトキャスター・タイプの裏側コンター

#### ギターを弾く時の姿勢

座ってギターを弾く時に、ギターを寝かせて体との間に隙間ができた状態になっている人をたまに見かけます。しかし、そのまま立って弾くことはまず不可能なので、フレーズによっては、「座って弾けるけど立っては弾けない」ということになりかねません。

また、はじめの頃は弦を押さえる指やフレットを確認するために、どうしても前屈みになりがちです。しかし、そうなるとギターのヘッドがボディよりも下を向いてしまい、全体のフォームが崩れたり、体に無理な力みが生じて手や腕を痛める要因にもなります。ポジション・マークはネック上部にもあるので、そちらを見るようにすると覗き込まなくて済みます。

座って弾く時にも、ストラップを使用してギターの下部をしっかりと腰に密着させると姿勢も自然と良くなります。

これらのことを日頃から常に意識して弾くだけで、練習がより効率の良いものになります。たまには鏡などに自分の弾いている姿を映して、姿勢をチェックしてみましょう。



譜例1 鏡などの前でフォームを確認しながら行うとより良いでしょう。▣はダウン、Vはアップ・ストローク

## STEP 2

# フィンガリングとピッキングを再チェック

ギターを弾く時に当たり前のように行っている「フィンガリング」と「ピッキング」ですが、ギター上達のためには、その2つのシェイプ・アップがとても大事です。

### フィンガリングの再チェック

フィンガリングをする時に、まず気にしてほしいのが親指を置く位置です。例えば、チョーキングをする時は親指をネック上部に引っ掛けるように置くと楽にできます。また、速弾きやスウィープなどのテクニカルな演奏は、ネック裏の中央部分あたりに親指を置くとフィンガリングの自由度が増します。

弦を押さえる指は、指板に対してやや斜めに押さえると良いでしょう。しかし、速弾きなどのテクニカルなフレーズを弾く場合は、指板に対して垂直ぎみに押さえた方がスムーズに弾け

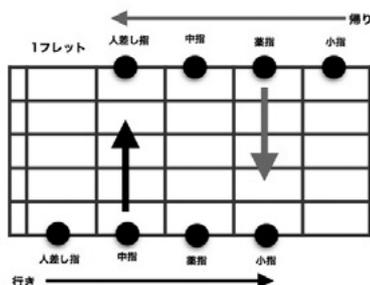


図1 これは基本的なパターンなので、慣れてきたら運指の順番を変えて練習してください

ます。理想は、フレーズによって押さえ方を変えられるようになることです。また、必要以上に指板から指を離さないこともポイントです。弾いていない指で他の弦を「ミュート」して、余計なノイズを出さずに弾いているフレーズをクリアにするためです。

図1のようなメカニカル・トレーニングを行うとフィンガリングの良い練習になります。指がムダに暴れないように意識しながら、ゆっくり繰り返し練習しましょう。

### ピッキングの再チェック

ピッキングのフォームには、絶対にこれというものは特にありませんが、ピッキングのダウン／アップに柔軟に対応できることが大事です。ピックは親指と人差し指で支えるのが基本ですが、ギュッと力を入れて握ることは良くありません(写真3)。ピックを持つ手に余計な



写真3 握る深さはそれぞれやりやすい位置でOK

力が入ると、スムーズなピッキングの妨げになるだけでなく、リズムも硬くなりピッチ(音程)もうわずってしまいます。しかし、だからと言ってピッキングが弱いとアンプで歪ませた時のドライブ感やエフェクターの効果が薄くなるなど、サウンドに悪影響が出てしまいます。また、ピックが弦に対して必要以上に深く入ってしまっても、弦の抵抗力に負けないように思わず力を入れて握ってしまうので、日頃から気をつけて練習しましょう。

ピッキングは弦を確実にヒットできていれば良いので、適度な力加減で、ピックの先端でちゃんと弦を捉えるようにしましょう。演奏中にピックがずれたり飛んでいってしまう人は、ピッキングが不安定だということなので特に意識しましょう。

練習してもなかなかうまくいかないと感じている人は、ピックの硬さや形状を変えてみると、意外とすんなりできる場合もあるので試してみてください(写真4)。



写真4 ピックの形状が小さくなるほど単音弾きはやりやすいが、バックピッキングは難しくなる

Tip!

### ストラップで演奏が変わる!?

ストラップは、素材によって演奏性が大きく変わります。ボディとヘッドの重量バランスが良いギターだと弾き方に自由度が増しますが、ギブソンのSGやホロウ(空洞)・ボディのような重量バランスがヘッド側に偏っているギターの場合は、勝手にヘッドが下がって地面の方を向いてしまい腕で支えながら演奏しなくてはならないので、疲労がたまります。そんなギターは滑りにくい素材のストラップ

を使って、肩で支えるようにするのも1つの方法です。

しかし、重量のあるギターを長時間立って弾いていると肩への負担も大きくなります。それを軽減するためにネオプレン素材が付いているストラップなどもあります。自分のギターにあった機能的なストラップを探してみるのも、プレイにきっとプラスになりますよ。



▲ネオプレン素材が肩の部分に付いているコンフォート・ストラップ



# ベース ①

## 「指弾き」の上達メソッド

ベースの弾き方にはいろいろありますが、一番スタンダードなのが「指弾き」です。直接弦に触れるので初心者でも取りかかりやすいと思いますが、実は指弾きで良い音を鳴らすのは意外と難しく、間違った方法で弾いている人も少なくありません。構え方や上達のコツなどをしっかりと理解しましょう。(文・山田潤一)

### STEP 1

## 指弾きの基本フォームと弾き方

スポーツをする時と同じように、楽器を弾く場合も正しいフォームを身につけることで上達のスピードが格段に上がり、弦を弾く手への負担も軽減されます。ベースを弾く前に、まずは指弾きの正しい基本フォームを確認しましょう。今回の解説に使用するベースはジャズ・ベース・タイプですが、違うタイプのベースでも基本は同じです。

### 2フィンガー

ベーシストによって指弾きの方法は様々ですが、人差し指と中指を使って弾く「2フィンガー」が基本です。ベースを抱えたら、親指をフロント・ピックアップの上に乗せます。親指は弾く弦によって位置が変わりますが、これが基本形です。指弾きをする人差し指と中指の位置は、2つのピックアップの真ん中あたり、ピックガードとボディの境目くらいで弾くのが理想です(写真1)。今後、いつでもこの基本フォームに立ち返って、鏡の前などでチェックするようにしてください。

構えができれば、実際に弾いてみましょう。譜例1をメトロノームに合わせて弾きます。テンポはゆっくりで構わないので、♩ = 80 前後の無理のない速さで練習してください。この時に気をつけて欲しいのは、「アポヤンド奏法」で弾くことです。アポヤンド奏法とは、例えば、3弦を弾いた時にはその指を4弦で止める奏法です。これに

よって指に力が入り、弦を振動させやすくなります。さらに、演奏中に余計な音を出さないための「ミュート」もしやすくなるので、2フィンガーの場合は必ず心がけてください。また、弦をはじく時に指を当てる場所も大切です。指先から5mmから7mm程度の場所で弾くと、しっかりと弦をはじくことができ良い低音が得られます。意識してみてください。

これらはあくまで基本フォームなので、ベースの種類や手の大きさ、音楽のジャンルなどに



写真1 指弾き(2フィンガー)の基本フォーム

よって変わります。今回のレッスンをもとに自分なりのフォームを考えてみてください。

### 利き指を把握しよう

指弾きにおいて重要なのは、自分の「利き指」を把握することです。人には利き腕があるように、指弾きの時には利き指が存在します。これを知っておくだけで、2フィンガーが楽に演奏できるようになるので、ぜひ自分の利き指を把握しておきましょう。

利き指の見つけ方は簡単です。8分音符を連続して弾いてみて、最初にどちらの指から弾くかを見るだけです。人差し指から弾く人は利き指が人差し指、中指からの人は利き指が中指ということになります。



譜例1 アポヤンド奏法を意識して弾こう

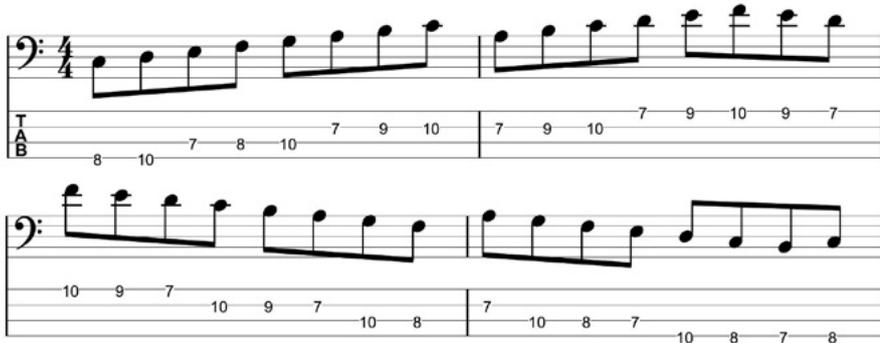
# STEP 2

## オルタネイト奏法の練習法

指弾きをする時にとっても重要になるのが、2本の指で交互に弾く「オルタネイト奏法」です。場合によっては、指順を変えて弾きやすくすることもありますが、最初は指順を崩さないで弾くように練習していきましょう。

### スケールを使った練習

連続した8分音符を弾く場合、オルタネイト奏法では基本的に利き指で「表拍」を、もう一方の指で「裏拍」を弾きます。利き指で表拍を弾く方がアクセントなどをコントロールしやすく、リズムの変化などにも対応しやすくなります。体に染みつくまではしっかりと指順を意識して、演奏中に指順が逆にならないように注意しましょう。



譜例2 指順は利き指からです。指順を逆にしたりアクセントをつけて様々なパターンで練習しよう

では、Cメジャースケールを使ってオルタネイト奏法の練習をしていきます(譜例2)。メトロノームを使って、はじめは♩ = 70ぐらいのゆっくりなテンポで確実に弾いてください。ポイントは「弦の移動をいかにスムーズに弾くか」というところです。オルタネイトでつまずきやすいのはこの弦移動なので、指弾きのフォームとオルタネイトの順番に注意して弾きましょう。また、弦移動することで弦のはじき方が荒くなりやすいので、フレーズのツブが揃うように丁寧に弾きましょう。

慣れてきたら、少しずつテンポを上げたり、スタートを利き指とは違う指から始めると良い練習になるので試してみてください。また、アクセントを裏拍だけにつけるなど、自分でアクセントのポイントを決めて弾くと、より細かいコントロールの練習にもなります。

### 開放弦を交互に弾く

4弦と3弦の開放弦(0フレット)を交互に弾くだけの練習も、弦の移動をスムーズにするための練習として効果的です。はじめは人差し指で4弦、中指で3弦を弾きます(写真2)。慣れてきたら、指順を逆にしたり弦を移動したりしてみましょう。

指弾きにとって、オルタネイト奏法は重要なものですが、ライブなどで演奏する時に指順をいちいち考えているとリズムやコード進行といった大事なことに集中できなくなってしまいます。意識しなくてもオルタネイト奏法がスムーズにできていることが目標です。体に染みつくまで毎日コツコツ練習していきましょう。



写真2 テンポ♩ = 70 ~ 100の16分音符で練習しよう

Tips!

### 進化する指弾き「3フィンガー」

指弾きには、スタンダードな2フィンガー以外にも様々な奏法があります。中でも代表的なのが、速弾きタイプの人がよく使う「3フィンガー」です。人差し指と中指に薬指を加えて3本の指で弾くことによって、より速く細かく弾くことができます。弾き方は、薬指→中指→人差し指の指順で弾いていだけなのですが、普段使わない薬指のコントロールがとても難しく、はじめは薬指1本だけで弾くなど、薬指

の強化が必要となるでしょう。さらに、8ビートの場合はアクセントの指が毎回変わるの、練習する時は音のツブが均等になるように意識しましょう。

興味がある人は、3フィンガーの代表的なベーシスト、ビリー・シーン(ミスター・ビッグ)、ジョン・マイアング(ドリーム・シアター)などの演奏を聴いてみてください。



▲3フィンガーでベース・ヒーローを目指そう!



# ドラム ①

スティック・コントロールが  
すべての基本

ドラムを叩く時には「スティック」を使います。どんなにリズム感が良い人やセンスのある人でも、スティックの扱いが悪ければ思うようにドラムは叩けません。ドラムの練習はスティック・コントロールの練習だとも言えます。レベルに関係なく、ドラムはスティック・コントロールを良くすることで上達します。(文・辻 伸介)

STEP

1

## チェンジ・アップ

ドラムの演奏は、一定のリズムの中でいかに様々なスティッキングができるかにかかっています。同じテンポの中で、いろいろな音符を連続して叩く練習方法が「チェンジ・アップ」という基礎的なトレーニングです。

### メトロノームを使って確実に

メトロノームはドラマーの必需品です。スマートフォンの無料アプリでも構わないので、まずはメトロノームを用意してください。そして次に、スティックを持ってスネア・ドラムの前に座ります。本当は本物のスネア・ドラムの方が良いのですが、自宅で行う場合は騒音の問題もあるので、練習台や、あまりお勧めできませんが古本などでもOKです。ただ、スネア・ドラムとその他のものではスティックの跳ね返り加減が違うので、部活動の時はぜひ本物のスネア・ドラムで行ってください。ちなみにメトロノームだけあれば手拍子でもできるので、時間があればいつでもやりましょう。

では、実際の練習方法ですが、まずメトロノームを「70」ぐらいのゆっくりなテンポで出して、4分音符、8分音符、16分音符をそれぞれ練習します。スティッキングは、右左交互に叩く「オルタナイト・スティッキング」で行います。大切なのは、だいたいでなくメトロノームに正確に合っていることです。余裕があれば、メトロノームに合わせて4分音符でバス・ドラムを踏みながら行くとさらに効果的です。バス・



写真1 親指と人差し指で支点を作って軽く握る(左)。なるべく手の甲を上にするように意識しよう

ドラムがない時は足踏みだけでも大丈夫です。この3つができるようになったら、3連符もやってみましょう。少し難しくなりますが、しっかりとテンポをキープしながらできるように頑張りましょう(譜例1)。

### 4つのパターンをつなげる

4つのパターンが無理なくできるようになったら、すべてのパターンをつなげてみます。4分音符→8分音符→3連符→16分音符→3連符→8分音符→4分音符を1セットとして、1小節ずつフレーズを変えていきましょう。少

なくとも10分以上は集中して何周も続けてください。ただ何となくやるのではなく、パターンの変わり目に注意してメトロノームにしっかりと合わせるように心がけましょう。

チェンジ・アップの練習に慣れてきたら、できる範囲でアレンジを加えてみましょう。例えば、テンポを少しずつ速くする、拍ごとの頭にアクセントをつける、手順を左右逆にする、6連符を入れる…などが効果的です。このような練習は、ドラムを演奏する上で大切な基礎になります。バンド練習やライブ本番前のウォーミング・アップとしても活用できるので、いつでも初心に立ち返って、このチェンジ・アップの練習を続けてください。



譜例1 チェンジ・アップの例。順番を入れ替えたりして自分でメニューを決めよう。Rは右手、Lは左手

## STEP 2

# 3連符のアクセント移動

ドラミングには、繊細なスティック・ワークが要求され、「タップ」という非常に小さな音で叩くショットができることが大切です。アクセントとタップをきちんと使い分けられるようになるためには、「アクセント移動」という練習が効果的です。

### アクセントの位置を把握する

3連符の基本練習では、手順はずっと「右左右、左右左」のオルタネイトで変わりません。メトロノームを4分音符と捉え、まずは3連符の1つ目にアクセントをつけて叩きます。テンポは♩ = 80ぐらいからはじめてみてください。必ず右足で足踏みをしてテンポをキープすることと、アクセント以外はタップで叩くことを心がけましょう。

慣れてきたら、テンポ、手順、足踏みはそのままにして、アクセントの位置を3連符の1つ目から、真ん中、3つ目…と変えていきます。

3つのパターンが無理なくできるようにになったら順番につなげてみましょう（譜例2）。タップが大きくなるように注意してください。

アクセントは、「アクセントをつけよう」とか「強く叩こう」などと思わずに、アクセントの前に「腕を上げる」意識を持ちましょう。高い位置からスティックが振り下ると自然にアクセントが付きまします。

### アクセントをタムへ移動

3連符のアクセント移動ができるようになったら、右手で叩くアクセントはフロア・タム、左手で叩くアクセントはハイ・タムへ移動するようにします。アクセント以外はスネア・ドラムをタップで叩きます。アクセントは腕をしっ



写真2 腕の上げ下げやスティックの軌道をゆっくり確認しながら練習しよう

かりと上げてタムの中心をちゃんと叩いていること、タップの音量が大きくなっていないかを確認しながら行いましょう。スティック・コントロールの練習なので、フレーズの叩き分けができていくということよりも、アクセントとタップの使い分けや、アクセントの前に腕がしっかりと上がっているか、に重点をおきます。ゆっくりなテンポからはじめて、乱れなくできるようになったらテンポを徐々に上げましょう。

さらに、左足を4分音符で踏んで右足をアクセントに合わせる、手順を右左入れ替える…というように、自分でいろいろなメニューを考えて応用練習をしてみてください。これは、両手足をバラバラに動かす「4ウェイ」の練習にもなります。



譜例2 3連符のアクセント移動。アクセント以外はできるだけ小さく叩いて音量差をつけよう

Tips!

### 練習する時は姿勢も大事！

スティック・コントロールで最も大事なことは、叩く時の「姿勢」です。上達の早さにも関わることなので、イスの高さ、スネア・ドラム（あるいは練習台）の高さと角度をきちんと調整しましょう。イスの高さは、ドラマーそれぞれで好みがありますが、初心者のうちは、高すぎず低すぎない、膝の角度が45度よりも少し緩やかにしないで始めてみてください。スネアや練習台は、手前に少し傾け

た方が叩きやすくなると思います。

何よりも重要なのが、全身がリラックスした状態で行うことです。「姿勢良く」と言っても、背筋をピン！と張る必要はありません。逆に、腰の緊張をとって、少しだらっとしているぐらいがベストです。経験者も常に良い姿勢で綺麗なスティッキングができていくかを、鏡の前で確認しながら練習しましょう。



▲これが「基本姿勢」です。リラックスして練習しよう



# キーボード ①

## 「トライアド」を使った練習

キーボードはギターと同じように「コードの響き」を担っているパートです。もちろん、決まったフレーズを弾くこともありますが、主な演奏はコードでのバックイングです。そのため、キーボーディストはコード・ネームを見て構成音がわかり、演奏できる能力が求められます。これは経験者にも初心者にも大事なステップです。(文・竹中敬一)

### STEP 1

## トライアドとその転回形

異なるいくつかの音を同時に鳴らすことを「和音」と言います。そして、それぞれの和音に対して固有の名前をつけたものが「コード・ネーム」です。ポピュラー・ミュージックは、コードを中心に音楽が作られています。まずは、最も基礎的な和音である「トライアド」をスムーズに弾けるようにしましょう。

### トライアド

トライアドは、法則に従って重ねられた3つの音からできている和音で、メジャー・スケールやマイナー・スケールのルート(第1音)、第3音、第5音で作られています。トライアドにはメジャーとマイナーの2種類があり、メジャー・トライアドと比べるとマイナー・トライアドは第3音だけがb(半音下がっている)しています(譜例1)。



譜例1 Cメジャー・トライアド(左)とCマイナー・トライアド(右)

### 転回形を使った練習

まずは、メジャー・トライアドとマイナー・トライアドの基本形と、それぞれの音の積み順

番を替えた「転回形」をスムーズに押さえられるようにしましょう。基本形は、低い音からルート→第3音→第5音と積まれています。この音の積み順番を替えるということは、第3音→第5音→1オクターブ上のルートといった積み方などになるということです(譜例2)。

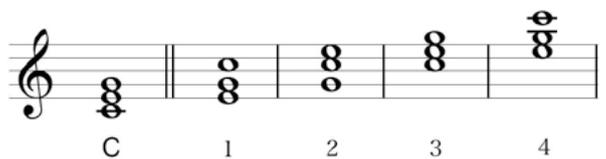
Cメジャー・トライアドの基本形から、4つの転回形へと指の形を移動させる練習から始めます。基本形→1→2→3→4→3→2→1→基本形と順番に弾いていきますが、メトロノームを使ってゆっくりなテンポで、どの形も同じ拍数だけ伸ばします。転回形に慣れることが目的なので、超絶なスピードは必要としません。しっかりと構成音を把握しながら弾きましょう。

次に、Cマイナー・トライアドの基本形と転回形で行います(譜例3)。Eの音が半音下がってE<sub>b</sub>になっているので注意してください。黒鍵を使う場合は、手を奥へ入れて白鍵を弾くようにすると弾きやすくなりますが、移動がスムーズに行いづらくなるので繰り返し練習しましょう。

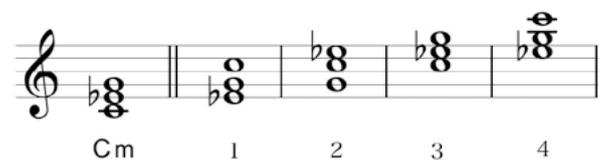
コツは、毎回すべての音の場所を確認しないことです。3つの音のうち2つは同じ場所を弾くわけですから、新しく登場する音だけに集中するように心がけましょう。



今回はCメジャーとCマイナーを例にしましたが、他のトライアドでも弾いてみてください。黒鍵の位置によって、押さえる手の形や押さえる指を変えたりと、自分で工夫・研究すべき点が発見できると思います。



譜例2 Cメジャー・トライアドの基本形と転回形



譜例3 Cマイナー・トライアドの基本形と転回形

# STEP 2

## トライアドでリズム練習

バラードやリズムカルな曲のバックギンなどで、「コードを崩して」弾くことがあります。一度にすべての音を鳴らすのではなく、必要な音だけに抑揚をつけて演奏する弾き方です。簡単のように思えますが、実はおろそかにしてはいけな弾き方なので、トライアドの基本形と転回形の押さえ方を基本として、まずはリズム・トレーニングを兼ねたメニューでマスターしていきましょう。

### コードにリズムをつけて弾く

まず、右手をCメジャー・トライアドの基本形で準備します。そしてG(ソ)とE(ミ)、C(ド)を交互に刻んで8分音符のリズムを出します(譜例4)。メトロノームを使って、最初は♩=80くらいのゆっくりなテンポで確実にいきましょう。右手でリズムが刻めるようになったら左手を加えます。最初はぎこちないかもしれませんが、タイミングさえ覚えてしまえば決して難しくないと思います。

次に、STEP1を参照していろいろな転回形やCマイナー・トライアドでも行っていきましょう。しかし、例えばCマイナー・トライアドでは、転回してトップ・ノートがCになる時に黒鍵を親指で弾くことになり、少し難しくなるので特に注意してください。手首をかるく内側に入れるようにして弾くと押さえやすくなると思います(写真2)。



譜例4 はじめは右手だけ、その後に両手でやってみよう



写真2 弾く場所によって手の位置を変えよう



譜例5 まずは譜面通りに練習して、応用でシャッフルでもやってみよう

### リズムを変えて練習

応用編として「ハネる」リズムでも弾いてみましょう。ハネるとは、8分音符を3連符としてとらえて演奏することで、「シャッフル・リズム」とも言います。簡単にいうと「タカカタカカ…」というリズムを「タッカタッカタカ…」と、ハネた感じに演奏するという事です。シャッフルの場合、音符同士の間隔が均等ではなくるので、テンポが乱れないように注意してください。練習方法は、同じようにまず右手だけ、次に左手を加え、慣れてきたら転回形やマイナー・トライアドで行う…という順に進めていきましょう。

最後に、転回形を続けて弾くパターンとの複合練習です(譜例5)。リズムのパターンはこれまでと同じですが、右手が基本形から転回形へ変えながらトライアドを押さえしていきます。余裕がなければ、1小節(4拍)単位にしても構いません。無理をせず、押さえる音の場所をしっかりと確認しながら弾きましょう。

Tips!

### トライアドのその先の音はベートーヴェンの時代から

ポピュラー・ミュージックでは、トライアドを超えて、4つ目(7th)、5つ目(9th)、6つ目(11th)、7つ目(13th)の音をプラスして鳴らすことで、より豊かな響きを求める工夫がなされています。コード・ネームの横に小さな数字が書かれてあるのを見たことがあると思います。

しかし、実はベートーヴェンの時代から、例えば9thの音などはよく使われて

いました。当時は密集した音の積みでサウンドが濁ってしまうのを避けるため、9thの音はルート音から距離を置いて鳴らすことなどが和声学で厳格に定められていました。現在では、そのぶつかり具合を趣ある響きとして捉えることができますが、音に対する変化は数百年のハード/ソフト両面の変化や、使う楽器の変化による影響もあるでしょう。



▲クラシック界の異端児、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

# リズムトレーニング

## オンビート（表拍）と オフビート（裏拍）

どのパートを担当するにしても、テクニックや楽器・機材の知識を習得することの他に欠かせないのが「リズムトレーニング」です。どんなに歌や楽器のテクニックが上達したとしても、リズムが伴っていないと良い演奏にはなりません。バンドで合奏する時にメンバー同士を接着剤のようにくっつける大切な役割もする「リズム感」を鍛えましょう。

リズムトレーニングはペアを組んだり、楽器を使いながら行うことが効果的です。ちょっとした空き時間やバンド練習前のウォーミングアップにやってみてください。部活の全体練習として行うのもお勧めです。

前提として、音楽には「拍」があります。英語では「Beat（ビート）」と言います。拍がいくつか集まって拍子となり、例えば、4つをひとくくりとすれば4拍子です。また、このビートが繰り返される速さのことをテンポ、あるいはBPM（Beats Per Minute）と言います。

音楽を演奏する上では、このビートを常にイメージしていることが大切です。歌いながら、楽器を演奏しながら、バンドで音を合わせながら…、いつでもそれぞれのフレーズの土台として一定のビートが繰り返されていることを意識しましょう。

ビートには「オンビート」と「オフビート」があります。オンビートとは、例えば、メトロノームを鳴らした時の音が鳴っている位置にあたります。そして、オンビートの間（音がない部分）に自分で感じるビートのことを「オフビート」と呼びます。最もシンプルなのは、オンビートを4分音符とした時のちょうど真ん中、8分音符の位置です。これを日本では「裏拍」と呼んだりします。ちなみに、オンビートの部分は「表拍」です。

このオンビートとオフビートを意識するための基礎練習は、まずは個人で、そして、誰かとペアを組んで行うと効果的です。ではビートを体に馴染ませるために、1人で譜例①をやってみましょう。

左右どちらでも良いので、オンビートに



▲個人でも複数でもリズム・トレーニングはできます

足踏みをします。そして、足と同じ位置に手を叩きます。大事なポイントは必ずメトロノームを使いながら行うことです。何となくでは、良いビート感が身につきません。簡単そうに見えますが、メトロノームと少しのズレもなく行うこと、それを長く持続することはとても集中力が必要です。テンポは♩ = 80 ぐらいの速さで構わないので、メトロノームとピッタリの場所に足踏みと手拍子をしましょう。

譜例②はオフビートです。足と手が交互になります。手を打つ場所にはメトロノームは鳴りません。しっかりと足と手で均等な8分音符が出せるように心がけてください。どちらも足と手だけを動かすのではなく、体全体でリズムを感じながら行うと良

いでしょう。

譜例①と②が体に馴染んできたら、続けて交互に行ってみてください。①→②→①→②…という感じです。足はずっとメトロノームと一緒にオンビートのままです。手拍子だけが入れ替わっていきます。変わりのリズム・チェンジに気をつけてください。

この練習を誰かとペアを組んで行うと合奏のための基礎練習にもなります。方法としては、Aさんは①から始めて、Bさんは②からスタートします。2人の手拍子がキレイな8分音符になればOKです。メトロノームに合わせてながら、人とも合わせられるようになることが目標です。良い感じになったら徐々にテンポを上げていってみましょう。

### 譜例①



### 譜例②



▲ペアになってやる時はメトロノームを使わずに、呼吸を合わせてリズムをキープしながら続けよう

# アンサンブル向上委員会

## バンドの基本はバックビート

アンサンブルとは「合奏」を意味します。複数人で演奏する際に最も大切に考えなければならないのは「合わせること」です。当たり前と思うかもしれませんが、これがなかなか難しいもので、そう簡単ではないのです。

特にたくさんの楽器の音が鳴り、場合によっては残響が大きな教室でバンド練習をしていると、演奏が合っているのかわかなくなってしまうがちです。また、初心者は自分の演奏に集中してしまい、みんなで合わせることに気が回らなくなってしまうケースも多々あると思います。

日本人がバンドで合奏する時に、あまり気にしていない重要なポイントがあります。それが「バックビートを合わせる」ことです。4分の4拍子の場合なら、2拍目と4拍目がバックビートに当たります。主に楽曲の中ではドラムのスネアが演奏されているところです。この感覚はクラシックにはない、ポピュラーミュージック独特のもので、「グルーヴ=演奏のノリ」に関係するとともに重要なポイントとなります。すなわち、この



▲まずはバックビートで音楽に乗ることを体に染み込ませよう

バックビートを意識して演奏したりバンドで合わせることが、良いリズムを伴ったバンド演奏への近道というわけです。

また、効果はそれだけではなく、バックビートを意識して演奏しているだけで自然と体が動いてくると思います。ライブ本番で動きが少ないと指摘されたり、ステージパフォーマンスに困っている人は、この部分の改善だけですっきり解決してしまいます。

練習方法は簡単です。歌ったり楽器を演奏する時に、2拍目と4拍目を意識するだけです。身もふたもないですが、基本的に日本人はクラシックを前提とした音楽教育の中でその重要性を学んでいないため、あまりバックビートを意識して音楽を演奏しません。しかし、普段皆さんが聴いている音楽の多くはポピュラーミュージックだと思うので、バックビートが気持ち良い感覚は既に体が覚えているはずで、それを目覚めさせてあげましょう。

例えば、童謡の「チューリップ」を手拍

子しながら歌ってみてください。きっと「のさいたーさいたー」の「さ」と「た」に手を打ったのではないのでしょうか。それは4分の4拍子の1拍目と3拍目に当たり、のんびりとしたお遊戯っぽく感じたと思います。これを2拍目と4拍目の部分に手拍子をしてみてください。ノリノリになって自然と体が動いてきたと思います。これがバックビートの魔法です。

童謡でさえこんなに変化があるのですから、実際のバンドの楽曲では大きな違いとして表れるはずで、まずは好きな楽曲やバンドのレパートリーをバックビートを感じながら体に馴染むまで歌ったり、演奏を繰り返し、バンド練習の時にドラムのスネアを意識して合わせてみましょう。もちろん、ドラム担当の人は他のメンバーがずっと気持ち良いバックビートを感じ続けられるように、安定した2拍4拍を提供することを心がけてください。

### メトロノームで練習できる！



バックビートはクラシック音楽にはない感覚です。私たちが普段聴いている音楽、軽音楽部で演奏している音楽はアメリカ生まれの「ポピュラーミュージック」と呼ばれるもので、特にリズムに関する概念は大きく違います。ポピュラーミュージックはリズムが土台にある音楽です。それを理解することがアンサンブル向上のポイントです。

Beat	1	2	3	4	1	2	3	4
手拍子								

# ボイストレーニング

※このトレーニングは手鏡を見ながら行うか、携帯のインカメラ機能を使って録画しながらやってみよう！

## 表情筋トレーニング

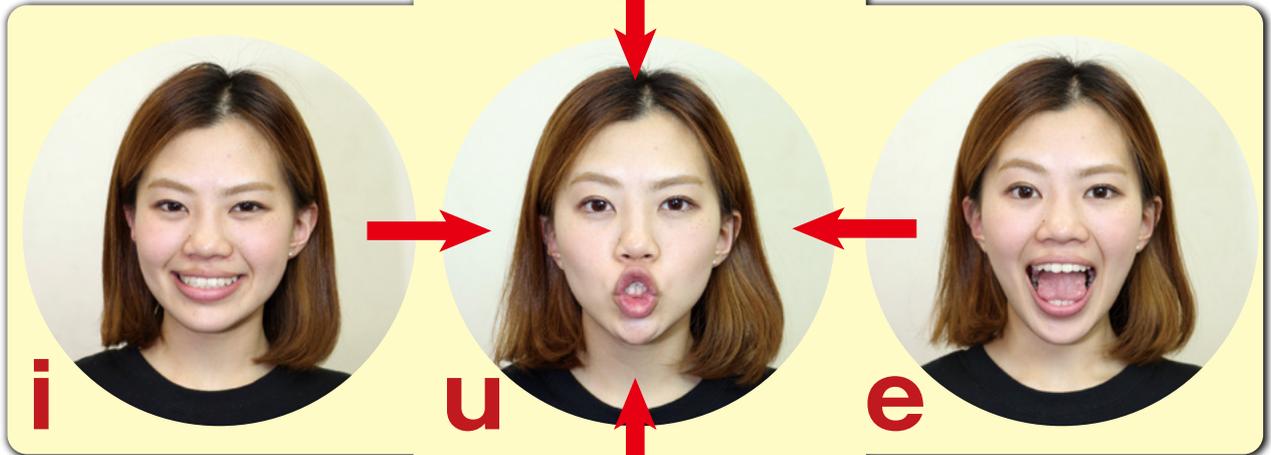
口が思うように動いてくれなかったり、頬がうまく引き上がらない、力み過ぎて震えちゃう…。そんなキミには表情筋トレーニング！表情筋は直接声の音色に関わってくる重要なポイント。表情筋を柔軟にして、自由自在に声をコントロールできるようになろう。



テンポは60で、メトロノームを鳴らしながら基礎練習やウォームアップ時に毎日やるのがオススメ。

- ①のトレーニング 各1秒×5セット 40秒
- ②のトレーニング 各2秒×5セット 20秒
- ③のトレーニング 各2秒×5セット 20秒

顔がホカホカしてきたかな？歌う時もしっかりと表情筋を使って、表情豊かに歌うようにしよう！



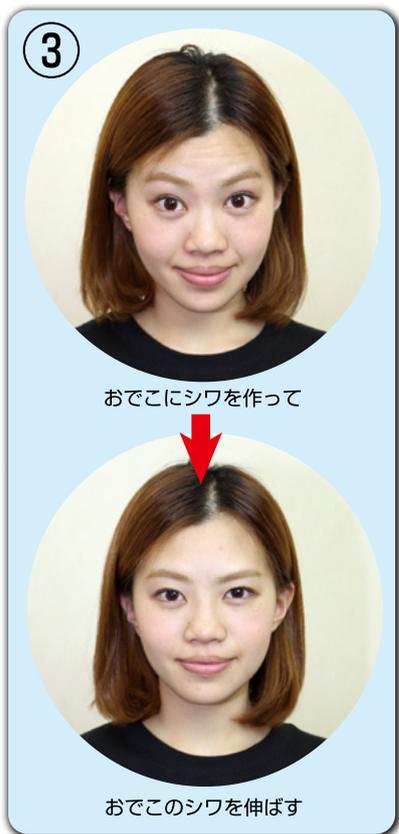
顔全体を縦に思いっきり伸ばす

顔の中心にギュッと縮める



### Vocal というパートについて

バンドの中で、唯一歌詞を歌えるのがボーカルの特権！聴く人にもしっかりと歌詞を聴いてもらえるように歌いたいよね。それにはまず、普段から喜怒哀楽の表情を豊かに生活してみよう。悲しい時に悲しい顔をする、嬉しい時には思いっきり喜んでみる。その表情が声色につながって、バンドメンバーにもお客さんにも届くはず！



おでこにシワを作って

おでこのシワを伸ばす

# Music Theory

## ロック解体新書

- ボーカル : SCANDAL / 少女 S  
King Gnu / 白日  
Hump Back / 拝啓、少年よ
- ギター : KANA-BOON / Fighter  
ヤバイ T シャツ屋さん / ヤバみ  
Mrs. GREEN APPLE / インフェルノ
- ベース : ヨルシカ / 言って。  
Mrs. GREEN APPLE / インフェルノ  
THE ORAL CIGARETTES / 狂乱 Hey Kids!!
- ドラム : ストレイテナー / ROCKSTEADY  
sumika / 願い  
あいみょん / マリーゴールド
- キーボード : 東京事変 / 群青日和  
Suchmos / STAY TUNE  
Ado / 花火

## ロックな楽典



ロック解体新書 ボーカル編

文・伊丹谷良介



# King Gnu 白日

～音楽性の高いボーカリストの秘密～

2019年に一気にブレイクしたバンド、キング・ヌーは、メンバー全員が高い音楽技術と知識を持ち合わせ、自らを「トーキョー・ニュー・ミクスチャー・スタイル」と称し、オルタナティブ・ロック、ジャズ、ヒップ・ホップ、クラシックなど、幅広いジャンルを取り入れながら、親しみやすいJ-POPとして人気も高い。今回は、同年にリリースされ、テレビ・ドラマ「イノセンス 冤罪弁護士」の主題歌としても大ブレイクしたこの楽曲のボーカルの音楽性に迫ろう。

## 楽器には表現しにくい声の音色・・・・・・・・

ツイン・ボーカルが武器であるキング・ヌーだが、ギター&ボーカルの常田大希とキーボード&ボーカルの井口理の歌唱レベルの高さは、近年のJ-POPシーンに強いインパクトを与えた。東京藝術大学の学生時代にはチェロを専攻していて、オーケストラに所属していた経歴も持つ常田のボーカルには、単に歌詞をメロディーに乗せることだけが「歌」であるという概念ではなく、歌を楽器のような感覚で音楽的に操るスキルがある。

この楽曲のボーカルの魅力の1つは、歌声を発声する時の「音色の情報量の多さ」だ。例えば、Aメロでは地声と裏声（ファルセット）

を使い分けているのだが、歌詞の「♪時には誰かを知らず知らずのうちに傷つ」までを地声で歌い、「けてしまっている」からを裏声で歌っている。自然な移行が素晴らしいが、この部分は地声と裏声の変化だけではなく、「ウィスパー・ボイス」と「エッジ・ボイス」が効果的に使われていて、空気の音を声に混ぜ、楽器には難しい「声の音色による変化」によって、感情が見事に表現されている（図）。

アプリなどで再生速度を遅くして、地声と裏声の差や声質の変化を聴き比べてみるとわかりやすいだろう。

## グルーヴ感のある「ハネた」ボーカル・・・・・・・・

この楽曲の特徴は、16分音符がバウンスした「ハネているリズム」にある。ボーカルとピアノの伴奏で始まるこの楽曲は、途中からドラム・パターンを打ち込んだシーケンスのループが入り、オクターブのツイン・ボーカルになるBメロからバンド・サウンドになる。実は楽曲の出だしからエンディングまで、終始、伴奏も歌もハネており、すべてのパートが1つのグルーヴで統一され、美しくリズムがシンクロされているのだ。このグルーヴがこの楽曲にとってはとても大切で、ファンクやロックなどがミックスされた現代的な音楽性と共に、歌詞の心情や楽曲が持つドラマチックさも同時に表現されている。

この楽曲を歌う場合、特に伴奏がピアノだけの部分は自分でもテンポをキープしながら、しっかりとこの「ハネ」を意識して歌うことが大切だ。

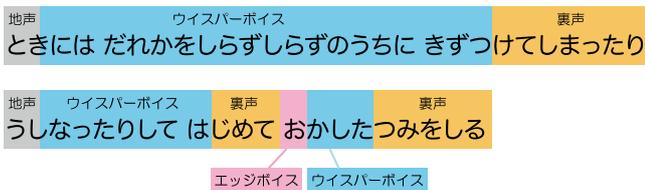


図 Aメロの出だし部分。様々な声の音色の変化が行われている

参考にするなら、この曲もオススメ！



### 平井 堅 大きな古時計

エッジ・ボイスが多く使われている名曲と言えばこの曲。1876年にポピュラー・ソングとしてアメリカで大ヒットし、いくつかの訳詞もあり日本人にも馴染みのある童謡をシンガー・ソング・ライター平井 堅がカバー。2002年リリース。



### RUN DMC Walk This Way

ロックのアイコン的存在であるエアロスミスの1975年の楽曲を、ヒップ・ホップのアイコン的存在のランDMCが1986年にカバー。この楽曲の大ヒットによって、ヒップ・ホップのリズムとロックのリズムのミクスチャー音楽の可能性が生まれた。



# Hump Back

## 拝啓、少年よ

～直球勝負を「武器」にする強み～

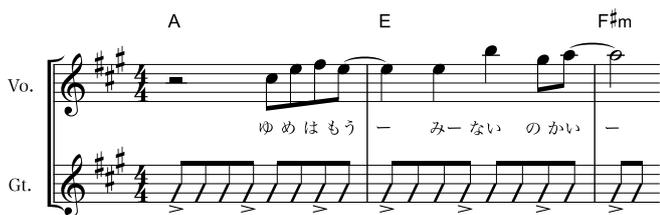
高校の軽音楽部で結成されたバンドからスタートした3ピース・ガールズ・バンドのHump Back（ハンプ・バック）は、全楽曲の作詞作曲を勤めるボーカル&ギターの林萌々子の「楽器を弾きながら歌うシンガー」らしい楽曲作りが特徴だ。2018年にリリースされた、Hump Backの代表曲でもあり、メジャー・デビュー・シングルでもあるこの楽曲は、直球勝負のシンプルさを「武器」とした強みに溢れている。

の強みは、「リズム・ハーモニー・メロディー」という音楽の三要素に自作の歌詞を乗せて歌い、すべてを自分1人で表現できることにある。そうすることによって、感情やダイナミクスなども含め、高度なテクニックに頼らなくても「シンプルに直球で勝負できる武器」になるのだ。そして、歌詞の響きにも不思議とメッセージ性が強くなり、「魂の叫び」や「言葉の重み」を感じさせることができるのだろう。

### 自作自演だからこそその表現力……

この楽曲は、冒頭から飾りっ気のない王道とも言えるコード進行の歪んだギターとボーカルだけで突然始まる。ギター・バックグランドに乗る、「♪夢はもう見ないのかい？ 明日が怖いのかい？」と叫ぶボーカルが印象的なイントロは、ストレートな歌詞が聴いた人の心にズッシリと響く。この冒頭の8小節にはドラムやベースが入っていないが、音数が少ない分、熱いメッセージが伝わりやすくなっている（譜面）。

ボーカル&ギターでありながら、ソング・ライターでもあること



譜例 シンコーペーションのメロディーと1拍半リズムのギターがポリリズムになっている

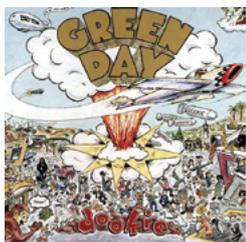
### 無駄のないシンプルなアレンジと歌……

シンプルなメッセージの歌詞には、音楽的にも無駄のない3ピース・バンドのシンプルなアレンジが合う。単純に3ピース・バンドは楽器の音の数が少ない分、ボーカル・パートや歌詞のメッセージに耳を傾けさせることができるからだ。しかし、その反面、無駄のないアレンジだからこそ、良くも悪くも演奏するプレイヤーやボーカリストの「粗（あら）」が目立ちやすいということでもある。

この楽曲では、ボーカルには「ビブラート」や「しゃくり」「フォール」といったテクニックがほとんど使われていない。歌唱スタイルがとてもシンプルなのだ。ロング・トーンも真っ直ぐな歌い方をすることで、声の立ち上がりも音程もピアノのように良い。こういった歌唱法の効果として、伝えたいことの「純粹さ」や「正直さ」が引き立っている。

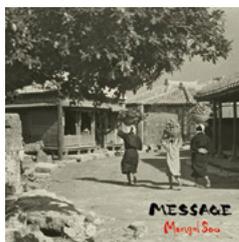
しかし、この歌唱法は意外と難易度が高く、もしバンドで歌うのであれば、表面的なボーカル・テクニックに頼らず、はっきりとした発声を意識して、とにかく思いっきり気持ちを入れて真っ直ぐに歌うことが大切だ。

### 参考にするなら、この曲もオススメ！



#### Green Day Basket Case

アメリカを代表する3ピースのロック・バンド、グリーン・デイの1994年にリリースされたヒット曲。シンプルかつストレート、さらに攻撃的な歌詞とアレンジは今なお世界中のメロコア、パンク・バンドに愛され続けている。



#### Mongol 800 あなたに

日本の3ピース・バンド、モンゴル800（通称モンパチ）の代表曲の1つ。日本語詞の楽曲でボーカル&ギターの楽しさを追求するにはピッタリの曲。キャッチーなメロディーとボーカルのストレートなロング・トーンも魅力。2001年リリース。



## ロック解体新書 ギター編

文・岩尾 徹

# KANA-BOON Fighter

### ～バンドアレンジを活かすツインギター～

この楽曲は、大阪の軽音楽部出身のバンド、KANA-BOONが2017年にリリースしたメジャー10枚目のシングルで、アニメ「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」のオープニング・テーマでもある。戦場をイメージさせるような歌詞と相まって、ドラマティックに展開するバンドサウンドの決め手は、谷口 鮪 (Vo&Gt) と古賀隼斗 (Gt) による2本のギターのアプローチの仕方にある。

バンドに2人ギターがいる場合、どのようにパート分けをするかが楽曲の表情をつけるための重要なポイントになる。

### 計算されたギターのパート分け・・・・

この楽曲のイントロでは、同じフレーズを繰り返し弾くパートとコードバックアップをしているパートに分かれている(譜例)。一方が同じ単音フレーズを繰り返し弾くことで楽曲にスピード感を出し、もう一方がコードを弾くことで和音感が強調されているのだ。こうしたアレンジをすることによって、フレーズが一定なのにも関わらず、コードが変わるたびに表情が変化するという効果が生まれている。

♩=85      A                      G                      D                      F

譜例 コードが変わると同じフレーズでも表情が変わる

Aメロは1コーラス目と2コーラス目で若干フレーズが違うが、基本的な方向性は同じだ。1本のギターはドラム、ベースと一体になってバックアップをすることで力強いビートを生み出し、もう1本のギターが歌のメロディに近いリズムとニュアンスのフレーズを弾いている。優しい歌のメロディラインと絡み合っ、力強いビートの中に奥行きを演出させている。

しかし、1コーラス目のサビ終わりに出てくるフレーズは、イントロやAメロのアプローチとは逆に2本のギターで同じフレーズを弾いている。1つのフレーズを強調することでグルーブに変化をもたらすだけでなく、それまでの流れを一旦リセットして新たな流れを生む効果も得られている。こういった対比は、ツインギター・バンドの強みでもある。

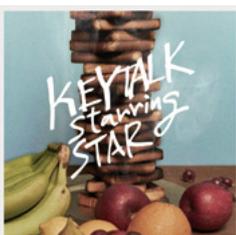
### ツインギターのサウンドメイキング・・・・

曲調によっては、2本のギターのサウンドキャラクターを変えることも大事だ。KANA-BOONの場合は、シングルコイル系のP-90というピックアップ・マイクが搭載されているギターと、ハムバッ

カー・ピックアップが搭載されているギターを使用している。

コード感を出しやすいシングルコイル系とパワフルなハムバッカー系を、コード中心のパートと単音弾きが多いパートで使い分けると良いだろう。

### 参考にするなら、この曲もオススメ!



#### KEYTALK スターリングスター

4人組ロックバンド、KEYTALKによる2017年リリースのメジャー6枚目のシングル。アニメ「ドラゴンボール超」のエンディングテーマ。シングルコイル系のテレキャスターとハムバッカー系のSGというツインギター・サウンドが心地良い。



#### flumpool 星に願いを

爽やかな疾走感が人気のflumpoolのCDとしてのメジャーデビュー・シングル。ギターは2本ともシングルコイル系だが、テレキャスターとストラトキャスターというキャラクターの異なるギターサウンドが特徴。2009年リリース。



# ヤバイ T シャツ屋さん ヤバみ

～「エモい」だけじゃ片付けられないプレイ～

2016年にメジャー・デビューを果たした3人組ロック・バンド、ヤバイ T シャツ屋さん。通称「ヤバT」で親しまれる彼らのメジャー1stシングルであり、自主制作盤を含めると4枚目のEPとなる『どうぶつえんツアー』のリーダー曲だ。ストレートでアップナーなこの楽曲をよりドライブさせているのは、メロコアなどの影響を受けた「エモ」で「ラフ」なプレイの中に見え隠れする、効果的なフレーズを奏でるギターの存在に他ならない。

## シンプルなメロディーをコントロール……

イントロは、往年のハード・ロックを彷彿とさせるようなリフの応酬で、いきなり全開モードで楽曲が始まる。しかし、Aメロに入るとリズムのスピード感を残しつつ、やや落ち着いたグルーブになる。これは、ドラムとベースがイントロの流れを汲んで演奏しているのに対して、ギターが「ジャラーン」とコードを流すだけという、シンプルな形に移行したことに起因する。その結果、ラップ調でやや低いトーンの淡々としたメロディーとマッチして、これから先の展開を予感させるようなAメロに仕上がっている。

一度リフに戻った後に再度登場する2度目のAメロは、ベーシスト、しばたありぼぼによる女性ボーカルに変わって、楽曲のイメージも変化する。ギターもこれに反応するかのごとく、バックギンク・パターンはコードを流すだけというアプローチにアルペジオを加えている。それによって、1度目よりも華やいだ雰囲気が出ている。

1コーラス目のサビ後に出てくるAメロは、よりドライブ感のあるものになっている。その理由は、それまでのAメロがワン・コード主体だった上にギターのアプローチもシンプルで、やや「静」の

イメージが強かったのに対して、コードを動かし、ギター・フレーズにもアクセントをつけて弾くことで、「動」のイメージが強調されたからだ。

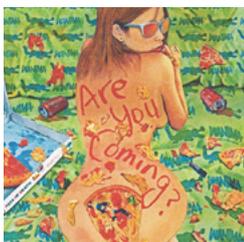
## ただ全力疾走なだけではないバックギンク……

サビは、とにかく全力な盛り上がりを見せているのだが、バックギンク・パターンによって表情を変化させている。1コーラス目のギターは「ドライブ感命」といった感じで、ドラム、ベースとの一体感を重視して、ひたすらパワー・コードでギターをかき鳴らしている。しかし、2コーラス目以降のサビは、ややハイ・ポジションでカッティングするようなリフを弾き、メロディー・ラインに呼応するようにトップ・ノート（最も高い音）を動かしてバックギンクしている。このアプローチによって、1コーラス目のサビよりもポップなテイストが加味されている。単に全力なだけでは良い楽曲やアンサンブルにはならないのだ。

また、メロディーの合間に出てくる「ダブル・チョーキング」を使ったフィル・インは、サビのアクセントとなり、よりロックな重厚感を生みだし、サウンドにも厚みを出すことになっている（譜例）。細かい部分のスパイスも忘れてはいない。

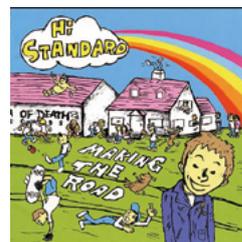
譜例 サビのダブル・チョーキングは音程よりニュアンス重視でいこう

## 参考にするなら、この曲もオススメ！



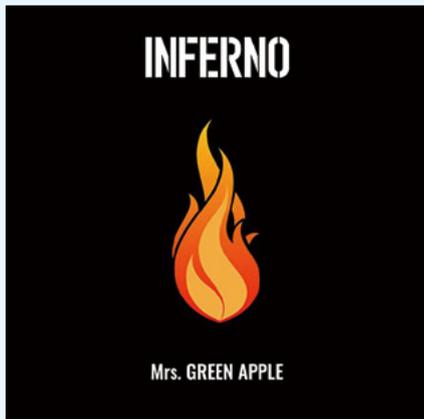
### WANIMA TRACE

2010年代にメロコア・ブームを再燃させた立役者で、メロコアにレゲエやスカの要素を取り入れたキャッチーな楽曲や高い演奏力、コーラス・ワークが魅力なワニマの1stシングル。エモでラフなギターがクール。2015年リリース。



### Hi-STANDARD Stay Gold

現在のメロコア・バンドへ多大な影響を与えた日本のバンド、ハイスタの1999年にリリースされた4thアルバム『MAKING THE ROAD』に収録。メロコアの教科書的な楽曲。アルバムは国内外合わせて100万枚以上の売り上げを記録した。



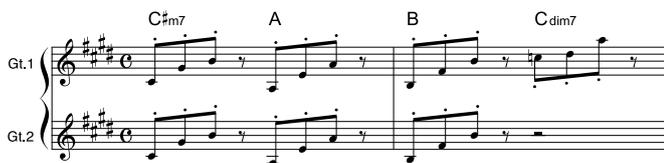
# Mrs. GREEN APPLE インフェルノ

～役割が明確で効率の良いツイン・ギター～

「ミスエ」[MGA]などの愛称で親しまれるバンド、Mrs. GREEN APPLEは、2020年7月に“フェーズ1”の完結と活動休止を発表したが、グループの形を変えて2022年春に“フェーズ2”として活動を再開した。アニメ『炎炎ノ消防隊』のオープニング・テーマである「インフェルノ」は、2019年リリースの4thアルバム『Attitude』からの先行シングルで、メンバー5人で鳴らすバンド・サウンドに重きを置いたロック・テイストの強い楽曲だ。そのサウンドの要となっているのは、ツイン・ギターの構築の仕方にある。

## Aメロに見る2本のギターの絡み方……

イントロ後のAメロは、2小節パターンで繰り返すコード進行の、3つ目までのコードは2本のギターでアルペジオをユニゾンで弾き、最後のコードだけを片方のギターのみで弾いている（譜例）。ドラムの4分音符打ちのバス・ドラムと相まって、ミュート気味に2本が同じフレーズを弾くことで、ソリッドでタイトなイメージを出しているのだが、最後の1フレーズだけを1本にすることで、その色合いが薄れ、サウンドに柔らかさを生んでいる。これが、楽曲の流れとして良いアクセントになっているのだ。



譜例 ミュートの音の切り方、リズムがシンクロするように弾くことが大事

繰り返しのAメロは、ドラムのリズムが前面に出てくる。片方のギターはそのままアルペジオを弾いているのだが、もう一方のギターは歌のメロディーに絡みつくようなフレーズを中心にアプローチをしている。片方が同じアルペジオを弾き続けることで、極端なニュアンスの変化を抑えることができ、まったく異なるアプローチに変えたもう1本のギターが違和感なくサウンドに馴染み、楽曲の流れにより躍動感を生み出している。

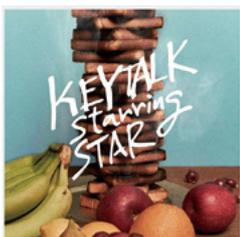
サビ後のAメロの1回目は、ギターが弾かないことで、盛り上がったサビからの激しい落差がボーカルやメロディーを浮き立たせ、印象的なものになっている。しかし、繰り返しのAメロでは、1回目とは対照的に片方のギターが音数の多いフレーズを弾き続けることで、ドライブ感を生み、その後にくる展開にうまくつなげている。

## 「イケイケ」なのに、しなやかなサビ……

ハーフ・タイムのリズムで広がりのあるBメロから、ブレイクを挟んでいきなり疾走感マックスのサビに突入するのだが、ただのイケイケな感じではなく、何となくゆったりとした、しなやかな雰囲気もある。

その要因として考えられるのは、1本のギターがドラム、ベースのリズム隊と一緒にグイグイとドライブするグルーブを生み出すようにコードをかき鳴らしているのに対し、もう1本のギターは、音域の高いところなるべく同じ音使いのアルペジオ的フレーズを弾き続けているからだ。これが、大きくゆったりとしたグルーブを生み、もう1本のギターと重なることで、しなやかな疾走感を生み出しているのだ。

参考にするなら、この曲もオススメ！



### KEYTALK スターリングスター

ノリの良さが持ち味のバンド、KEYTALKのメジャー6枚目のシングル。アニメ『ドラゴンボール超』のエンディング・テーマ。コード・バックアップ主体のパートとメロディーに絡むフレーズのパートのツイン・ギターが印象的。2015年リリース。



### Night Ranger Don't Tell Me You Love Me

アメリカ西海岸を代表するハードロック・バンド、ナイト・レンジャーが1982年に発表した1stアルバム『Dawn Patrol』収録のデビュー・シングル。プレイ・スタイルが異なる2名のギタリスト、B・ギルスとJ・ワトソンのソロの掛け合いが圧巻。



ロック解体新書 ベース編

文・山田潤一

# ヨルシカ 言って。

～リズムパターンに合わせたベースライン～

ヨルシカは、ポカロPとして活動していたn-buna（ナブナ）が、ボーカル suis（スイ）と2017年に結成したバンドだ。1stミニアルバム『夏草が邪魔をする』に収録されているこの楽曲は、どこか懐かしくも洗練されたサウンドと、同時に公開されたミュージック・ビデオも評判となり、聴いても見ても楽しめる。

ベースはほぼ全編にわたって繰り返えされている1つのリズムパターンを意識したフレーズで構成されているのだが、そのリズムにユニゾンしながらも隙間を縫うラインが、楽曲の絶妙なスパイスになっている。

## リズムパターンによる制約

この楽曲のリズムパターンは、サビとギターソロ以外はほぼ同じになっている。2小節で完結するパターンなのだが、楽曲を通して使用することで種のループ感を作り出して印象深い。ベースラインもある程度の制約がある中で構成しているわけだが、その軸となっているのがバスドラムとの兼ね合いだ。

ベースのフレーズはバスドラムのパターンを意識して作られることが多いが、この楽曲でもバスドラムと同じところに音符を入れている。ただ、ずっと同じところに入れているだけではシンプルすぎ



譜例 ループする感覚を大事にしながらリズムパターンの隙間を埋める

て彩りのないものになってしまう。そうならないために大事になってくるのが、バスドラムの「隙間」を見つけることだ。

このリズムパターンの場合、バスドラムの隙間は1小節目の3拍目と2小節目の4拍目にある。楽曲を聴いても、この位置に経過音などの細かいフレーズが入っていることが多いのがわかる（譜例）。バンドで演奏する時はバスドラムの位置を意識して弾くと良いだろう。

## 急激なリズム変化への対応

最近の楽曲にとっても多いのが「急激なリズム変化」だ。この楽曲でもサビをストレートな8ビートにすることで、リズムパターンに対比が生まれ、解放感と疾走感を作り出している。

こういったアレンジの時に意識するべきことは、変化前後のフレージングだ。変化が起きる時というのは何かしらの予兆があるもので、この楽曲でいえば、Bメロの最後の部分をそれまでのリズムパターンと変えてバンド全体で8分音符を奏でた後にブレイクしている。ブレイクとはリズムが一旦止まることだ。その結果、「♪きっと」という歌詞が際立って自然とサビに入ることができ、変化した疾走感のあるリズムがより活きている。これはサビ終わりも同様で、2小節かけた簡単なキメとベースのグリッサンドによって、自然にイントロに戻れるようになっている。

このように、それぞれのフレーズには音楽的な意味があるのだ。単なる譜面上のフレーズとして演奏するのではなく、その意図を理解して弾くことで、よりバンドの演奏はまとまるだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ！



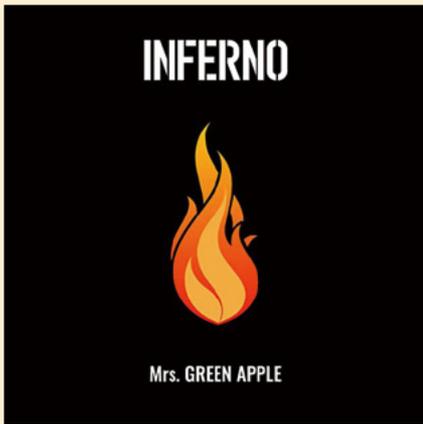
斉藤和義  
歩いて帰ろう

子供番組に使用され人気を博したシンガーソングライター、斉藤和義の1994年にリリースされた代表曲の1つ。3連系のハネたリズムアレンジではあるが「言って。」と同じリズムパターンなので、音価の長さなどを比べると参考になるだろう。



YUKI  
坂道のメロディ

「ジュディマリ」の愛称とともに1990年代に絶大な人気を博したバンド、JUDY AND MARYのボーカリスト、YUKIのソロとして24枚目のシングル。サビにリズム変化があるが、ベースフレーズのスムーズな流れが見事。2012年リリース。



# Mrs.GREEN APPLE インフェルノ

～力強さと疾走感を持つベース～

「インフェルノ」は、人気上昇中のバンド、Mrs.GREEN APPLEのデジタル・シングル3作目となる楽曲だ。アニメ「炎炎ノ消防隊」のオープニング・テーマにも起用され、ストリーミング累計再生数が1億回を突破するなど、バンドを代表する楽曲となった。アレンジは、力強く、疾走感溢れるものになっていて、アンサンブルを支えるベース・プレイもその方向性に沿ったアプローチをしている。

## 5弦ベースでのフレージング

この楽曲は、5弦ベースでレコーディングされている。例えば、イントロの4小節目のB/D#と5小節目のC#mというコードは、5弦の音域を使用している(譜例)。これを4弦ベースで弾くと、D#は3弦6フレット、C#は3弦4フレットで演奏することになる。その場合、4小節目のE→B/D#というコード進行のポジションは4弦開放と3弦6フレットになり、それぞれの音の距離が遠くなってフレーズの流れが少し悪く感じてしまう。5弦ベースであれば、D#を1オクターブ低く弾けるため、その流れがスムーズになるのだ。さらに、5小節目のC#mも5弦で弾くことで、コー

ド進行の最低音が下降していく演出ができ、8小節のまとまりとして展開させられている。

このアプローチはサビでも同様なのだが、5弦ベースを使用することで、4弦ベースよりも低い音域によるヘヴィーさを楽曲に与える要因となっていることも見逃せない。

## ダウン・ピッキングによる「勢い」

この楽曲は、ピックを使用して演奏しているのだが、基本的にダウン・ピッキングでプレイしている。速いテンポの楽曲の場合、アップ・ダウンを交互に弾くオルタネイト・ピッキングで弾くこともセオリーだが、ダウンだけで演奏する方がピッキングのコントロールがしやすく、粒立ちやリズムも安定しやすい。

そして、リズムの安定はドラムとのマッチングにも効果がある。この楽曲は、疾走感とブッシュ感のあるビートが特徴なのだが、ダウン・ピッキングにすることでドラムとリズムの縦のライン(拍やタイミングのこと)を揃えることができ、一体感のあるビートを作り出している。

また、この楽曲ではAメロの前半やBメロなどベースが抜ける部分が多いのだが、再度弾き始める時にグルーブを安定させるのは難しい。ダウン・ピッキングだとリズムが安定して、抜ける前と同じグルーブを作りやすくなる。ピックの奏法でグルーブも変わってくるので、コピーしたり演奏する時に意識してみよう。

♩=185

C#m B A E B/D# C#m

	4-4-4-4-4-4-4-4	7-7-7-7-7-7-7-7	5-5-5-5-5-5-5-5	0-0-0-0-4-4-4-4	2-2-2-2-2-2-2-2
T					
A					
B					

譜例 4弦ベースしか持っていない場合は、D#は3弦6フレット、C#は3弦4フレットで弾いて構わない

参考にするなら、この曲もオススメ!



LiSA  
紅蓮華

アニソン女王、LiSAの15thシングルで、世界中に一大ブームを巻き起こしたアニメ「鬼滅の刃」の主題歌。5弦ベースをピックで演奏しているので、リフやサビなどでは重厚でソリッドなプレイが楽曲を盛り上げている。2019年リリース。



Deep Purple  
Highway Star

イギリスの世界的ハード・ロック・バンド、ディープ・パープルの1972年のヒット曲。4弦ベース+ピックで演奏しているが、イントロで8小節間はオルタネイトで弾いて9小節目からダウン・ピッキングに変えるなど場所によって奏法を使い分けている。



## ロック解体新書 ベース編

文・山田潤一

# THE ORAL CIGARETTES 狂乱 Hey Kids!!

～複数のジャンルが融合した技巧派ベース～

幅広い音楽性で人気の4人組バンド、THE ORAL CIGARETTESが2015年にリリースした4thシングルが「狂乱 Hey Kids!!」だ。アニメのオープニング・テーマにも使用された彼らの代表曲の1つだが、複数のジャンルが融合したような目まぐるしい展開が魅力的な楽曲だ。ベース・ラインもそれに合わせて、指弾き、スラップ、タッピングなど様々な奏法を用いていて、聴きごたえ、弾きごたえ抜群なプレイになっている。

### スケールやコード・トーンを理解したアプローチ

イントロはクールなギター・リフから始まり、5小節目からは「狂乱」の名に相応しい、激しく展開するアレンジになっている。この時のベース・フレーズが特徴的で、いわゆる「ウォーキング・ベース」風なアプローチになっている。ウォーキング・ベースとは、ジャズの4ビートなどに使われる手法で、ベースがルートに留まることなく、スケールやコード・トーンなどでフレーズングしていくことだ。イントロでは、ドラムが倍のテンポでリズムを叩いているので、ベースもそれに合わせて8分音符でのプレイをしているのだが、ウォーキングして常に音程を動かすことで、うねりや躍動感を生み出している（譜例）。

折り返したイントロの5小節目は、ここでも技巧派な部分が際立つ



譜例 コード・トーンを意識しながらフレーズを弾くことが大事

ている。ベースは、コードCm7を高い音域で演奏しているのだが、この時に1弦10フレットのファの音をチョーキングしてソbの音を出している。この音はb5にあたる音で、通常のスケールには含まれない音のため、少しだけ和音に不安定感が生まれ、怪しげな印象をかもし出している。

どちらも、楽曲のところどころに様々なニュアンスが織り込まれた、スケールやコード・トーンを熟知したアプローチだ。

### リズムのポイントを変える・・・

この楽曲のベースは、ジャズ、ダンス・ミュージック、ロックなど、様々な音楽ジャンルのエッセンスを感じさせてくれる。わかりやすいのは、リズムの軸となるポイントをセクションによって変えているところだ。

例えば、イントロは8ビートを軸にフレーズ構成しているので、リズムを意識するポイントは表拍だ。しかし、次のAメロでは16分音符も織り混ぜ、ポイントが裏拍に置かれている。ダンス・ミュージックのような軽やかなリズムになって、聴いている人がワクワクするようなアレンジだ。

同様に、サビでもリズムのポイントが変化している。基本的に、サビは8ビートのルート弾きをして表拍を軸にしているが、後半のE b → B b / D → Cm → B bのコード進行の時だけ、1、3、5度の音程を使ったフレーズに変化して、裏拍を強調したプレイになっている。サビの途中でベースがリズムのポイントを変えることで、一瞬だが浮遊感が生まれ、単調になりがちなリズムを飽きさせない効果を生んでいる。

### 参考にするなら、この曲もオススメ！



#### MR. BIG Colorado Bulldog

超絶ベーシスト、ビリー・シーンが在籍するバンド、ミスター・ビッグの3rdアルバム『Bump Ahead』収録。Aメロのウォーキング・ベースはワン・コードで展開。3フィンガーの速弾きなどフレーズのバリエーションは驚愕。1993年リリース。



#### L'Arc ~ en ~ Ciel DIVE TO BLUE

日本を代表するロック・バンド、ラルク・アン・シエルの1999年にリリースされた9thシングル。A、Bメロは裏拍を中心にフレーズ構成しているのが独特の浮遊感がある。イントロやサビとのリズムのポイントが違うところも注目だ。



# ストレイテナー ROCKSTEADY

～心ゆさぶる 8 ビートの音楽的な理由～

この楽曲「ROCKSTEADY」は、ボーカル&ギターのアツシとドラマーのナカヤマシンペイの2人で結成されたバンド、ストレイテナーのインディーズ時代の作品だが、2004年のメジャーデビュー後にベースを加え再録された。

ストレイテナーは、激しいサウンドからしっとりとしたバラードまで網羅する幅広い音楽性が魅力だが、この楽曲のようにストレートな疾走感溢れる8ビートも彼らの持ち味の1つだ。こういった「8ビート・ロック」の王道ともいえる楽曲のドラミングは、シンプルに他パートとのアンサンブルが余計に大事になってくる。

## 8分音符の力強いバックイング

イントロとエンディング以外のフレーズはシンプルな8ビート・パターンだが、ギターとベースのバックイングが8分音符のユニゾンで演奏されている中、ドラムもあたかも自分もユニゾンする気持ちで叩かれている。

基本のパターンはテンポの速さを除けばさほど難しくはないが、4分音符だけではなく、しっかりと8分音符も意識されている。拍子は4分の4拍子なので、4分音符だけを意識していれば良いと思いがちだが、それでは「8ビート」にならない。この楽曲のように、8分音符を刻むハイハットや、3拍目の連続するバスドラムがしっかりと「ドド」と演奏されることによってドラミング全体が安定するのだ。

また、イントロとエンディングはテンポを半分にしてリズムを取る「ハーフタイム」になるが（譜例）、ここでもしっかりと8分音符を感じながら演奏されている。もちろん、グルーヴは大きな

のだが、テンポキープの要となるパルスは8分音符のままだ。

さらには、スネアを16分音符で連打するフィルインでもテンポが乱れない理由は同様だ。この感覚を身につけるには、やはりメトロノームを使っでの練習が最も効果的だろう。



譜例 イントロとエンディングのパターン。8分音符が揃っていることが重要

## メロディ&歌詞との関係

この楽曲のメロディを口ずさみながらドラムを叩くのは少し難しい。シンコペーションが多いメロディに対して、ドラムをはじめとするリズム隊がシンコペーションを無視しているからだ。しかし、そのアレンジによってメロディに浮遊感が出て、歌詞から読み取れる「若者の不安定な気持ち」が表現されている。歌に寄り添いすぎてしまうとリズムは乱れがちになってしまうが、しっかりとビートを出す演奏が求められる。

前向きに新たな旅立ちを感じさせる歌詞をバックアップするような疾走感と躍動感のある演奏は、一歩踏み出すための勇気を与えてくれる。このあたりは、幼馴染でありバンドの結成時から音楽を作り続けているホリエとナカヤマの阿吽の呼吸なのかもしれない。また、コーラスもするナカヤマの歌心あるプレイによるところも大きいだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ！



### MEGADETH Wake Up Dead

1980年代にメタリカ、スレイヤー、アンスラックスとともに「ビッグ4」と呼ばれたデスメタルバンド、メガデスが1986年にリリースした1stシングル。アンサブルの構築美や物語の展開など3分半とは思えない完成度。ユニゾンが気持ち良い。



### ロードオブメジャー 大切なもの

「青春パンク」と呼ばれたJ-ROCKバンドの代表格、ロードオブメジャーのインディーズ1stシングル。正統派ロンドンパンクとは一線を画す等身大の歌詞と疾走感あるサウンドは後の日本の音楽界に多大な影響を与えた。2002年リリース。



ロック解体新書 ドラム編

文・辻伸介

sumika  
願い

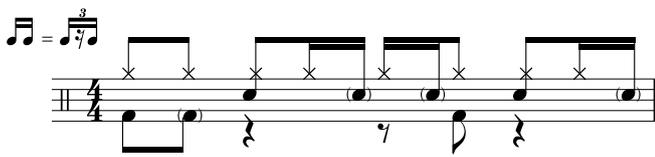
～切ない冬の恋心にマッチするドラミング～

正統派ポップ・バンドとしての地位を確立しつつある4人組バンド、sumikaのメジャー4枚目のシングルとなるこの楽曲は、2019年に放送された話題のBLドラマの第2シーズンの主題歌として書き下ろされた。歌詞の内容や季節など、ドラマの設定ともリンクする叶わぬ恋心を歌った切ないラブ・ソングだが、気持ちの良いハネたリズムと感情のこもったドラム・プレイは、降り積もる雪のように儚く美しい楽曲の世界観によくマッチしている。

バラードを暗くしないリズム・パターン・・・

冬、雪、失恋…とくれば、寒さに孤独を感じるような切ないバラードがお似合いだが、その澄み切った空気にどこか晴々としてしまう一面もある。この楽曲も、叶わぬ恋に苦しみ、ついには相手の幸せを思って自分から身を引くことを選ぶ境遇に、揺れ動く恋心のネガティブさとポジティブさが垣間見える。

そんな複雑な心情を描いた歌詞とメロディーに対して、ドラムはハーフタイム・シャッフルのハネたリズムで楽曲を支えている（譜例）。さらに、軽くゴースト・ノートを入れたシェイク・パターンにすることによって、メロディーやアコースティック・ギターのアレンジ



譜例 ( )内はゴースト・ノート。降り積もる雪を踏むようにサクサク鳴らそう

ロックとリンクして、ビートを強調しながらも細かいパルスを感じさせている。しかし、よく聴くとセクションごとに大まかにパターンが決められてはいるが、バス・ドラムの入れ方などはかなり自由に演奏している。歌詞の流れやアレンジの方向性など、楽曲の心情の移り変わりがしっかりと把握できているからこそその柔軟なプレイが、バンドの一体感として表れている。

キメやフィル・イン以外は、聴感上、あるいは譜面上シンプルなパターンに見えるが、このテンポですずっとこのグルーブをキープすることは簡単ではない。まずは演奏をする前に自分の中でパターンやグルーブを歌い、16分音符のハネをしっかりと感じられるようになることが先決だ。特に、サビで大きく鳴らしている3拍目直前の16分音符ウラのスネアを、Bメロや大サビなどをはじめとした他のセクションでも意識して、しっかりとグルーブをキープするように心がけている必要がある。

ナチュラルなドラム・サウンド・・・・・・・・

ピアノとアコースティック・ギターを前面に出し、厚いコーラス、ベル系とストリングスのシンセサイザーがまさに「冬」を演出しているが、ドラムのサウンド・メイクもあくまでナチュラルに徹していてよく合っている。全体的に低めのチューニングでミュートが効いた、どこか1980年代を思わせるようなサウンドも、「おっさん」に向けたノスタルジズムなのだろうか。

演奏時には、すべてのドラムをミュートできたら最高なのだが、少なくともスネアだけはした方が歌の邪魔をせず、リズムの線が見えやすくなるだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ！



スピッツ  
遙か

2001年リリースのスピッツの23rdシングル。当時では珍しいCD先行ダウンロード販売だった。歌詞のメッセージを後押しするハーフタイム・シャッフルのリズムが気持ち良い。伸びやかなメロディーとバンドの一体感のギャップが切ない。



山下達郎  
クリスマス・イブ

シンガー・ソング・ライター、山下達郎の12thシングルであり、今や定番中の定番クリスマス・ソング。ベル、コーラス、シンセサイザーの豪華なサウンドにドラムはいたってシンプル。4拍目だけタムを叩くのも当時の流行。1983年リリース。

ロック解体新書 ドラム編

文・辻 伸介



# あいみょん マリーゴールド

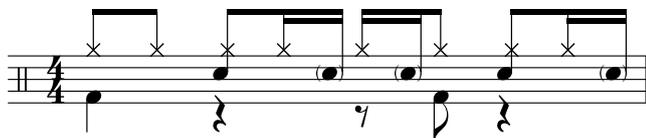
～素材の味を生かすドラミング～

シンガー・ソング・ライター、あいみょんの2018年にリリースされた5thシングル「マリーゴールド」は、今やポップスの女王として君臨する彼女の代表曲と言っても良いだろう。2016年のメジャー・デビュー前後には少しアクの強い歌詞も多かったが、この楽曲は歌詞、メロディー、アレンジともに「ザ・王道」のど真ん中をいく極上のポップ・ソングだ。ドラムをはじめとした楽器陣のアプローチもごくストレートで、ある意味「教科書的」とも言える正統派だが、このドラミングをマスターすれば、他の楽曲へもかなり多くの部分が応用できるだろう。

## アコースティック・ギターのストロークを生かす

ドラムのフレーズは、一聴するととてもシンプルに聴こえ、初心者でも取り組みやすいように思えるが、楽曲の雰囲気とグルーブを保ち、ボーカルをより良く聴かせるドラミングをするのは意外と難しい。

この楽曲の骨組みは、ボーカルとアコースティック・ギター（以下、アコギ）でできている。彼女の他の楽曲も歌とアコギの弾き語りで成立することが多いが、それはアコギを使って楽曲を作っているからだろう。歌詞、メロディー、歌、そしてアコギが出すコードの和



譜例 カッコ書きのスネアが「ゴースト・ノート」。強弱の加減が難しい

音とリズムで、もうこの楽曲は完成しているのだ。そして、その完成した骨組みの良さを壊すことなく装飾して、よりメッセージが伝わるようにすべての楽器がアレンジされている。まるで、素材の味を十二分に生かした高級な一品料理のようだ。

聴こえてくるドラムのパターンは、音数の少ないシンプルな8ビートに思えるが、実はアコギのストロークに合わせた細かい「ゴースト・ノート」が入っている（譜例）。アコギのパーカッシブな「シェイク・パターン」にユニゾンして、16ビートな「せわしなさ」が出ている。夏の心地良い風を感じながら自転車を漕いでいる雰囲気だ。演奏する時は、アコギを弾いているつもりでドラムを叩くと良いだろう。

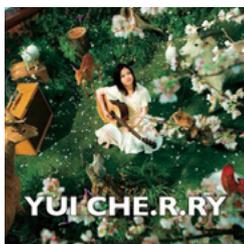
大サビではフロア・タムとハイ・タムを使ったパターンになったり、エンディングではシェイクのリズムが強調されて派手になっている。セクションの表情に合わせて変化がつけられているのだが、グルーブはルーティンのパターンと変わっていない。

## 気持ち良いドラム・サウンド・．．．．．

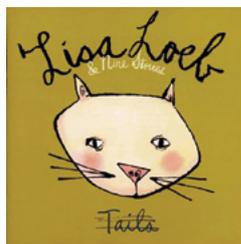
専門的に細かく見れば多々あるのだが、この楽曲は本当に飾り気のないストレートなアレンジに聴こえる。いや、聴こえるように仕上がっている。ドラムも、パターンやフレーズだけではなく、生音をあまり加工しないアコースティック・ドラムの気持ち良いサウンドが生かされている。

演奏する時には、すべてのドラムのチューニングを少し高めにして、張りのあるサウンドを目指したい。また、機材を選べるのであれば、メイプル系のウッド・スネアを使用すると、明るいカラッとさせた夏の雰囲気が出るだろう。サウンドも楽曲の一部なのだ。

参考にするなら、この曲もオススメ！



**YUI CHE.R.RY**  
シンガー・ソング・ライターのYUI（ユイ）の2007年にリリースされた8枚目のシングル。携帯電話会社のCMに起用された甘酸っぱく可愛い楽曲。アコギのストロークに寄り添ったポップで16ビート気味なドラミングが心地良い。



**Lisa Loeb & Nine Stories Do You Sleep?**  
1990年代、彗星の如く現れたアメリカのシンガー・ソング・ライター、リサ・ローブのデビュー・アルバム『Tails』に収録。アコギの清々しさにロック・テイストが加わったサウンドが絶妙。グルーヴィーなドラムもゴキゲン。1995年リリース。



# 東京事変 群青日和

## ～レトロに決めるキーボード・サウンド～

2004年にリリースされた、シンガーソングライターの椎名林檎を中心とした伝説的なバンド、東京事変のデビューシングルがこの楽曲だ。当時、バンドの魅力たっぷりのミュージックビデオも話題となったが、今でもそのサウンドは色褪せていない。

アップテンポのロックなこの楽曲は、バンドの初代キーボーディストであり、作曲家 & 音楽プロデューサーのH是都M（樋泉昌之）の作曲だが、全体的なサウンドはキーボードの音色が前面に出ているわけではなく、むしろ歪んだギターの音で構築されている。そんなアレンジの中でのキーボードのアプローチがレトロでかっこ良い。

### オフのタイミングとシンコペーション……

歪んだギターがサウンド全体を覆うようにコード・カッティングをしている中、じっくりと聴いてみるとギターの壁の中に極端に右側へ傾いて定位したキーボードの音色に気づくだろう。全体的に中低域でゴーッと歪んでいる印象が強いが、その音像の中で楽曲のリズムを際立たせているのが「コンボオルガン」である。

ギターよりも高い音域で鳴っているチープな音色は、歪んだ壁に埋もれずによく聞こえてくる。オルガンは音の立ち上がりが鋭く、リリース音もほとんどないので、鍵盤から指を離す瞬間（オフのタ

イミング）も気をつけなければならない。特に、この楽曲ではサビの部分に何度も登場する8分音符のシンコペーション（譜例）の「休符を演奏する」感覚が気持ち良い。演奏する場合は、押さえるコードの難易度は高くはないので、リズムに集中して休符の長さを体で理解することが大切だ。

間奏後には、サビのリズムの特徴であるシンコペーションをこれでもかと連続させ、オルガンのフレーズとともに半音上に転調する。ピアノ経験者のキーボーディストはb系のキー（調）に強い傾向があるが、ここは#4つのEメジャー・キーになる。瞬時に頭を切り替えて、テンポやリズムに気をつけていないといけないうらう。

### オルガンの音色……

この楽曲のミュージック・ビデオに映っているのが「トランジスタ・コンボオルガン」だ。ピアノ系の音色でも曲調として成立するが、1960年代の時代や空気感をイメージさせる狙いだろう。

たくさんの音色がプリセットされているシンセサイザーでは、オルガンのカテゴリーに「VOX」や「FARFISA」といった名前の音色があれば再現できるだろう。自分で音を作る場合は、内臓エフェクトなどで歪みをかけたり、速い回転のレスリーや、コーラス、ビブラートなどのエフェクトをかけて、音に「うねり」を出すと良いだろう。



譜例 サビのシンコペーション・フレーズ。表拍の休符のリズム感が大事

参考にするなら、この曲もオススメ！



The Doors  
Light My Fire

アメリカのバンド、ドアーズの1967年にリリースされた代表曲。コンボオルガンの音色、コードバック、東洋的なフレーズなど、サイケデリック・ロックの雰囲気が出せる。7分に及ぶオルガンソロは必聴。邦題は「ハートに火をつけて」。



ザ・スパイダース  
あの時君は若かった

日本のグループサウンズの礎を築いたバンド、スパイダースの14thシングル。覚えやすいメロディ、サビの高揚する展開、コーラスワーク、印象的な間奏のコンボオルガンなど、2分30秒に様々な要素を詰め込んだ名曲。1968年リリース。



# Suchmos STAY TUNE

～ディスコ・ビートの上で彩られる音たち～

「STAY TUNE」は、今や日本を代表する「お洒落」バンド、Suchmos (サチモス) のセカンドEPとして2016年にリリースされた『LOVE & VICE』に収録されている楽曲だ。ロックだけではなく、ソウル、R&B、ジャズなど、ジャンルに捉われないミクスチャー・バンドの彼らにとって、デビュー2年目により多くの人たちに知られるきっかけとなった代表曲である。自動車のコマーシャル・ソングにも起用されていたので、そのアーバンな雰囲気を画面から感じた人も多いだろう。

## 楽曲に「お洒落感」を漂わせるテンション・ノート

この楽曲で演奏されているキーボードは、独特な温かい音色の「ローズ(Rhodes)・エレクトリック・ピアノ」だ。演奏は全音符のコード弾き中心だが、時折りアクセントとして弾くフィル・インの中に「テンション・ノート」が様々使われている。このテンション・ノートが楽曲のスタイリッシュな「お洒落感」と、大人な夜の東京を描く歌詞の世界観を演出する要因となっているのだ。基本的に、コード・トーンの構成音はルートから数えて3度、5度、7度と音を積んでいくものだが、1オクターブの内声の7度までがベーシックなコード・サウンドであり、外声の9度、11度、13度の音がテンション・ノートとなる。



譜例 サビのコード進行。矢印がテンション・ノート

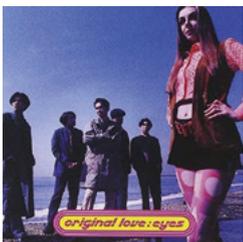
この楽曲のサビのコード進行は、Am7-C7-F $\Delta$ 7-E7となっているが、特にこの楽曲の中で多く出てくるテンション・ノートは、Am7の時の9thの音(シ)と、C7での13th(ラ)である(譜例)。これらはベーシックなコード・サウンドにはない音のため、和音の響きに緊張感を生んでいる。テンション・ノートが多くなればより複雑なサウンドとなり、お洒落でジャジーな雰囲気を出すことができる。テンション・ノートはジャズのイメージが強いかもしれないが、J-POPの楽曲でもしばしば使われ、古くは19世紀末のクラシック音楽で既に使用されている。

## ビートを引き立たせるアナログ・シンセのリフ

もう1つ、この楽曲に欠かせない存在感を示しているのが、クリーンなギター・サウンドとユニゾンで演奏されている「アナログ・シンセサイザー」のリフだ。4つ打ちのドラムのビートの上で、サブリミナル的に繰り返されている2小節のフレーズなのだが、これが少しシトロな雰囲気を醸し出して、ディスコ・サウンドにマッチしている。

使われている音色はアナログ波形のPulse(パルス)波であり、カットオフ・フィルターをかなり絞ってレゾナンスを少し上げたサウンドになっている。しかし、これだけでは少し攻撃的なリード音になってしまうので、さらにフィルターのエンベロープのアタックを少し遅らせ、サステインは全開にしている。アタックは遅らせすぎると効果が半減するので注意が必要だが、この楽曲の場合は50～100ミリ秒くらいとなっている。演奏する時は自分の好みを探してみるのも良いだろう。こういった音色のカスタマイズで、アナログ・シンセ独特のユニユニしたサウンドを作り出せる。

### 参考にするなら、この曲もオススメ!



#### ORIGINAL LOVE LET'S GO!

1990年代前半に「渋谷系」と呼ばれていたお洒落サウンドの代表バンド、オリジナル・ラブの3rdアルバム『EYES』に収録。細かく動くドラム、ベースを包み込むようなテンション・ノート満載のエレクトリック・ピアノが秀逸。1993年リリース。



#### Cheryl Lynn Got To Be Real

1978年にリリースされたシェリル・リンのデビュー・アルバム『Cheryl Lynn』に収録された代表曲。間奏で繰り返されるオルガンのリフがダンス・ナンバーに合う。ロスの一流スタジオ・ミュージシャン達による演奏も聴きどころだ。



## ロック解体新書 キーボード編

文・鳥居克成

# Ado 花火

～切なさをポップに仕上げるシンセ・サウンド～

2020年のデビュー曲「うっせえわ」で瞬間に大ブレイクしたAdo。2017年からボカロロイド楽曲の「歌い手」として活動を始め、2019年には配信限定ながらボカロPくじらの楽曲「金木犀」に参加した。そんなAdoの、2022年1月にリリースされた1stアルバム『狂言』に収録されているこの楽曲も、ボカロPくじらの作詞・作曲によるものだ。青春の中の混沌とした心の葛藤を描いた歌詞を、ポップなシンセサイザー・サウンドにまとめることで、楽曲が決して暗くならないアレンジに仕上がっている。

### 巧みにアレンジされたシンセサイザーの音色

イントロから流れてくるポップなシンセサイザーのリフは、鍵盤打楽器であるマレット系の音色だ。このリズムは、ラテン音楽の「クラベ」で、ラテン音楽においてテンポを決める重要なリズム・パターンのことだ。この楽曲では、ブラジル音楽のボサノバに用いられるクラベのリズムが使われている（譜例）。この音色で奏でるシンセ・リフとリズム・パターンが、前向きになりきれない思春期の心の葛藤や切ない歌詞の世界を、暗く感じさせない要因となっている。



譜例 ラテン・クラベの代表的なリズムの1つ(上)。この楽曲のボサノバ・クラベ(下)

アレンジ面では、EDM（エレクトロニック・ダンス・ミュージック）な雰囲気、ドラムもベースもすべて電子的なシンセサイザーの音色でまとまっている。そんなアレンジだが、サビは唯一ストリングスの音色で演奏され、さらにラテン風なガット・ギターフレーズが入ることでサビを生々たさせている。また、最後のサビはピアノで演奏されており、切なさを増しながらエンディングへのストーリーを綴っている。

もう1つこの楽曲で重要なのは、ドラムのバス・ドラムやフィル・インとシンセ・リフとのリズムの関係だ。シンセサイザーの演奏はハネていないが、バス・ドラムやフィル・インは16分音符のハネたビートで演奏されている。この両方のリズムが入り混じることで、楽曲に混沌としながらもポップでアグレッシブな印象を与えているのだ。

### エフェクターを使用したインパクトのある間奏

間奏で演奏されている不思議な音色もシンセサイザーによるもので、「トーキング・モジュレーター」や「トーク・ボックス」と呼ばれるエフェクターを使用している。トーキング・モジュレーターはギターやベースにも使うことができ、もともとは小さな箱のスピーカーから出る演奏した楽器の音をホースを使って口にくわえ、口の動きで言葉を喋っているように聴かせていた。この音色が、明るいアレンジながら不思議な世界を醸し出し、インパクトのある間奏にしている。

これらのエフェクターを使用する際は、SAW（ノコギリ波）のように倍音がたくさん含まれている方がより肉声に近くなる。

参考にするなら、この曲もオススメ！



#### Earth, Wind & Fire mighty mighty

アメリカのファンク・グループ、アース・ウィンド&ファイアーが1974年にリリースした4thアルバム『Open Our Eyes』収録。16ビートのリズムにエレクトリック・ピアノとギターがクラベのリズム・バックで絡み合うグルーブが心地良い。



#### LIL' J CHRISTMAS EVE

1983年にリリースされた山下達郎の名曲「クリスマス・イブ」を、キーボードだけではなくラッパー、D.J.など多彩に活動しているLIL' J(リルジェイ)が全編トーク・ボックスでカバーした楽曲。その見事なまでの歌は圧巻。2021年配信開始。





「簡単に楽典を学びたい」と考えている女子高校生ギタリスト、歌田メイ。そしてメイの近所に住んでいて楽典に詳しい謎のロックおやじ、半ズボン先生。メイの兄で先生の一番弟子、歌田ダンの3人。彼女たちと一緒にマンガと文章による解説で楽しく楽典を学びましょう！

著者：辻 伸介／作画：梶田道也

マンガでわかる!  
**ロック楽典**  
キャラクター紹介

## 歌田メイ

音楽とギターをこよなく愛する軽音楽部所属の女子高校生。師匠とアニキのちょっと変わったレッスンから、楽典を部活動やバンドに役立てようと思っている。



## 半ズボン先生

メイの近所に住む楽典マスター。本名や年齢、経歴などプロフィールは一切謎だが、楽典を「ロック」に教えてくれるメイの師匠。音楽的「格言」が好き。

## 歌田ダン

メイの兄で、音楽にも詳しい。ギターやバンドをもっと楽しんでもらうためにメイを半ズボン先生に紹介。ちょっと抜けてる先生のサポート的存在。



# 夏と音符



音符は音の長さを表している。  
4分音符2つ分の長さが2分音符。  
4分音符の半分の長さが8分音符だ。

8分音符の半分は16分音符

スイーッ

なんで4分音符は基本なのに“1”って言わないんだ？

いい質問だ  
名前の由来は“全音符”を1として考えられている。

全音符を2つに分けたぶんの長さ、すなわち全音符の半分の長さが2分音符。2分音符を2つに分けたぶんの長さ、すなわち全音符の1/4が4分音符というワケだ。

スイカ 食いてー

オー!!

♪ = ♪ + ♪  
♪ = ♪ + ♪

ちなみに音符の右横に点を付けると、その音符の1.5倍伸ばす、という意味になる。  
これを付点音符という。

質問〜！  
なぜ4分音符が基本なんだ？

んー、今の音楽は4分の4拍子が最も多い。4分音符4つをひとつのかたまりとして曲が成り立っているという意味だ。4分音符を1拍と言ったりする。

もういいだろ、スイカ食べよ〜ぜ〜。

これが音符を五線に書くときの注意点だ！

第三線より上にたまがあるときは ぼうは下に出す

ぼうが下のときは たの向きも右側

たまが線上にあるときは 付点を上に書く

終わったか？

じゃメイ、早くスイカ切ってくれー

はーい!

ほれ、先生のスイカ。32分音符ぶんね!

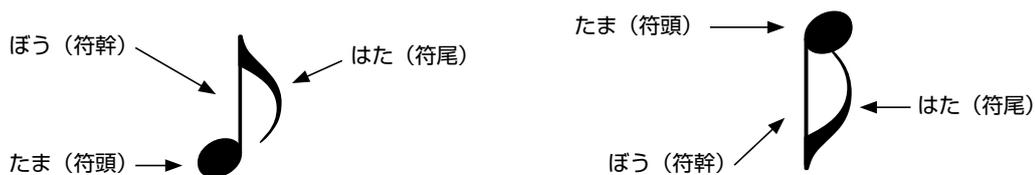
No!!!

# 夏と音符

## 音符

五線譜上で「音」の長さや高さを指示するのが音符です。音符の形の部位にはそれぞれ名前が付いています。

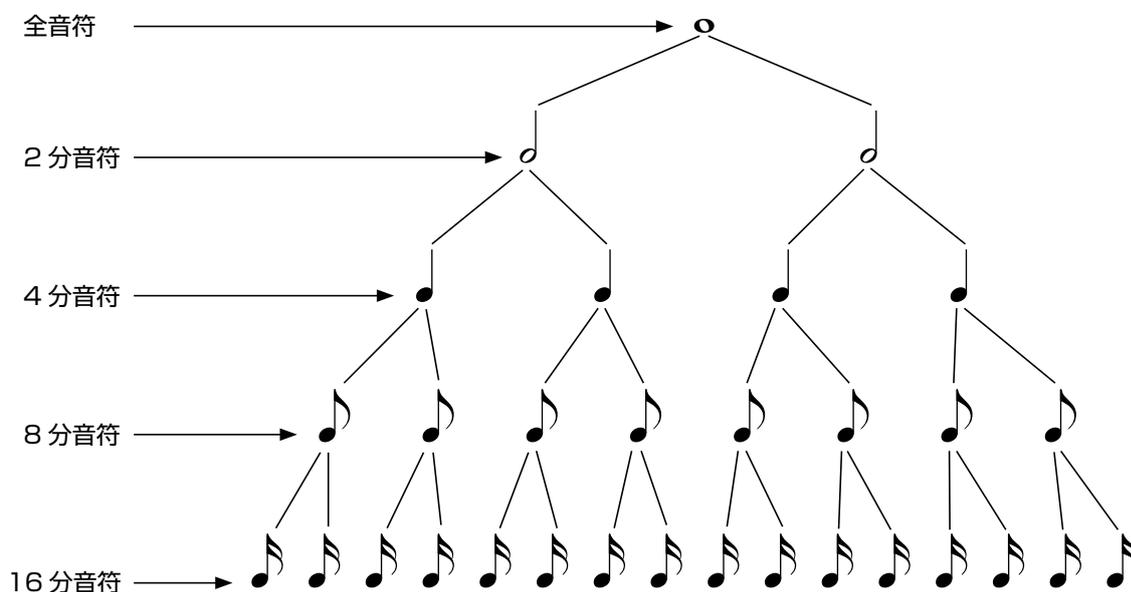
### 1. 音符の部位の名称



第3線上より高い音の時は「ぼう」を下向きにするという決まりがある。「ぼう」が下向きになる時の「はた」の向きに注意しよう。例外として、ドラム譜は下半身で演奏するものは下向き、上半身で演奏するものは上向き、というのが今は普通だ。

### 2. 単純音符

そのままの形で音の長さを示す音符のことです。様々な音符の原形になります。



16分音符の半分は32分音符で「はた」の数は3本。32分音符の半分は64分音符で「はた」の数は4本…となる。16分音符まではよく使うのでしっかり覚えておこう。ちなみに日本では全音符のことを、その形から「しろたま」と通称したりする。また、全音符は4分の4拍子以外の場合でも1小節間音を伸ばすと言う意味に使われることも多い。覚えておくと便利だ。

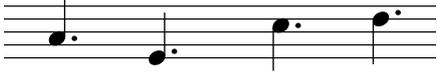
### 3. 付点音符

単純音符の右横に点が付けられた音符で、もとなる音符の長さにその半分の長さが加えられた長さの音符になります（もとの音符の 1.5 倍）。線上にたまがある場合は、線より上に点を書きます。

付点2分音符  =  +       五線譜上の点の位置

付点4分音符  =  + 

付点8分音符  =  + 



### 4. 複付点音符

単純音符の右横に点が2つ付けられた音符で、もとなる音符の長さにその4分の3の長さが加えられた長さの音符になります（もとの音符の 1.75 倍）。点を書く位置は付点音符と同じです。

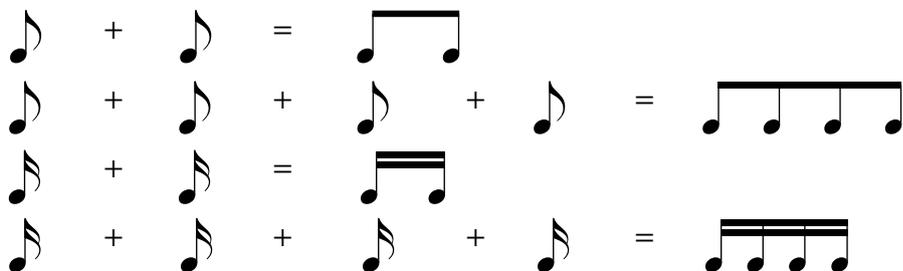
複付点2分音符  =  +  + 

複付点4分音符  =  +  + 

### 5. 連桁（れんこう）

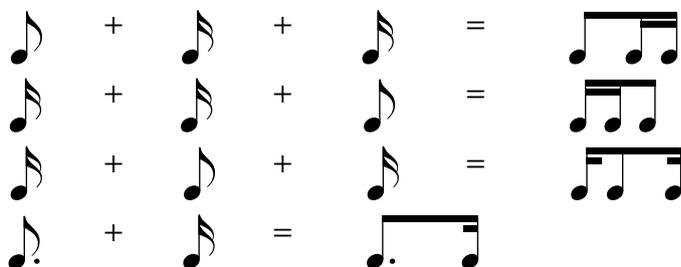
はたのある音符が並んでいる時は、はたを連結して書くことができます。

① 単純音符（8分音符、16分音符など）の連結の例



Two eighth notes + one eighth note = beamed eighth notes  
Two eighth notes + one eighth note + one eighth note = beamed eighth notes  
Two eighth notes + one eighth note + one eighth note = beamed eighth notes  
Two eighth notes + one eighth note + one eighth note = beamed eighth notes

② 長さの違う音符の連結の例



Quarter note + eighth note + eighth note = beamed notes  
Quarter note + eighth note + eighth note = beamed notes  
Quarter note + eighth note + eighth note = beamed notes  
Quarter note + eighth note = beamed notes



はたの連結は、基本的には4分音符ごとにしてあげると1拍の固まりとして見やすくなる。例外として8分音符は4個（2拍ぶん）まで連結しても構わない。これは譜面の基本である「見やすさ」に基づいているので、どう連結するのかをしっかりと見極めて見やすい譜面を書こう！

# 夏と音符

## 6. 連符

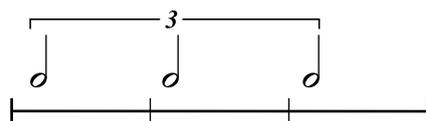
単純音符などを2の倍数以外で均等に分割した長さの音符のことです。

【4分音符を2の倍数以外で均等に分割した場合の例】

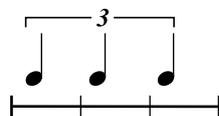


【単純音符を3分割した場合の表記と呼び方】

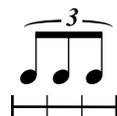
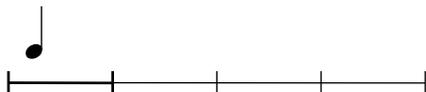
4拍3連符



2拍3連符



1拍3連符 (3連)



半拍3連符



Point!

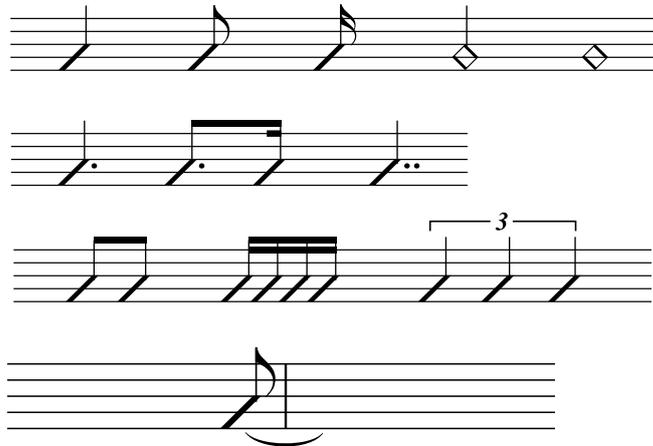
連符であることを示すためにカッコでくくり、何連符であるかを数字で表すのが基本だ。上記以外にも4分音符や8分音符を5つで割る「1拍5連」や「半拍5連」、7つで割る「1拍7連」「半拍7連」など、4の倍数以外で連符にしたり、付点4分音符ぶんの長さを5連符にする…なんていう高度な技を使うフレーズも世の中には存在する。しっかりとどれぐらいの音符の長さをいくつに分割しているのかを把握しながら演奏しよう。また、4分音符を1拍と捉えてネーミングされていることに注意しよう。楽典がごちゃごちゃにならないための第一関門だ！

## 7. いろいろな符頭の例

ポピュラー・ミュージックでは、音程に関係なく音符の長さだけを指示する符頭が使われることがあります。その時に付点や連符、連符の書き方は変わりません。

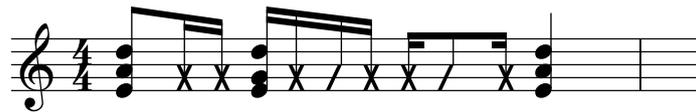
### ① リズム符

ギターのバックングパターン、ドラムのフィル・イン、キメやブレイク、シンコペーションなどのアレンジの表記などに使われる用途の多い表記方法です。



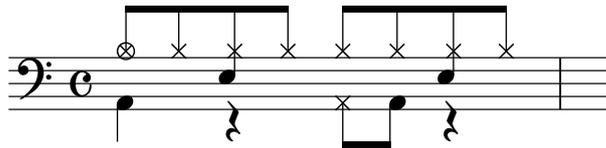
### ② ブラッシング符

主にギターのカッティングパターンなどで実音ではなくブラッシング音を表記する場合に多く使われます。同じ音程が続く場合はリズム符と併用されることもあります。

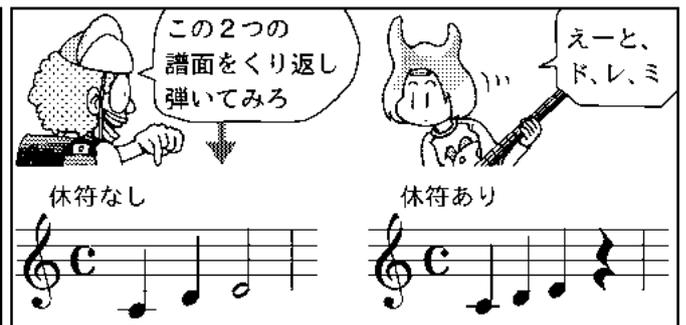
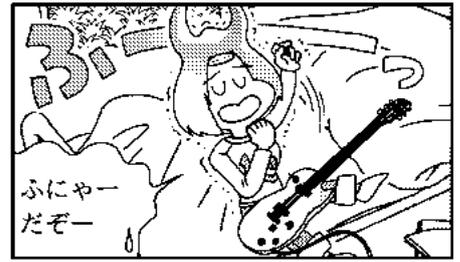


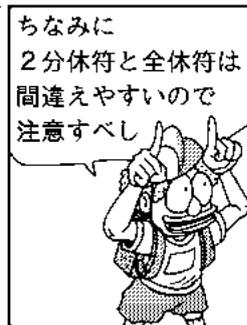
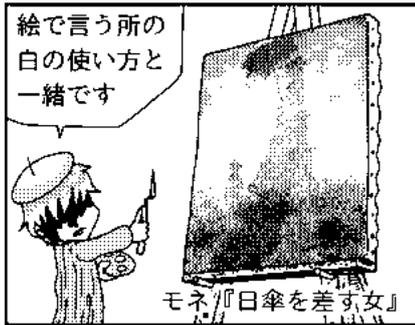
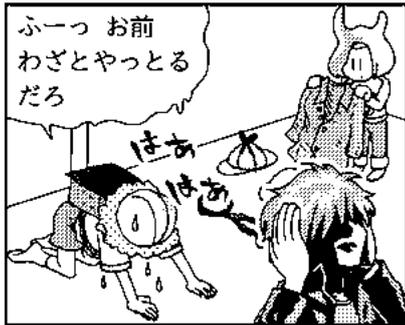
### ③ ドラムのシンバル表記

ドラムのハイハットやシンバルなどの表記に使われます。



こういった音程を指定しない符頭は、しっかりと音程を指定して表記するクラシックと大きく違う点だ。これらの符頭はいちいち音程を書かなくても良いのでとても便利だ。いろいろな表記を使いこなせるようになろう！ ドラム譜はもともと音程を指定するものではないが、スネアのクローズド・リムショットを「×」で表記したり様々な符頭が使われることがある。





○ …全音符      〰️ …全休符

♪ …2分音符      〰️ …2分休符

全休符と2分休符は五線を使って表記します

4	-	3	-	6	-
4		4		8	

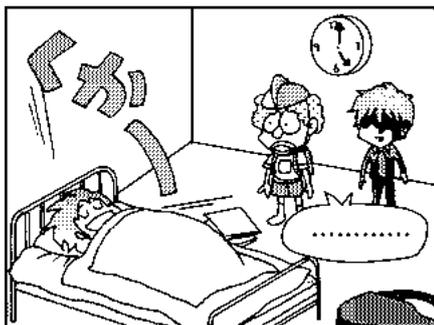
ロックでは、全休符はどんな拍子でも「1小節休み」という意味で使われることが多い

付点休符の考え方は付点音符とまったく同じだ

♪. = ♩ + ♩

〰️. = 〰️ + ♩

1.5倍



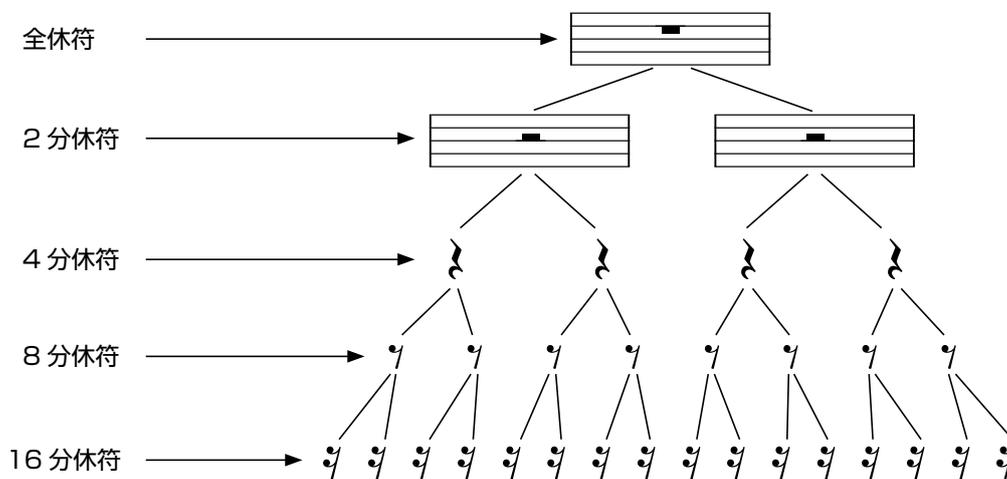
# 休符を制する者は…

## 休符

音を出さない時間の長さを指示するのが休符です。それぞれ同じ名前の長さの音符に対応していて、その音符と同じ長さを表します。休符には特に音符のような各部位の名前はありませんが、音符の「はた」の数と休符の「黒い丸」の数が対応しています。

### 1. 単純休符

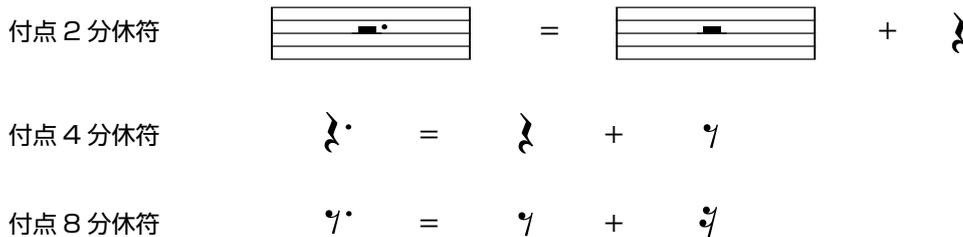
そのままの形で音を出さない長さを示す音符のことです。様々な休符の原形になります。



全休符は本来4分休符4つぶんの長さになるが、ロックの世界では1小節間まるまる音を出さない（1小節間お休み）という使い方もしてしまうので注意しよう。重要な点は、休符は「音を出さない音符」であるということだ。休符にもちゃんと長さがあり、休符を「お休み」ととらえるか「発音しない時間」ととらえるかで大きく変わる。音符とセットにしてしっかり覚えよう！

### 2. 付点休符

単純休符の右横に点が付けられた休符で、もとなる休符の長さにその半分の長さが加えられた長さの休符になります（もとの休符の1.5倍）。



### 3. 複付点休符

単純休符の右横に点が2つ付けられた休符で、もとなる休符の長さにその4分の3の長さが加えられた長さの休符になります（もとの休符の1.75倍）。

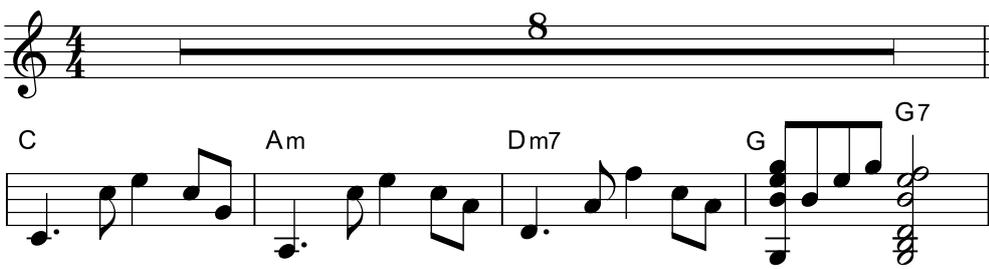
複付点2分休符  =  +  + 

複付点4分休符  =  +  + 

### 4. 長休符

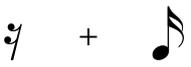
パート譜で長いあいだ音符の無い小節が続く場合、小節を省略して長休符を使う場合があります。この時、何小節ぶんの省略かを数字で示します。

例) ギターパートが8小節休んでから演奏を始める場合

Guitar 

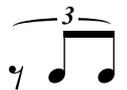
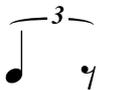
### 5. 音符と休符の連結

はたがある音符どうしの間に休符がある場合、休符を飛び越してはたを連結することができます。

 +  = 

### 6. 音符と休符の連符

休符が含まれる場合でも連符として表すことができます。



歌や楽器の演奏が上手になりたければ、頭と体でしっかり休符を意識することが大切だ！ 普段から休符を意識して歌や楽器の練習をしよう。好きな曲をコピーする時も、実音ばかりではなくミュージシャンが休符をどのように扱っているかをよく聴いてみよう！ 休符を制する者はリズムを制し、ひいては音楽を制するのだ！



# マンガでわかる! ロックな楽典 Kindle版 好評発売中!



この本は漫画で読む基礎の音楽理論書です。軽音楽部の高校生にもわかりやすく譜面の読み方や基礎の音楽理論を学べる、1冊です。現在の、日本のロックに対応した楽典に、マンガの解説ページを追加した豪華版で登場です。

著者: 辻 伸介 / 作画: 梶田道也

デジタル書籍 (A4 変形、全 104 ページ 1,000 円 / 税込)

購入はこちらから→

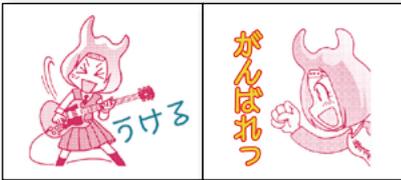


LINEスタンプ発売中!

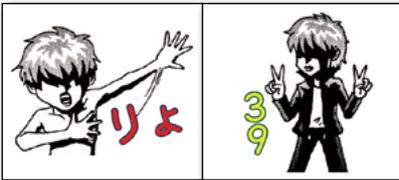
ロックな楽典のキャラクターがスタンプで登場!  
楽しい会話で盛り上がりよう!! 各 ¥120 / 24 スタンプ



ロックな楽典  
: 歌田メイ Part 1



ロックな楽典  
: 歌田ダン Part 1



ロックな楽典  
: 半ズボン先生 Part 1



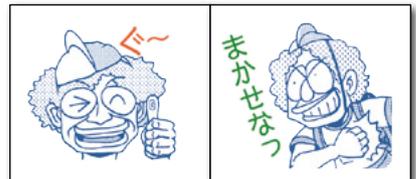
ロックな楽典  
: 歌田メイ Part 2



ロックな楽典  
: 歌田ダン Part 2



ロックな楽典  
: 半ズボン先生 Part 2



楽器で気持ちを伝える

動く

スタンプ

¥250 / 24 スタンプ



# 音楽／エンタメ業界の仕事 2023

業界全般：日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校

サウンドクリエイター：専門学校東京ビジュアルアーツ

音響関係：専門学校名古屋ビジュアルアーツ

業界全般



日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校

# アンテナを張り巡らせておくこと！

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なんでしょうか。今回は求められるスキルや目指す上での秘訣を日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校 入学相談室の山川先生に伺いました。

— ここ数年、人気のある学科・コースは何ですか？

**山川**：近年はミュージックカレッジの「コンサート・イベント科」の入学者数が右肩上がりに増えています。コロナ禍の影響もあり、業界が低迷しているにもかかわらず、コンサート・イベント分野に特化したコンサート・イベント科が一番人気です。他学科になりますが、特筆すべき点は「ミュージックアーティスト科」のサウンドクリエイターコースです。ポカロPやアニソンの流行をはじめ、YouTuberやVtuberの台頭もあり、サウンドクリエイターとして「作曲を学びたい」「作品を作りたい」という意思を持って進学する学生が増えている傾向にあります。

— 入学前に、ある程度の演奏スキルや知識は必要ですか？

**山川**：演奏スキルや知識も必要になりますが、それ以上に、まずは自分が目指したいと考えている業界はどういう世界なのか、どんな仕事があるのかという「業界研究」や「職業理解」を深めてもらいたいと考えています。本校には、それらの理解をサポートする授業やカリキュラムが揃っているので、安心していただければと思います。

— 音楽／エンタメ業界でニーズの高い、人手不足が叫ばれている職業は何でしょうか？

**山川**：近年は、ライブ配信のニーズが増えているので、そういう場面でのITやICTのスキルに精通している人が求められています。例えば、「音楽」と「IT」を組み合わせ、新しいプロモーションを展開したり、音楽と音楽以外のものの組み合わせから新しい需要やビジネスチャンス、価値を生み出すなど、「プロデュースす

る力」やアイデアを実行に移す「行動力」のある人が求められています。

— ここ数年、卒業生の選んだ就職先には、どのような職種がありますか？

**山川**：レコード会社やプロダクション、レコーディング・スタジオ、コンサート・プロモーター、イベント会社など、卒業生の就職先は多岐に渡ります。就職活動として、何よりも大切なのは先ほどお話しした通り、「業界研究」や「職業理解」です。実際に就職を希望する業種がどんな世界で、どういった業務を手がけているのか、具体的にどんな会社があるのかをリサーチすることが重要なので、就きたい仕事を明確にするためにも、これらの理解を深めることが大切だと思います。

— 音楽／エンタメ業界で成功するための秘訣は何でしょうか。3つほど教えてください

**山川**：大切なのは「一人でも多くの人に何かを伝えたい」という気持ちや「音楽やエンターテインメントの分野で表現をしたい！」という熱意や意思を持っているか、ということだと思います。

2つ目は、「探究心」です。ここ数年、これまでの流行が繰り返されているところがあり、例えば、最近では80年代のファッションやトレンドが注目されていたり、数年前は90年代や70年代のリバイバルが盛んに行われていたなど、音楽も同じで、そうやって当時の流行がループしながら、新しい音楽が生まれていると思います。どこかに懐かしいエッセンスが入っていたり、世代ごとにグッとくる要素が盛り込まれているなど、単に「これまでになかった新しいものを作りたい！」というのではなく、きちんと音楽のルーツを辿りながら、現代の作品をブ

ラッシュアップすることで、新しい音楽が生まれる…という、これまでを振り返る姿勢が大切ではないでしょうか。また、「あの曲の、あのメロディーがグッとくるのは、こういうことだったんだ！」というようなルーツを探ることも本校のカリキュラムで行っています。「こういう仕掛け（トリック）があるから、大勢の人たちに受け入れられ、盛り上がっているんだな…」という分析や感動を生むための種明かしを探るのも勉強の1つなので、たくさん音楽に触れることも重要です。

3つ目は、探究心に関連する部分になりますが、これまでになかった新しいものを生み出す想像力…「クリエイティビティー」です。例えば、最近ではYOASOBIのようにウェブ小説に着想を得て、音楽として表現するアーティストが誕生しているように、テレビやアニメに端を発して、小説やマンガだけに留まらず、ウェブの世界だけで表現をしたり、「どうやったら、こんな新しい発見ができるの？」と驚くようなアーティストもいるなど、作品のフックとなるコンテンツやトピックは多岐に渡っています。そういったものを拾い上げる力や新しい発見を見つけられる嗅覚が必要になるのではないのでしょうか。いろいろな分野にアンテナを張り巡らせておくことが、結果として、音楽や自身の活動に良い影響を与えてくれると思います。



▲コンサート・イベント科 学外実習ライブ

日本工学院 × Fm yokohama 84.7

**Startline**  
84.7MHz  
startline847.com

Fmヨコハマ  
「Startline」  
毎週土曜日20:30~0.A.  
(パーソナリティ)  
坂詰美砂子(本校卒業生)  
中村豪(やるせなす)

オープンキャンパス+体験入学

4/23(日) 29(土・祝)  
5/7(日) 21(日) 28(日)

随時開催  
詳しくはホームページへ

CONCERT  
STAFF



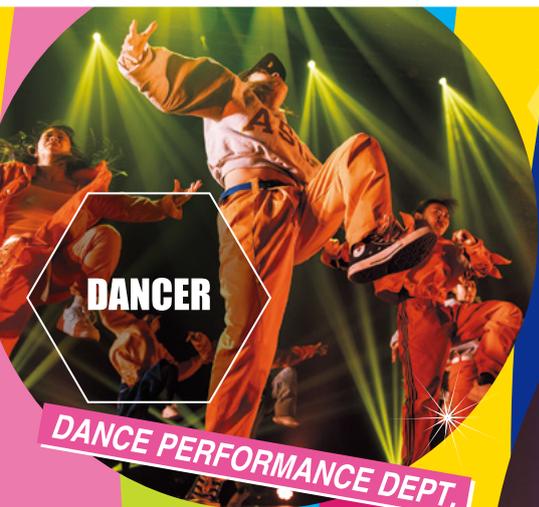
RECORDING  
ENGINEER

ACOUSTIC MEDIA DEPT.



CONCERT EVENT DEPT.

# It all begins here!



DANCER

DANCE PERFORMANCE DEPT.



MUSICIAN

VOCALIST

MUSIC ARTIST DEPT.

### ミュージックアーティスト科 職業実践専門課程

- サウンドクリエイターコース ● ヴォーカリストコース
- プレイヤーコース

### コンサート・イベント科 職業実践専門課程

- コンサート制作コース ● コンサートPAコース
- コンサート照明コース ● コンサート舞台コース
- イベント企画コース

### 音響芸術科 職業実践専門課程

- レコーディングエンジニア専攻 ● MAエンジニア専攻
- ラジオスタッフ専攻

### ダンスパフォーマンス科 職業実践専門課程

浦田キャンパスのみ

- プロダンサー専攻 ● バックダンサー専攻
- ダンス&ヴォーカル専攻 ● コレオグラファー(振付)専攻
- ダンスインストラクター専攻 ● テーマパークダンサー専攻

# 日本工学院 ミュージックカレッジ

## 日本工学院専門学校

## 日本工学院八王子専門学校

☎0120-123-351 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22

☎0120-444-700 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1

<https://www.neec.ac.jp/>

[@nihonkougakuin](https://www.instagram.com/nihonkougakuin)

[@neec\\_official](https://twitter.com/neec_official)

[nihonkogakuin](https://www.facebook.com/nihonkogakuin)



サウンド  
クリエイター

# 仕事は周りの人との 対話が大切です



専門学校東京ビジュアルアーツ

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょうか。今回はサウンドクリエイターの仕事について、専門学校東京ビジュアルアーツの樗木（ちしゃき）先生に伺いました。

— サウンドクリエイターの仕事について教えてください

**樗木**：「音楽を作る仕事」というのは次の2つに分類することができます。1つは作曲をメインとする「コンポーザー」という職種で、自身の楽曲を制作したり、第3者に提供するなど、純粋に曲を作る仕事のことを言います。もう1つはゲームやアニメをはじめ、映画やCMなど、ある作品に付随した音楽全般を作る仕事で、そこに従事する人たちのことを「サウンドクリエイター」と総称しています。ここ数年、サウンドクリエイターを志望する学生が増えているのですが、人気の背景にあるのは、SNSをはじめとするツールでの「動画投稿」にあると思います。例えば、米津玄師さんが好例だと思うのですが、「良い歌だな…」というところから始まり、「この人はどういう仕事をしているんだろう？」とか「普段は何をやっているんだろう？」という風に調べてみると、自身で歌って、作曲をして、編曲をして、動画を編集して…と、すべてをこなしているんですね。そういった部分からも、サウンドクリエイターという職種が身近に感じられているのではないかと思います。

— 入学前に、ある程度の演奏スキルや知識は必要ですか？

**樗木**：専門学校は何も知らない状態で入学しても、しっかりと授業を通じて指導し、卒業させる…というのが1つの目的ですので、特に必須の知識やスキルというのはありません。ただ、「あれば良いな…」というスキルはあって、例えば、パソコンで作曲をするので、パソコンの操作に慣れていないと、最初の段階で戸惑ってしまうかもしれません。音楽ソフトでなくても良いので、「パソコンの基本的な

操作に慣れておく」というのは、やっておいの方が良いと思います。

— この仕事の楽しいところや、やりがいを教えてください

**樗木**：音楽が好きで、作曲に興味があって…ということで就く職業ですので、まず仕事そのものが楽しいと思います（笑）。やりがいの部分で言いますと、いろいろな人たちに自身の音楽を聴いてもらうことになるので、そこも楽しいと感じる点ではないでしょうか。

— この仕事の大変なところを教えてください

**樗木**：作品に携わるという立場上、「締め切り」のある仕事なので、どうしても時間に追われてしまうという部分では、大変に感じることもあると思います。また、一から作品を生み出さなくてはいけないので、どうしても煮詰まったり、アイデアが思い付かないという時にも大変な思いをすることがあります。

— この仕事は、どんな人にオススメですか？

**樗木**：ネットサーフィンが得意な人にオススメです。例えば、何か気になることがあったら調べ物をしたり、物事を掘り下げていける人というのが、作曲の仕事に向いていると思います。というのも、曲が出来上がったら、「はい、おしまい」ではなくて、そこから何回も「こうしたら良いんじゃないか？」とか「こっちの方がもっと素敵かも…」という風に見直しをしたり、改善を繰り返していくことになります。「はい、曲が完成した！さあ、次だ！」というのではなく、どんどん掘り下げていける人の方が性格的にも合っていると思います。

— この仕事を続けるのに大切なことは何で

しょうか。3つほど教えてください

**樗木**：1つ目は「コミュニケーション能力」です。意外と作曲やモノを作る仕事というのは自分一人でやるイメージがあるかもしれないのですが、実はたくさんの人たちとコミュニケーションを取りながら進めていくことになるので、周りの人と対話をしながら仕事にあたるのが大切です。

2つ目は言い方が難しいのですが、「頑固さ」のようなものが必要になります。繰り返しになりますが、いろいろな人たちと関わることになるので、当然、様々な意見を聞くことになります。音楽は人によって捉え方や好みが分かれるものなので、その際に自分自身の中に「芯」がないと、「自分はどういう作品を作りたいのか？」ということを見失いがちになるので、そういう意味での、頑固さが必要だと思います。

3つ目は「持続する力」です。ここ数年、サウンドクリエイターの人気が高まっているほか、定年というものがなく、ずっと続けていくことができる仕事なので、人数も増えています。そういった中で、簡単に辞めることはできませんが、ある1つのことがうまくいかなかったからといって、そこですぐに諦めるのではなく、どんどん努力を重ね、ずっと続けていくことが大切なので、持続力も必要な要素の1つだと思います。



▲ゲームやアニメなどに付随した音楽を作る仕事です

✦ 音楽が好きなあなたへオススメの ✦

# OPEN CAMPUS

TOKYO  
VISUAL  
ARTS

初めてでも大丈夫！

## パート別！マンツーマンレッスン

▶ ボーカル ▶ ギター ▶ ベース ▶ ドラム ▶ キーボード

現役のプロミュージシャンによる本格パート別レッスン！

現役のプロミュージシャンでもある本校の講師が一人ひとりのレベルに合わせて丁寧にレッスンをいたします！基本のテクニックレッスンはもちろん、演奏の悩みをプロに聞いてもらう貴重なチャンスです！



5/4・21・28

予約はこちら



LESSON-1



予約はこちら



5/4・14・28

初めての人向け！

## サウンドクリエイター体験

作曲を理論的に学んでメロディーを組み立ててみよう！

メロディーの作り方なんて何もわからない！そんなあなたも大丈夫！音楽の3要素、メロディー・ハーモニー（コード）・リズムを使ってメロディーを理論的に組み立てる方法を教えます！まずはコードを自分で選び、メロディーをつけてみよう！

LESSON-2

自分のバンドメンバーで参加しよう！

## バンドレッスン講座

ライブや普段の練習で困っていることをプロが解決！

自分の組んでいるバンドの演奏や練習などについてのお悩みをプロのミュージシャンであるTVA講師が解決します！

いつものメンバーで参加して、楽しく演奏のクオリティを高めよう！  
※ご自身の組んでいるバンドでご参加ください。



予約はこちら



5/3・14

LESSON-3

## PREMIUM DREAM CAMPUS 開催！



年に一度の特別なオープンキャンパスを開催！この日だけの特別講座や特典が満載！未経験でも大丈夫！ぜひ参加して、業界デビューへの準備をスタートしよう！イベントは1日参加、両日参加、どちらでもOK！

経験不問・参加無料・要予約

6/3 SAT, 6/4 SUN 13:30~16:00

現役で活躍するプロの先生や在校生が丁寧に  
対応するので、ぜひお気軽にご参加ください。  
ご予約はこちら▶



### 音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導！実践的カリキュラムで憧れの業界へ！授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



PUBLIC ADDRESS



VOCAL / GUITAR / BASS / DRUMS



SOUND CREATOR



STAGE LIGHTING



RECORDING

TOKYO  
VISUAL  
ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 東京ビジュアルアーツ  
専門学校

# 東京ビジュアルアーツ

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室  
☎ 0120-64-6006  
Email: info@tva.ac.jp

LINE LINE



twitter



Instagram



設置学科：音楽総合学科／映像学科／マスコミ出版・芸能学科／写真学科／特殊メイク学科／パフォーミングアーツ学科／ダンス学科

音響関係



専門学校名古屋ビジュアルアーツ

## 感動を演出する一員になれる仕事です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょうか。今回は音響（コンサートPA）にまつわる仕事について、専門学校名古屋ビジュアルアーツ／音響学科の永田先生に伺いました。

ー コンサートにおける音響の仕事について教えてください

**永田**：高校生の皆さんに馴染みがあって、イメージがしやすいのは、ライブハウスにおけるPA（音響）の仕事ではないでしょうか。その次にわかりやすい例を挙げると、ドームやアリーナで開催されるライブや野外フェスティバルなどの大規模なコンサートやイベントにおけるPAをはじめ、小劇場やショッピングモールのイベント広場で行われるイベントに携わることもあるなど、様々な現場の「音」に携わる仕事になります。

軽音楽部に所属している皆さんであれば、ライブやコンサートは身近に感じると思うのですが、音楽以外にもトークイベントやファッションショー、演劇やミュージカルなど、催し物の規模の大小や内容の違いはありますが、「観客に音を届ける」という点では、どの現場も共通しており、そこで必要になるのが、PAの仕事になります。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

**永田**：音響に関する専門的な知識は入学後に基礎から学べますので、安心してください。高校時代にやっておくと良いことをアドバイスすると、「たくさんの音楽を聴いてください」ということでしょうか。自分の教養を広げられるのはもちろん、音楽のルーツにも触れられると思います。また、PAに直結する部分で言うと、ライブやコンサートをたくさん見て欲しいです。実際に足を運べるのがベストですが、難しい場合は配信ライブやライブ映像でも構いません。どんな形でも良いので、「ライブ」という

ものをできるだけ見て欲しいと考えています。音楽を聴いたり、ライブを見ることによって、そういったものが好きな気持ちをどんどん高めてもらいたいんですよね。これが本当に大切で、好きなことを仕事にしていく情熱にもつながるので、高校生のうちにその気持ちを高めておくことが大切だと思います。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

**永田**：PAの仕事は、お客さんや出演者と一緒に楽しさや感動を味わえるものです。特に本番はリアルタイムで進行するので気を抜くことができません、緊張もしますが、そういった空間を作る一員になれるのが楽しいところの1つであり、仕事の醍醐味だと思います。

また、出演者やスタッフの方々との信頼関係が深まり、必要とされているのを感じる瞬間に立ち会えると、とてもやりがいを感じます。毎日、音楽やエンターテインメントに触れられるのも、この仕事ならではの楽しいところではないでしょうか。音楽業界の相関関係やつながりがわかってきたり、新しい演習方法や音響技術に驚かされるなど、驚きと発見の連続です。

ー この仕事の大変なところを教えてください

**永田**：一般的な会社員のように、9時に会社へ出勤して、18時に退社するような毎日ではない点ですね。勤務時間が毎日固定されているわけではなく、現場によって会場入りの時間が違いますし、頻繁ではないかもしれませんが、朝がすごく早かったり、深夜まで作業をすることもありますが、就業時間が流動的になる点は知っておいて欲しいですね。ただし、現場作業がない日は会社へ出勤して、事務作業をしたり、機材のメンテナンスなどをするので、一概には言えないのですが、少

し特殊な業界ではあると思います。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか？

**永田**：1つ目は音楽やエンターテインメントへの情熱の気持ちを絶やさないことだと思います。苦しいと感じることがあっても、自分の気持ち次第で、いくらでもリカバーができるので、「好きだ！」という気持ちや「もっと良くしたい」というこだわりがあると、必然的にモチベーションが高まっていくと思うので、ぜひ情熱を維持してください。

2つ目は、失敗を糧にできる力を持つことです。いろいろなことをどんどん吸収していかないといけないため、いきなり完璧にはこなせません。ミスしてしまうこともあると思いますが、ミスしてしまったから、「ダメだ〜、終わった…」ではなくて、そのミスを糧にして、次につなげていく姿勢を保ち続けられると苦しくなくなりますし、自分自身の成長につながると思います。

3つ目は、健康な体を維持することです。音響の現場は体力勝負の世界で、体を壊してしまうと仕事になりません。足を捻挫したり、骨折などをしてしまうと、現場に行けなくなってしまいますので、日頃から怪我に気をつけて、健康を維持することが大切です。



▲ミキシングコンソールの操作方法を授業で学びます

NAGOYA

# VISUAL ARTS



公式HP

好きが私の原動力。

## パフォーミングアーツ学科

声優コース  
俳優・タレントコース  
ダンサーコース

## ミュージシャン学科

ボーカルコース  
ダンスボーカルコース  
ギターコース  
ベースコース  
ドラムコース  
キーボードコース

## 音響学科

PAコース  
照明コース  
企画・制作コース  
レコーディングエンジニアコース  
映像音響コース  
サウンドクリエイターコース

## 映像学科

バラエティ番組コース  
ドラマコース  
ライブ・中継技術コース  
映画監督コース  
映画技術コース  
動画ディレクターコース  
動画ミュージックビデオコース  
動画VFX・3DCGコース

## 写真学科

コマースフォトコース  
ライブフォトコース  
ファッションフォトコース  
スポーツフォトコース  
営業写真コース  
写真作家コース  
ブライダルフォトコース  
クリエイティブフォトコース



学校法人Adachi学園 / 専門学校

**NVA** 名古屋ビジュアルアーツ

NAGOYA VISUAL ARTS

文部科学省認定専修学校

職業実践専門課程認定校

お問い合わせ

入学相談室

TEL : 0120-7575-48

Email : go@n-visual.net





様々なプレイ・スタイルにマッチする、  
スタイリッシュでオール・ラウンドな“WS-STD”。  
まるでカスタムオーダーのような感覚でボディ・カラーをチョイス出来る  
トータル23カラーをラインナップ。

Choose your color.

選べる多彩な23カラー



WS Series **WS-STD** ¥Open Price  
Proudly made in Japan

**Greco**<sup>®</sup>



# バンドはクリエイティブだ！

軽音楽部は高校生の間で人気の高い部活動です。軽音楽部というと「音楽が好き」や「楽器演奏が楽しい」といった点が注目されますが、それだけではありません。バンドに大切なのは**コミュニケーション**と**チームワーク**と**クリエイティビティ**です。軽音楽部は社会に出てから必要とされるこれらの能力を音楽やバンド活動を通して学ぶことができる部活動です。バンド活動はメンバー同士で相談しないと何も進みません。軽音楽部での活動を通して、自分の意志を伝えたり、相手の意見を聞くことで「コミュニケーション力」や「協調性」を育むことができます。